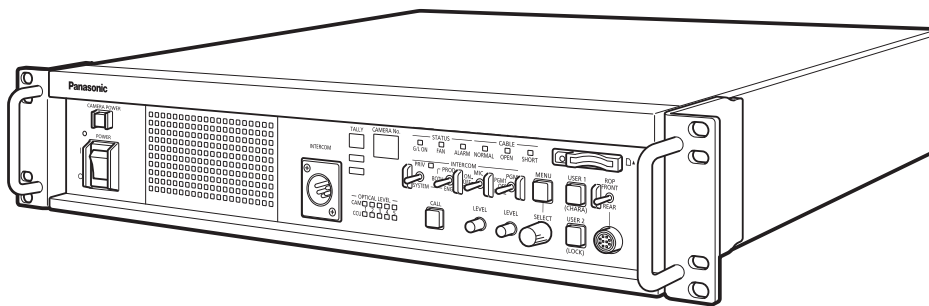


## 取扱説明書

カメラコントロールユニット

品番 **AK-UCU500**  
品番 **AK-UCU500S**



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に、「安全上のご注意」（4～6ページ）を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

# 目次

安全上のご注意（必ずお守りください。）	4	SD DETAIL	66
はじめに	7	HD PHASE	66
本書の見方	7	SD PHASE	67
商標および登録商標について	7	BAR ID	72
著作権について	7	RETURN SELECT	73
本書内のイラストや画面表示について	7	MONITOR	74
個人情報の保護について	7	UHD SETTING	75
略称について	8	UHD DETAIL	75
概要	9	UHD SKIN TONE DETAIL(1/2)	76
おしらせ	10	UHD SKIN TONE DETAIL(2/2)	77
必要なパーソナルコンピューター環境	10	UHD CHROMA	77
免責について	10	HD DETAIL(1/2)	78
ネットワークに関するお願い	10	HD DETAIL(2/2)	79
メモリーカードについて	11	HD SKIN TONE DTL(1/2)	80
HD SKIN TONE DTL(2/2)	81	HD CHROMA	81
HD CHROMA	81	AUDIO	82
MIC OUT	82	CCU INTERCOM TALK	83
CCU INTERCOM RECEIVE	83	STANDBY INTERCOM	84
COMMUNICATION	84	INTERCOM1	85
INTERCOM2	86	PGM	86
MAINTENANCE	87	START UP	88
SETUP	88	AUX	90
ANALOG GAIN	91	ND/CC NAME(1/2)	91
ND/CC NAME(2/2)	92	NETWORK	93
VERSION	93	PM VIEW SETTING(1/2)	94
PM VIEW SETTING(2/2)	95	PM OPERATION STATUS	95
SYSTEM	96	SD CARD	98
リファレンスファイルとシーンファイルの保存/読み込みについて	99	Web画面	100
ネットワークの設定	100	ソフトウェアについて	100
ソフトウェアについて	100	IP簡単設定ソフトウェアを使用して本機の設定を行う	100
IP簡単設定ソフトウェアを使用して本機の設定を行う	100	表示用プラグインソフトウェアをインストールする	102
表示用プラグインソフトウェアをインストールする	102	Web画面の表示	103
Web画面の表示	103	Web画面に関するおしらせ	103
Web画面に関するおしらせ	103	パーソナルコンピューターによるWeb画面の表示	103
パーソナルコンピューターによるWeb画面の表示	103	[Live]画面/[Setup]画面の切り替え	105
[Live]画面/[Setup]画面の切り替え	105	[Live]画面	106
[Live]画面	106	各部の名前とはたらき（[Live]画面）	107
各部の名前とはたらき（[Live]画面）	107	[Setup]画面	110
[Setup]画面	110	[Setup]画面へのログイン	110
[Setup]画面へのログイン	110	各部の名前とはたらき（[Setup]画面）	111
各部の名前とはたらき（[Setup]画面）	111	[Basic]画面	112
[Basic]画面	112	[Image]画面	113
[Image]画面	113	[User mng.]画面	120
[User mng.]画面	120	[Network]画面	122
[Network]画面	122	[Maintenance]画面	125
[Maintenance]画面	125	故障かな?とおもったら	127
安全上のご注意（必ずお守りください。）	4		
はじめに	7		
本書の見方	7		
商標および登録商標について	7		
著作権について	7		
本書内のイラストや画面表示について	7		
個人情報の保護について	7		
略称について	8		
概要	9		
おしらせ	10		
必要なパーソナルコンピューター環境	10		
免責について	10		
ネットワークに関するお願い	10		
メモリーカードについて	11		
HD CHROMA	81		
MIC OUT	82		
CCU INTERCOM RECEIVE	83		
COMMUNICATION	84		
INTERCOM1	85		
INTERCOM2	86		
PGM	86		
MAINTENANCE	87		
START UP	88		
SETUP	88		
AUX	90		
ANALOG GAIN	91		
ND/CC NAME(1/2)	91		
ND/CC NAME(2/2)	92		
NETWORK	93		
VERSION	93		
PM VIEW SETTING(1/2)	94		
PM VIEW SETTING(2/2)	95		
PM OPERATION STATUS	95		
SYSTEM	96		
SD CARD	98		
リファレンスファイルとシーンファイルの保存/読み込みについて	99		
ネットワークの設定	100		
ソフトウェアについて	100		
IP簡単設定ソフトウェアを使用して本機の設定を行う	100		
表示用プラグインソフトウェアをインストールする	102		
Web画面の表示	103		
Web画面に関するおしらせ	103		
パーソナルコンピューターによるWeb画面の表示	103		
[Live]画面/[Setup]画面の切り替え	105		
[Live]画面	106		
各部の名前とはたらき（[Live]画面）	107		
[Setup]画面	110		
[Setup]画面へのログイン	110		
各部の名前とはたらき（[Setup]画面）	111		
[Basic]画面	112		
[Image]画面	113		
[User mng.]画面	120		
[Network]画面	122		
[Maintenance]画面	125		
故障かな?とおもったら	127		

---

操作関係 .....	127
IP映像関係 .....	129
Web画面 .....	131
<b>資料 .....</b>	<b>132</b>
コネクターピンアサイン表 .....	132
前面パネル .....	132
背面パネル .....	132
前面部G/L ONインジケータ表示仕様 .....	138
外形寸法図 .....	139
<b>保証とアフターサービス（よくお読みください） ...</b>	<b>140</b>
修理を依頼される時 .....	140
<b>定格 .....</b>	<b>141</b>
<b>索引 .....</b>	<b>143</b>

## 安全上のご注意（必ずお守りください。）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



### 警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



### 注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

## 警告



### ■本機の設置や接続工事は販売店に依頼する

（設置や接続工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。）  
⇒必ず販売店に依頼してください。



### ■電源を入れたまま設置や接続工事、配線をしな

（火災や感電の原因となります。）

異常、故障時には直ちに使用を中止する



電源プラグを抜く

### ■異常があったときは、電源プラグを抜く

〔内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき、落下などで外装ケースが破損したとき、煙や異臭、異音などが出たとき〕

（そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。）

⇒本機を電源コンセントの近くに設置し、電源プラグに簡単に手が届くようにしてください。

⇒本機を電源から完全に遮断するには、電源プラグを抜く必要があります。

⇒お買い上げの販売店にご相談ください。



### ■電源プラグは、根元まで確実に差し込む

（差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。）

⇒傷んだプラグやゆるんだコンセントのまま使用しないでください。

### ■電源プラグのほこりなどは、定期的にとる

（プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災や感電の原因になります。）








⇒半年に一度はプラグを抜いて、乾いた布で拭いてください。







### ■付属品・オプションは、指定の製品を使用する

（本体に誤って指定外の製品を使用すると、火災や事故を起こす原因になります。）

### ■高精度な制御や微弱な信号を扱う電子機器の近くでは、電源を切る

（ペースメーカーや医療機器等の医療現場で使用するときには、本機からの電波が電子機器に影響をおよぼす場合があります、誤動作による事故の原因になります。）

 <b>警告</b>	
	<p>■電源コード・プラグが破損するようなことはしない                      [傷つける、加工する、高温部や熱機器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねるなど]                      （傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。）                      ⇒ 電源コードやプラグの修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。</p>
	<p>■コンセントや配線機器の定格を超える使い方や、交流100 V-240 V以外での使用はしない                      （たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。）</p>
	<p>■内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない                      （ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。）                      ⇒ 機器の上や近くに液体の入った花瓶などの容器や金属物を置かないでください。</p>
	<p>■不安定な場所に置かない                      （落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。）</p>
 分解禁止	<p>■分解や改造をしない                      （内部には電圧の高い部分があり、感電や火災の原因になります。また、使用機器を損傷することがあります。）                      ⇒ 内部の点検や修理などは、お買い上げの販売店にご相談ください。</p>
 接触禁止	<p>■雷が鳴り出したら、本機や接続ケーブルには触れない                      （感電の原因になります。）</p>
 水場使用禁止	<p>■水場で使用しない                      （火災や感電の原因になります。）</p>
 ぬれ手禁止	<p>■ぬれた手で接続ケーブルやコネクタに触れない                      （感電の原因になります。）</p>
	<p>■振動や強い衝撃を与えない                      （火災や感電の原因となります。）</p>
	<p>■光コネクタや光ファイバーの先端を直視しない                      （内部のレーザー光源を直視すると、視力障害の原因になることがあります。）</p>
	<p>■メモリーカード（別売品）は乳幼児の手の届くところに置かない                      （誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。）                      ⇒ 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。</p>

 <b>注意</b>	
	<p>■本機の放熱を妨げない            [押し入れや本箱など狭いところに入れない、テーブルクロスを掛けたりじゅうたんや布団の上に置かない、通風孔は、ふさがない、横倒し、逆さまにしない]            （内部に熱がこもり、火災の原因になります。）</p>
	<p>■油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない            （電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。たばこの煙なども製品の故障の原因になることがあります。）</p>
	<p>■直射日光の当たる場所や異常に温度が高くなる場所に置かない            （特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温（約60℃以上）になりますので、外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因になります。）            ⇒ 本機を絶対に放置しないでください。</p>
	<p>■電源プラグやコネクターを抜くときは、コードを引っ張らない            （コードが傷つき、火災や感電の原因になります。）            ⇒ 必ずプラグやコネクターを持って抜いてください。</p>
	<p>■本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない            （落下したり倒れたりして壊れ、けがの原因になります。また、重さで外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になります。）</p>
 電源プラグを抜く	<p>■長期間使用しないときや、お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く            （火災や感電の原因になります。）</p>
	<p>■コードを接続した状態で移動しない            （コードが傷つき、火災や感電の原因になります。また、コードが引っかかって、けがの原因になります。）</p>
	<p>■1年に1度ぐらいは、販売店に内部の掃除の相談をする            （本機の内部にほこりがたまったらそのまま使用すると、火災や故障の原因になります。）</p>
	<p>■落としたり、破損させたりしない            （本機を落としたり、破損させたりしたまま使用すると、火災や感電の原因となります。）            ⇒ 直ちに電源プラグを抜いて、販売店に連絡してください。</p>

# はじめに

## 本書の見方

### 商標および登録商標について

- Microsoft®、Windows®、Windows® 7、Windows® 8、Windows® 8.1、Internet Explorer®、ActiveX®およびDirectX®は、米国Microsoft Corporationの、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Apple、Mac、OS Xは、米国Apple Inc.の米国および他の国で登録された商標です。
- Intel®、Intel® Core™は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- SDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

### 著作権について

本機に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、並びに輸出法令に違反した輸出行為には禁じられています。

### 本書内のイラストや画面表示について

- イラストや画面表示は、実際と異なる場合があります。
- Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。
- Windowsのみ利用可能な機能には、【Windows】を付けて記載しています。

### 個人情報の保護について

本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた個人情報に該当します。<sup>\*1</sup>

法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

<sup>\*1</sup>：経済産業省「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における【個人情報に該当する事例】を参照してください。

## 略称について

本書では、以下の略称を使用しています。

- Microsoft® Windows® 7 Professional SP1 32/64ビット日本語版をWindows 7と表記しています。
- Microsoft® Windows® 8 Pro 32/64ビット日本語版をWindows 8と表記しています。
- Microsoft® Windows® 8.1 Pro 32/64ビット日本語版をWindows 8.1と表記しています。
- Windows® Internet Explorer® 8.0日本語版、Windows® Internet Explorer® 9.0日本語版、Windows® Internet Explorer® 10.0日本語版、Windows® Internet Explorer® 11.0日本語版をInternet Explorerと表記しています。
- SDメモリーカードとSDHCメモリーカードは、いずれも「メモリーカード」と記載しています。それぞれを分けて説明する場合は、個別に記載しています。
- スタジオハンディカメラを「カメラ」と記載しています。
- カメラコントロールユニットを「CCU」と記載しています。
- リモートオペレーションパネルを「ROP」と記載しています。
- マスターセットアップユニットを「MSU」と記載しています。

また本書では、機器の品番を次のように記載しています。

機器の品番	本書での記載
AK-HC5000	AK-HC5000
AK-HC5000S	
AK-UC3000	AK-UC3000
AK-UC3000S	
AK-HRP1000	AK-HRP1000
AK-HRP1000G	
AK-HRP1005G	AK-HRP1005
AK-UCU500	AK-UCU500
AK-UCU500S	
AK-MSU1000G	AK-MSU1000



---

## 概要

---

本機は、スタジオハンディカメラ（AK-HC5000：別売品、AK-UC3000：別売品）専用のカメラコントロールユニット（CCU）です。

スタジオハンディカメラ（以降カメラと記載）と光ファイバーマルチケーブル（別売品）で接続して使用します。

本機を使って、各種フォーマットの映像信号の入出力を行うことができます。\*1

3G-HD/HD/SD-SDI出力、アナログコンポジット出力、HD/SD-SDIリターン入力、VBSリターン入力、プロンプター入力（HD-SDI、アナログコンポジット）ができます。

HD-TRUNK出力、LAN-TRUNK端子\*2、TRUNK端子を搭載しています。

カメラとのインターカム通話、マイク音声出力を備えています。

また、タリーなどのシステムインターフェース入力も備えています。

ROP（AK-HRP1000：別売品、AK-HRP1005：別売品）をマルチケーブル（別売品）で接続すると、カメラや本機の調整や設定をROPで制御できます。

\*1：CCUのフォーマット設定に応じて、カメラ側でフォーマットおよび撮像モードを設定してください。

\*2：UHDモード、HSモードでは使用できません。

## お知らせ

### 必要なパーソナルコンピュータの環境

下記の条件を満たすホストコンピュータをご使用ください。

CPU	CPU Intel® Core™2 DUO 2.4 GHz以上推奨
メモリー	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>Windows</b> 1 GB以上 ただし、Microsoft® Windows® 8.1 / Microsoft® Windows® 8 / Microsoft® Windows® 7の64ビットの場合は、2 GB以上)</li> <li>● <b>Mac</b> 2 GB以上</li> </ul>
ネットワーク機能	100BASE-TX 1ポート
画像表示機能	解像度：1024×768ピクセル以上、 発色：True Color 24ビット以上
対応OSとWebブラウザ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>Windows</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● Microsoft® Windows® 8.1 Pro 64ビット/32ビット*1</li> <li>● Windows® Internet Explorer® 11.0*1*3</li> <li>● Microsoft® Windows® 8 Pro 64ビット/32ビット*1</li> <li>● Windows® Internet Explorer® 10.0*1*3</li> <li>● Microsoft® Windows® 7 Professional SP1 64ビット/32ビット*2</li> <li>● Windows® Internet Explorer® 11.0/10.0/9.0/8.0*3</li> </ul> </li> <li>● <b>Mac</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● OS X 10.10 Safari 8.0.4</li> <li>● OS X 10.9 Safari 7.0.2</li> <li>● OS X 10.8 Safari 6.1.2</li> </ul> </li> </ul>

\*1：デスクトップ用Internet Explorerをご利用ください。（Windows UIのInternet Explorerには対応していません）

\*2：Windows® XP 互換モードでは使用できません。

\*3：Internet Explorer® 64ビット版では使用できません。

### 免責について

当社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- 本機に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- お客様の誤使用や不注意による障害または本機の破損など
- お客様による本機の分解、修理または改造が行われた場合
- 本機の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示できないことによる不便・損害・被害
- 第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
- 取り付け方法の不備など、本商品の不良によるもの以外の事故に対する不便・損害・被害
- 登録した情報内容が何らかの原因により、消失してしまうこと
- 本体やメモリーカードまたはパーソナルコンピュータに保存された画像データ、設定データの消失あるいは漏えいなどによるいかなる損害、クレームなど

### ネットワークに関するお願い

本機はネットワークへ接続して使用する機能もあります。

ネットワークへ接続して使用する際には、以下のような被害を受けることが考えられます。

- 本機を経由した情報の漏えいや流出
- 悪意を持った第三者による本機の不正操作
- 悪意を持った第三者による本機の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。

- ファイアウォールなどを使用し、安全性の確保されたネットワーク上で本機を使用する。
- パーソナルコンピュータが接続されているシステムで本機を使用する場合、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的に行われていることを確認する。

また、以下の点にもご注意ください。

- 本機やケーブルなどが容易に破壊されるような場所には設置しない。

## メモリーカードについて

本機で使用するメモリーカードは、SD規格/SDHC規格に準拠したものをお使いください。

また、メモリーカードのフォーマットは、必ず本機で行ってください。

本機では、下記の容量のメモリーカードが使用できます。

SD:	2 GB
SDHC:	4 GB ~ 32 GBまで

なお、SDXCメモリーカードには対応していません。

取扱説明書に記載された情報以外の最新情報は、下記のWeb サイトをご参照ください。

(日本語) [https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services\\_proav](https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_proav)

(英語) <https://pro-av.panasonic.net/>

使用時、保管時は次の点にお気をつけください。

- 高温・多湿を避ける。
- 水滴を付けない。
- 帯電を避ける。

---

## 特長

---

### ■ 4K/HD/SDサイマル運用可能（AK-UC3000使用時）

AK-UC3000と組み合わせて使用することにより、4K映像（UHD）出力、HD映像信号出力およびSD映像信号を標準装備。

### ■ HD/SDサイマル運用可能（AK-HC5000使用時）

HS（ハイスピード）映像信号出力、HD映像信号出力およびSD映像信号を標準装備。

### ■ BAR ID表示

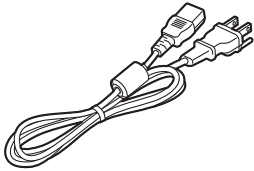
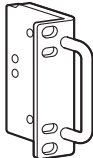
カラーバー信号に、映像の出力元などがわかるように文字を表示させて出力することが可能。

### ■ プロンプター

プロンプター入力を標準装備。（HD-SDI×1、アナログコンポジット×2）

## 付属品

- 包装材料は、商品を取り出したあと、適切に処理してください。

<p>電源コード……………1</p> 	<p>ラックマウントアダプター*1……………2</p> <p>➡ 「ラックマウントアダプターの取り付け」 (16ページ参照)</p> 
--	--

\*1：ラックマウントアダプターの取り付けねじは本体から取り外して使用します。

## 使用上のお願い

「安全上のご注意」に記載されている内容とともに、以下の事項をお守りください。

### ■ 取り扱いはていねいに

- 落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障や事故の原因になります。

### ■ 屋外での使用は避けてください

- 使用温度範囲は、0℃～40℃でお使いください。0℃以下の寒い所や、40℃以上の暑い所では内部の部品に悪影響を与えるおそれがあります。

### ■ ケーブルの抜き差しは電源を切って

- ケーブルの抜き差しは、必ず機器の電源を切ってから行ってください。

### ■ 湿気、ほこりの少ないところで

- 湿気、ほこりの多いところは、内部の部品がいたみやすくなりますので避けてください。

### ■ お手入れは

- 電源を切って乾いた布で拭いてください。
- 汚れが取れにくいときは、うすめた台所用洗剤（中性）を布にしみ込ませ、よく絞り、軽く拭いた後、水拭きしてから、乾いた布で拭いてください。

### NOTE

- ベンジンやシンナーなど揮発性のものは使用しないでください。
- 化学ぞうきんを使用するときは、その注意事項をよくお読みください。

### ■ 光ファイバーマルチケーブルについて

- 光ファイバーマルチケーブル（別売品）内の光ファイバーコネクタが汚れている場合は、光信号の送信状態が低下します。市販の光コネクタークリーナーで、指示通りに光コネクタ端面を清掃してください。

### ■ 消耗品について

- 冷却ファンは消耗品です。約10年（1日に8時間使用時）を目安に交換してください。冷却ファンの交換は、取扱店へご依頼ください。

### ■ 廃棄のときは

- 本機のご使用を終え、廃棄されるときは環境保全のため、専門の業者に廃棄を依頼してください。

### ■ 本製品に関するソフトウェア情報

本製品には、GNU General Public License(GPL)、ならびにGNU Lesser General Public License(LGPL)に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれており、お客様は、これらのソフトウェアのソースコードの入手・改変・再配布の権利があることをお知らせいたします。

- 本製品には、MIT-Licenseに基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。
- 本製品には、The BSD Licenseに基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。
- ソースコードの入手については、下記のWebサイトをご覧ください。  
[https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services\\_proav](https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_proav)  
なお、お客様が入手されたソースコードの内容等についてのお問い合わせは、ご遠慮ください。

## 設置上のお願い

「安全上のご注意」に記載されている内容とともに、以下の事項をお守りください。

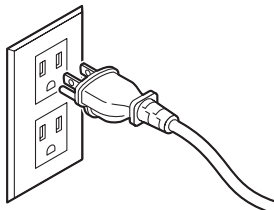
本機を設置するときや接続工事を行うときは、必ず、販売店に依頼してください。

### ■ 電源の接続について

- 付属の電源コードを必ず使用してください。
- 背面の[SIGNAL GND]端子は、システムのグラウンドに接続してください。
- 長時間使用しないときは、節電のため[POWER]スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

### ■ 電源プラグの接地について

- 付属の電源コードはアース端子付き3芯プラグです。接地端子を備えた3ピンのコンセントに接続してください。

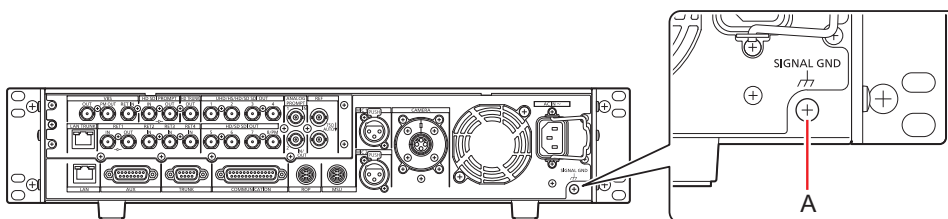


### NOTE

- 海外で使用する場合は、その国に合った接地端子付電源コードを準備してください。

### ■ 接地について

- 本体の[SIGNAL GND]端子から接地を行ってください。



A. [SIGNAL GND]端子

### ■ 取り扱いはいないに

- 落としたり、強い衝撃や振動を与えたりすると、故障や事故の原因になります。
- 内部に異物を入れないでください。  
水や金属、飲食物などの異物が内部に入ると、火災や感電の原因になります。

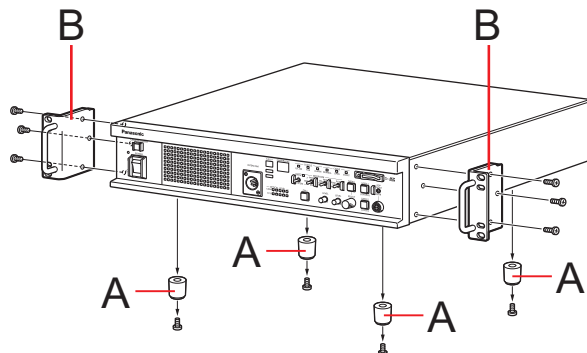
### ■ 設置場所について

- 本機は、屋内専用の機器です。
- 0℃以下の寒いところや、40℃以上の暑いところに設置しないでください。
- 直射日光の当たるところや温風の吹き出し口付近への設置は避けてください。
- 湿気やほこり、振動の多い場所に設置すると、故障の原因となります。

## ラックに取り付ける場合

### ラックマウントアダプターの取り付け

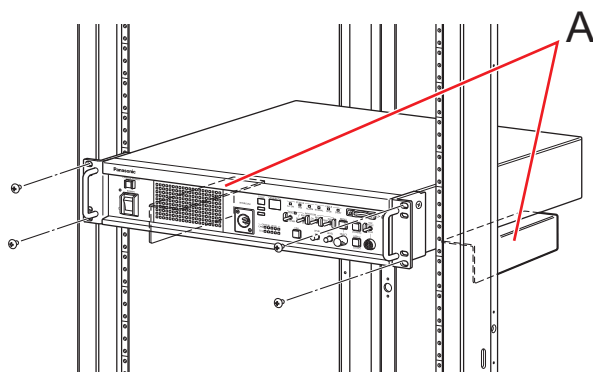
1. 本体に固定されているセット脚 (A) を外す  
プラスドライバーで取り外してください。
2. 付属のラックマウントアダプター (B) を取り付ける  
取り付け用のねじは付属していません。本体から取り付け用ねじをプラスドライバーで取り外して使用してください。  
ラックマウントアダプターを取り付けるねじは、110 N・m以上のトルクで締め付けてください。



- A. セット脚  
B. ラックマウントアダプター

### ラックへの取り付け

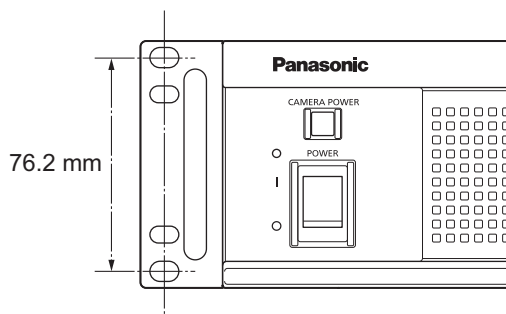
- EIA規格またはJIS規格相当品の19型標準ラック（奥行寸法：600 mm以上）に確実に取り付け使用してください。
- 収納するラックに適合したねじで、確実に固定してください。
- 本機の後部を支えるサポートガイド (A) を必ず取り付けてください。  
（サポートガイドは、ラックに適合するものを用意してください。）



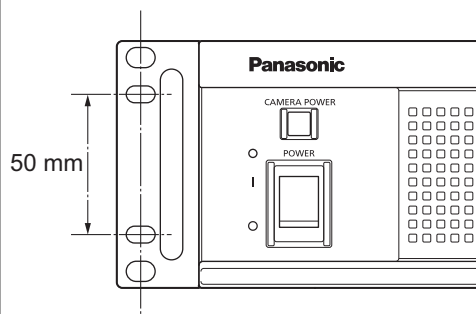
- A. サポートガイド

### 取り付け位置

EIA規格ラックの場合



JIS規格ラックの場合



### NOTE

- 設置の際、通風孔を塞がないようにしてください。



## 接続

### システムの構成

#### シリアル接続

本機とカメラを光ファイバermalチケーブル（別売品）で接続します。

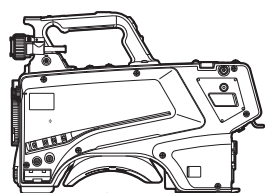
本機とROP（AK-HRP1000 / AK-HRP1005）をROPケーブル（別売品）で接続します。

接続のしかたについて、詳しくは「機器の接続」をご覧ください。

➡ 「機器の接続」（18ページ参照）

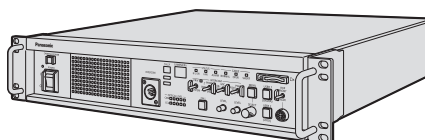
カメラ：

AK-UC3000 / AK-HC5000



光ファイバermalチケーブル  
（別売品）

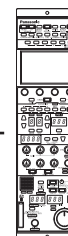
カメラコントロールユニット(CCU)：  
AK-UCU500



ROPケーブル(別売品)

ROP：

AK-HRP1000 /  
AK-HRP1005



#### IP接続

本機とカメラを光ファイバermalチケーブル（別売品）で接続します。

本機とROP（AK-HRP1000 / AK-HRP1005）を、PoE対応スイッチングハブを介してLANケーブル（ストレートケーブル：別売品）で接続します。

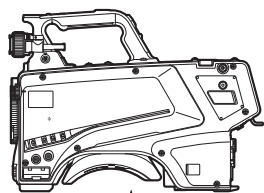
- 「ネットワークに関するお願い」をお読みいただいたうえで、接続してください。
- スwitchingハブはPoE対応のものを御使用ください。

接続のしかたについて、詳しくは「機器の接続」をご覧ください。

➡ 「機器の接続」（18ページ参照）

カメラ：

AK-UC3000 / AK-HC5000



光ファイバermalチケーブル  
（別売品）

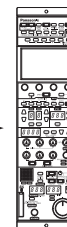
カメラコントロールユニット(CCU)：  
AK-UCU500



LANケーブル  
（ストレートケーブル）  
（別売品）

ROP：

AK-HRP1000 /  
AK-HRP1005



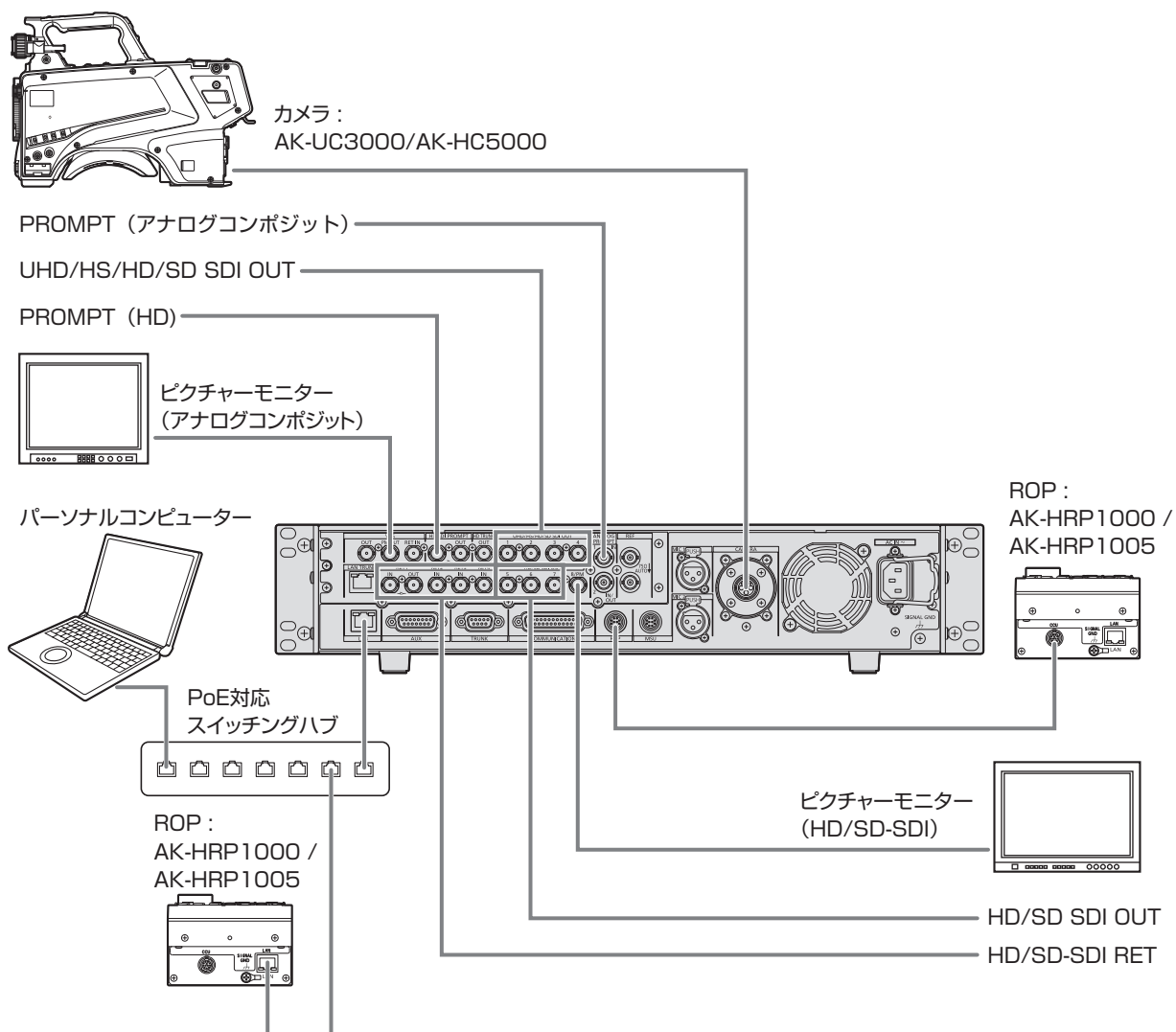
LANケーブル  
（ストレートケーブル）  
（別売品）



PoE対応スイッチングハブ

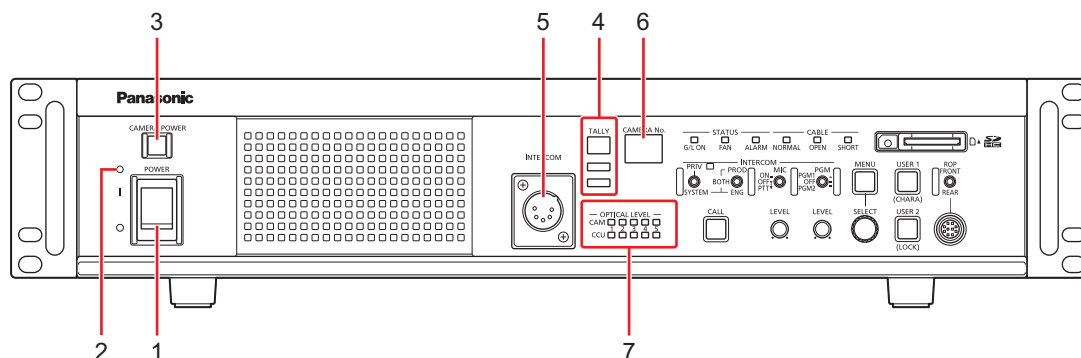
## 機器の接続

- 接続を行う前に、本機およびカメラの電源がOFFになっていることを確認してください。
- 本機とカメラを光ファイバマルチケーブルで接続します。  
AK-HC5000、AK-UC3000以外のカメらは、接続しないでください。
- 本機とROPを専用ケーブルで接続します。
- 本機の[POWER]スイッチをONにしてからカメラの電源をONにすると、ROPを使ってカメラを制御することができます。
- カメラの状態は、ピクチャーモニターに表示されます。  
➡ 「ピクチャーモニターの表示」 (25ページ参照)  
また、本機の設定をメニュー操作で行う場合は、ピクチャーモニターにメニュー画面を表示します。  
➡ 「メニュー操作について」 (37ページ参照)
- カメラやROPからケーブルを外すときは、カメラの電源をOFFにしてから本機の電源をOFFにしてください。
- スイッチングハブを使ってROPと本機をIP接続する場合、PoE対応のスイッチングハブをご使用ください。
- スイッチングハブを使ってROPと本機をIP接続しているとき、複数のROPを同時に操作した場合は後のROPが優先となります。



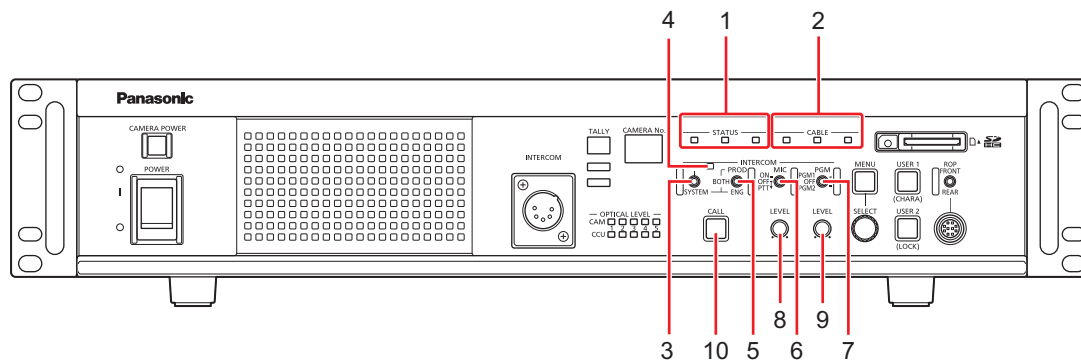
## 各部の名前とはたらき

## 前面パネル1



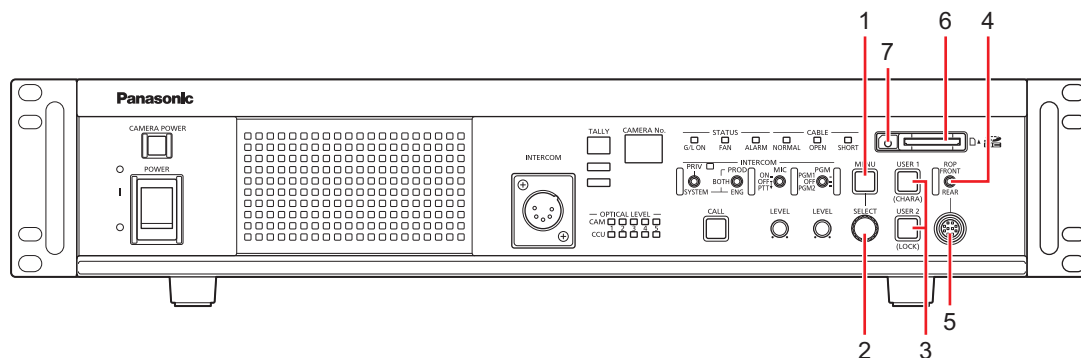
1	[POWER]スイッチ	<p>本機の電源スイッチです。 電源を入れるときは、ONのポジションにしてください。</p>
2	[POWER]ランプ	[POWER]スイッチをONにして、本機に電源が供給されると点灯します。
3	[CAMERA POWER]ボタン	<p>[CAMERA POWER]ボタンを押すと、本機からカメラへ給電を開始します。 カメラ側の状態により点灯する色が変わります。</p> <p><b>状態表示</b></p> <p>メニュー[CABLE CONNECTION]の設定が[HYBRID]の場合</p> <p>点灯 (緑) カメラの電源がONで、カメラとCCU間の通信が可能な状態 点灯 (赤) スタンバイ給電中で、カメラ側で電源がOFFにされている状態 点滅 (赤) スタンバイ給電中で、本機またはROPからカメラ電源がONにできる状態 消灯 カメラへ給電していないとき (ケーブルOPENなど)</p> <p>メニュー[CABLE CONNECTION]の設定が[FIBER]の場合</p> <p>点灯 (緑) カメラとCCU間の通信ができている状態 消灯 カメラとCCU間の通信ができていない状態</p>
4	[TALLY]ランプ	<p>タリー信号 (R、G、YL) が入力されているときは、常時点灯します。</p> <p>A. Rタリーランプ B. Gタリーランプ C. YLタリーランプ</p>
5	[INTERCOM]コネクター	<p>インターカムを接続するコネクターです。 カメラのインターカムラインと通話できます。 カメラの電源がOFFのときも、カメラとの通話が可能です。</p>
6	[CAMERA No.]ディスプレイ	本機に割り当てられたカメラナンバーを表示します。
7	[OPTICAL LEVEL]インジケータ	<p>光伝送の受信強度の表示です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>[CAM]インジケータ カメラ側の受信強度を表示します。</li> <li>[CCU]インジケータ CCU側の受信強度を表示します。</li> </ul>

## 前面パネル2



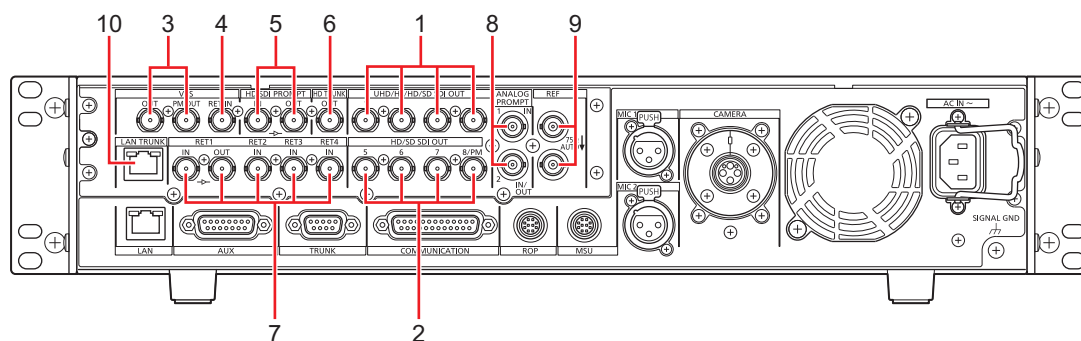
1	[STATUS]インジケータ	<p>本機の状態を点灯でお知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● [G/L ON]インジケータ 外部同期信号が同期しているときに点灯します。 ➡ 「前面部G/L ONインジケータ表示仕様」 (138ページ参照)</li> <li>● [FAN]インジケータ 本機の冷却ファンの回転数が正常値より低くなったときに点灯します。</li> <li>● [ALARM]インジケータ 本機で異常が発生したときに点灯します。</li> </ul>
2	[CABLE]インジケータ	<p>ケーブル接続の状態を点灯でお知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● [NORMAL]インジケータ 本機とカメラが光ファイバマルチケーブルで正常に接続されているときに点灯します。</li> <li>● [OPEN]インジケータ 本機とカメラが光ファイバマルチケーブルで接続されていないときに点灯します。</li> <li>● [SHORT]インジケータ 本機とカメラを接続しているケーブルが短絡しているときに点灯します。</li> </ul>
3	[PRIV/SYSTEM]切り替えスイッチ	<p>インターカムで通話する相手を切り替えるスイッチです。</p> <p><b>スイッチ位置</b></p> <p>PRIV :           本機とカメラ側とのプライベート通話をします。 SYSTEM :       システム側、およびカメラ側のインターカムと通話します。</p>
4	[PRIV]インジケータ	[PRIV/SYSTEM]切り替えスイッチのスイッチ位置がPRIVのときに点灯します。
5	[PROD/BOTH/ENG]切り替えスイッチ	インターカムで通話する相手を選択します。
6	[MIC]スイッチ	<p>インターカムマイクのON/OFFを切り替えるスイッチです。</p> <p><b>スイッチ位置</b></p> <p>ON :            インターカムマイクがONになります。 OFF :           インターカムマイクがOFFになります。 PTT :           スイッチを押している間のみ、インターカムマイクがONになります。</p>
7	[PGM]スイッチ	<p>インターカムに音声をミックスさせるスイッチです。</p> <p><b>スイッチ位置</b></p> <p>PGM1 :         インターカムにPGM1の音声をミックスします。 OFF :           インターカムにPGMの音声をミックスしません。 PGM2 :         インターカムにPGM2の音声をミックスします。</p>
8	[INCOM LEVEL]調整ダイヤル	インターカムの受話音量を調整するつまみです。
9	[PGM LEVEL]調整ダイヤル	インターカムのプログラムミックス音声の音量を調整するつまみです。
10	[CALL]ボタン	カメラ側およびROP側を呼び出します。 呼び出されると、赤く点灯します。

## 前面パネル3

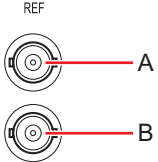


1	[MENU]ボタン	[MENU]ボタンを押すと、ピクチャーモニターにメニュー画面が表示され、[MENU]ボタンが点灯します。 メニューが表示されているときに[MENU]ボタンを押すと、メニューの表示が終了し、[MENU]ボタンも消灯します。 ➡ 「メニュー操作について」 (37ページ参照)
2	[SELECT]ダイヤル	メニュー画面操作用のジョグダイヤルです。 [SELECT]ダイヤルを右に回すとカーソルが下に移動し、左に回すとカーソルが上に移動します。 メニュー項目を選択するときは、[SELECT]ダイヤルを押します。 ➡ 「メニュー操作について」 (37ページ参照)
3	[USER 1], [USER 2]ボタン	機能割り当てができるボタンです。 機能の割り当ては、CCUメニューの[SETUP]で設定してください。 工場出荷時には以下の機能が割り当てられています。 [USER 1]ボタン：CHARA [USER 2]ボタン：LOCK ➡ 「SETUP」 (88ページ参照)
4	[ROP FRONT/REAR]切り替えスイッチ	前面と背面にある[ROP]コネクタを切り替えます。 CCUメニューの[MAINTENANCE] > [SETUP] > [ROP SW]の設定が[SWITCH SELECT]の場合に有効となります。 ➡ 「ROP SW」 (89ページ参照)
5	[ROP]コネクタ (FRONT)	ROP (別売品) を接続するコネクタです。
6	メモリーカードスロット	メモリーカード (別売品) を挿入します。 本機の設定を、メモリーカードを使って行うことができます。 ➡ 「SD CARD」 (98ページ参照)
7	メモリーカードアクセスランプ	メモリーカードにアクセスしているときに点灯します。

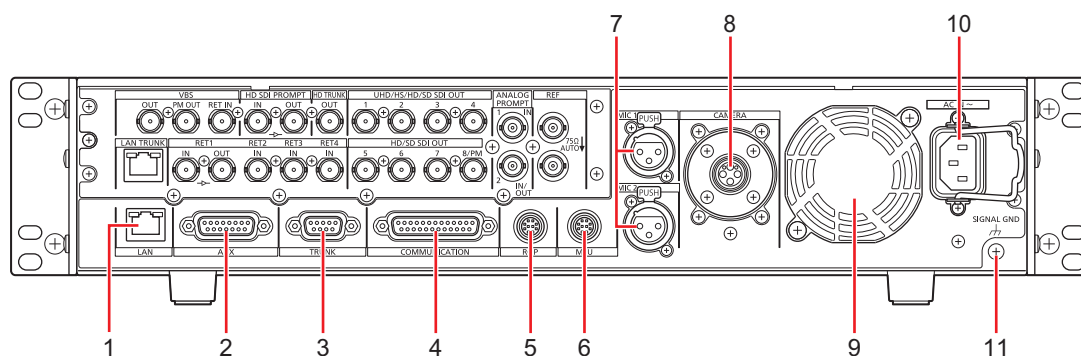
## 背面パネル1



1	[1]~[4] (UHD/HS/HD/SD SDI OUT)コネクタ	<p>UHD (AK-UC3000を接続)、HS (AK-HC5000を接続)、3G-HD、HD、SD映像信号出力コネクタ (BNC) です。</p> <p>CCUメニューの設定で、出力する信号を選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 「OUTPUT FORMAT(UHD)」 (53ページ参照)</li> <li>➡ 「OUTPUT FORMAT(HS)」 (55ページ参照)</li> <li>➡ 「OUTPUT FORMAT(HD)」 (56ページ参照)</li> <li>➡ 「OUTPUT FORMAT(UHD_HDR)」 (58ページ参照)</li> <li>➡ 「OUTPUT FORMAT(HS_HDR)」 (60ページ参照)</li> <li>➡ 「OUTPUT FORMAT(HD_HDR)」 (62ページ参照)</li> </ul>
2	[5]~[7], [8/PM] (HD/SD SDI OUT)コネクタ	<p>HDTV、SDTVのSDI信号出力コネクタ (BNC) です。CCUメニューの設定で、3G-HD/HD/SDの出力モードを選択できます。</p> <p>[8/PM]コネクタから出力するSDI出力は、CCUメニューの設定またはROPの制御で、本線映像の出力とピクチャーモニターの出力に切り替えが可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 「OUTPUT FORMAT(UHD)」 (53ページ参照)</li> <li>➡ 「OUTPUT FORMAT(HS)」 (55ページ参照)</li> <li>➡ 「OUTPUT FORMAT(HD)」 (56ページ参照)</li> <li>➡ 「OUTPUT FORMAT(UHD_HDR)」 (58ページ参照)</li> <li>➡ 「OUTPUT FORMAT(HS_HDR)」 (60ページ参照)</li> <li>➡ 「OUTPUT FORMAT(HD_HDR)」 (62ページ参照)</li> </ul>
3	[VBS OUT], [VBS PM OUT] コネクタ	<p>SDTVのアナログコンポジット信号出力コネクタ (BNC) です。</p> <p>[VBS PM OUT]コネクタからの出力は、CCUメニューの設定で、本機用とピクチャーモニター用の切り替えが可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 「SETTING(1/2)」 (64ページ参照)</li> </ul> <p>本機のアナログコンポジット信号はモニター用です。BB (ブラックバースト) 同期信号に対してフレームシーケンスロックはしません。</p>
4	[VBS RET IN]コネクタ	SDTVのリターン映像用アナログコンポジット信号入力コネクタ (BNC) です。
5	[HD SDI PROMPT IN], [HD SDI PROMPT OUT]コネクタ	<p>HD-SDIのプロンプター信号入力コネクタ (BNC) です。</p> <p>[HD SDI PROMPT OUT]コネクタからアクティブスルー信号が出力されます。</p>
6	[HD TRUNK OUT]コネクタ	カメラに入力されたHD SDI TRUNK信号が出力されます。
7	[RET 1 IN] ~ [RET 4 IN], [RET 1 OUT]コネクタ	<p>HDTV、SDTVのリターン映像用SDI信号入力コネクタ (BNC) です。</p> <p>3G、HD-SDI、SD-SDIは自動認識されます。</p> <p>[RET 1 IN]コネクタに入力した信号は、アクティブスルー信号として[RET 1 OUT]コネクタから出力されます。</p>
8	[ANALOG PROMPT 1 IN], [ANALOG PROMPT 2 IN/OUT]コネクタ	<p>プロンプター用SDアナログコンポジット信号の入力コネクタ (BNC) です。</p> <p>本機の電源がOFFのときは終端されません。</p> <p>[ANALOG PROMPT 2 IN/OUT]コネクタは、メニュー設定により「INに入力された信号の出力端子」または「ANALOG PROMPT 2の入力端子」に切り替えられます。ただし、本機の電源がOFFのときは信号は出力されません。</p>

9	[REF]コネクタ	<p>基準信号入力コネクタ（BNC）です。  BB（ブラックバースト）信号と3値同期信号が入力可能で、自動認識します。<sup>*1</sup>  ループスルー出力（B）にケーブルを接続しないときは、自動的に75 Ω終端になります。  ケーブルを接続すると、75 Ω終端は解除されます。  ループスルー出力（B）にケーブルを接続したときは、ケーブルの他方の端子をオープンのままにしないでください。</p> <p>REF</p>  <p>A. 基準信号入力コネクタ  B. ループスルー出力</p> <p>*1：[CCU MODE]が[1080/23.98psF]のときは、1080/23.98psF（47.95 Hz）の3値同期信号を入力してください。  フォーマットごとに対応する同期信号は「前面部G/L ONインジケータ表示仕様」を参照してください。  ➡「前面部G/L ONインジケータ表示仕様」（138ページ参照）</p>
10	[LAN TRUNK]コネクタ	カメラとCCU間の光伝送を利用して、LAN通信を伝送します。

## 背面パネル2



1	[LAN]コネクタ	ROP (AK-HRP1000 / AK-HRP1005) とIP接続するLAN コネクタ (RJ45) です。スイッチングハブを使用して10BASE-T/100BASE-TXのストレートケーブルで接続します。Web設定をする際には、この端子にパーソナルコンピュータを接続します。 ➡「Web画面」(100ページ参照)
2	[AUX]コネクタ	波形モニターと外部システム(ダウンコンパート方式、MICゲイン切り替え、アラーム出力、タリー出力)を制御するコネクタです。
3	[TRUNK]コネクタ	カメラのトランクデータ(RS-422、またはRS-232C)を、2系統送受信することが可能です。
4	[COMMUNICATION]コネクタ	インターカム信号とタリー信号を外部システムと接続するコネクタです。
5	[ROP]コネクタ	ROP(別売品)を接続するコネクタです。
6	[MSU]コネクタ	MSU(別売品)を接続するコネクタです。
7	[MIC1], [MIC2]コネクタ	カメラのマイク1、2のアナログ信号出力コネクタです。マイクレベルは、0 dBm/600 Ωです。
8	[CAMERA]コネクタ	光ファイバマルチケーブル(別売品)を接続するコネクタです。
9	冷却ファン	本機用の冷却ファンです。
10	ACインレット	AC電源入力用インレットです。付属の電源コードを接続し、3極のコンセントを使用して確実にアースを接続してください。
11	[SIGNAL GND]端子	システムのグラウンドに接続してください。



# ピクチャーモニター(PM)

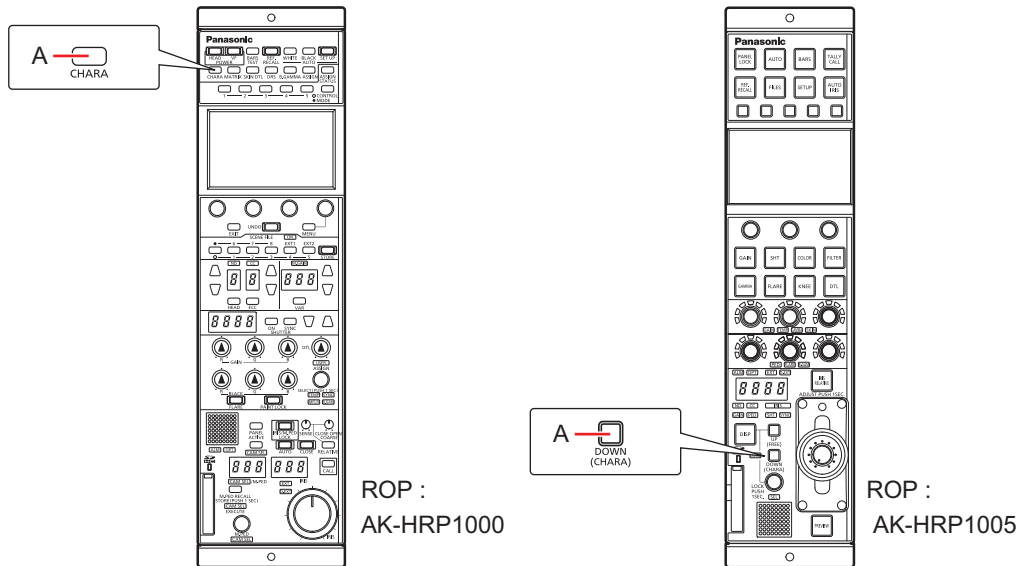
## ピクチャーモニターの表示

ROPの操作パネルで、カメラ状態やWARNINGなどをピクチャーモニターに表示します。

ROPの[CHARA]ボタン (A) を押して表示します。

- 本機 (AK-UCU500) の前面パネルの[USER]ボタンに[CHARA]が割り当てられている場合は、[USER]ボタンでも同じ操作を行えます。

カメラ状態やWARNINGなどが表示されているときにROPの[CHARA]ボタンを長押しすると、表示が消えます。



### A. [CHARA]ボタン

## 表示遷移

異常を検知すると、自動的にピクチャーモニターにWARNING情報が表示されます。

また、ピクチャーモニターにステータス情報を表示しているときやオペレーション情報を表示しているときでも、異常を検知すると優先的にWARNING情報が表示されます。

ピクチャーモニターの表示は、「WARNING表示」→「AUTO表示」→「ステータス表示」→「ROPメニュー表示」→「CCUメニュー表示」→「オペレーション表示」→「非表示」の優先順位で表示されます。

優先順位の高いWARNING情報が無くなると、次の優先順位のWARNING情報が表示されます。

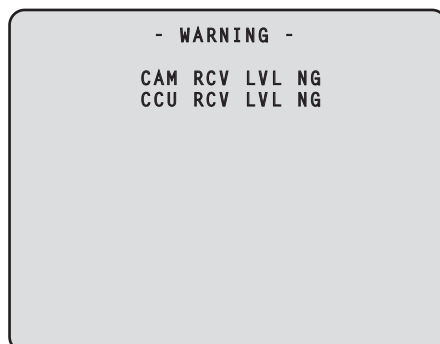
優先度	画面	ROPの接続	
		あり	なし
高 ↑ ↓ 低	WARNING表示	WARNING発生時に自動で表示。 ● 自己復旧 WARNING表示消去 ● ROPの[CHARA]ボタンを押す 表示無し→(WARNING)→IRIS→状態表示→Status1→Status2→Status3→Status4→Status5→Status1・・・ ● ROPの[CHARA]ボタンを長押しする WARNING表示消去	WARNING発生時に自動で表示。 ● 自己復旧 WARNING表示消去 ● 本機の[USER1]ボタンを押す (ボタンに[CHARA]が割り当てられているときに有効) ● 遷移元画面があるとき： 遷移元画面へ ● 遷移元画面がないとき： WARNING表示消去
	AUTO表示	自動表示	自動表示
	ステータス表示	ROPの[CHARA]ボタンで表示操作。 ● ROPの[CHARA]ボタンを押す 表示無し→(WARNING)→IRIS→状態表示→Status1→Status2→Status3→Status4→Status5→Status1・・・ ● ROPの[CHARA]ボタンを長押しする ステータス表示終了	—
	CCUメニュー表示 ● CCU(本機)のメニューを表示しているときにROPからカメラのメニューを表示させたときには、CCU(本機)のメニューが消えます。	本機のメニューボタンにより表示。 ● 本機の[SELECT]ダイヤルで操作	本機のメニューボタンにより表示。 ● 本機の[SELECT]ダイヤルで操作
	オペレーション表示	自動表示	自動表示
	非表示	—	—

## 表示情報

ピクチャーモニター (PM) に表示される内容です。

### WARNING表示

本機やカメラ、また光ファイバermalチケーブルに異常が検知されると、WARNING情報が表示されます。



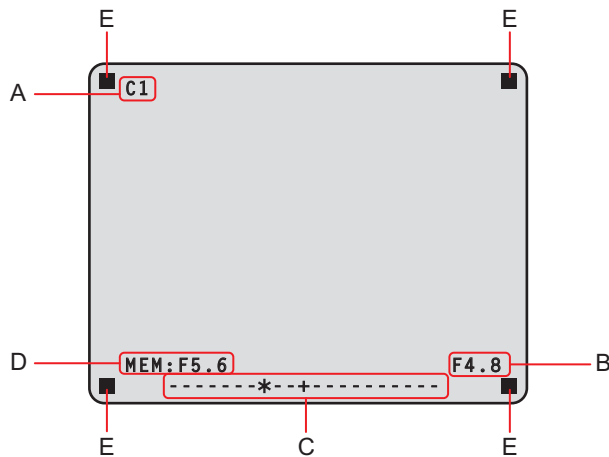
- 表示中に正常な状態に戻った場合は、WARNING情報の表示が消えます。
- WARNING情報の表示を手動で消す場合は、ROPの[CHARA]ボタンを長押しします。

### 表示される内容

表示項目	説明
CAM RCV LVL NG	カメラの受光レベルが低い
CCU RCV LVL NG	CCUの受光レベルが低い
CAM FAN NG	カメラの冷却ファンに異常がある
CCU FAN NG	CCUの冷却ファンに異常がある
CAM HIGH TEMP	カメラの温度が異常に高くなっている
CCU HIGH TEMP	CCUの温度が異常に高くなっている メッセージが表示されたまま使用し続けた場合、保護のためカメラへの給電が止まる場合があります。
CAM OVER TEMP	カメラの温度が高くなりすぎ、保護のためカメラが自動的に電源をOFFした
OVER LOAD	カメラへの給電回路の負荷が90%を超えた
POWER CONT ERROR	カメラへの給電回路に異常がある
CABLE OPEN	光ファイバermalチケーブルが接続されていない
CABLE SHORT	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 光ファイバermalチケーブルがショートしている</li> <li>● 本機に供給される電源電圧が瞬間的に低くなった 保護のためカメラへの給電が止まります。 すみやかに本機の電源を切り、原因を取り除いてから、本機の電源を入れてください。</li> <li>● カメラの故障など、上記以外の原因でカメラの電源起動が失敗している。</li> </ul>
FORMAT NG	CAMモードとCCUモードが一致していない
During data transfer (CAM←→ROP)	カメラとROPの間でデータ転送中

## アイリス表示

ピクチャーモニターへの情報表示が非表示のときに、ROPの[CHARA]ボタンを押すと表示します。



- A. カメラ番号
- B. アイリスF値
- C. アイリスレベル
- D. アイリスメモリー
- E. タリー情報

- 表示する項目は、CCUメニューの[MAINTENANCE] > [PM VIEW SETTING]画面で個別に設定します。ただし、[IRIS LEVEL]の設定が[OFF]のときには、この画面は表示されません。
- IRISのスケジュール表示は、CCUメニューの[MAINTENANCE] > [SETUP] > [IRIS SCALE]の設定内容で以下のように動作します。

### IRIS SCALE : FULLの場合



### IRIS SCALE : 2STOPの場合

- アイリスレベルは、IRIS MEMORYをしたときのアイリスF値をセンター (+) とし、現在のアイリスF値を「\*」で相対表示します。  
センター値 (+) と、現在のアイリスF値 (\*) が重なった場合、「▶\*◀」と表示されます。



- アイリスレベルが表示範囲の両端を超えた場合は▶または◀が点滅表示します。



- タリー情報 (E) について
  - 上段2箇所は赤タリーを、下段2箇所は赤、緑、黄タリーを表示します。
  - 赤、緑、黄タリーがすべてONのときには、上段は赤、下段左は緑、下段右は黄になります。
  - 赤、緑タリーがONのときには、上段は赤、下段は緑になります。

## 状態表示

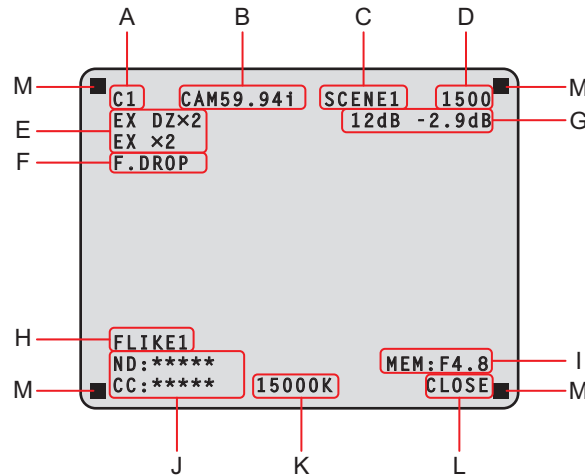
アイリス表示の画面でROPの[CHARA]ボタンを押して「状態表示画面」を表示します。

ただし、「IRIS LEVEL」の設定が「OFF」のときは、ピクチャーモニターへの情報非表示のときに、ROPの[CHARA]ボタンを押すと、最初に表示されます。

「状態表示画面」でもう一度[CHARA]ボタンを押すと「ステータス画面」が表示されます。

[CHARA]ボタンを押すごとに「ステータス表示 (1/5)」→「ステータス表示 (2/5)」→「ステータス表示 (3/5)」→「ステータス表示 (4/5)」→「ステータス表示 (5/5)」→「ステータス表示 (1/5)」…の順で表示が切り替わります。

### 状態表示画面



A. カメラ番号

B. システムフォーマット

C. シーンファイルNo.

SCENE FILEがOFFのときは表示されません。

D. シャッター値

E. エクステンダー情報

F. レンズ情報

G. ゲイン値

H. GAMMA MODE

GAMMAがOFFのときは表示されません。

I. アイリスメモリー

J. ND/CCフィルター値

K. 色温度

L. アイリスF値

M. タリー情報

- 表示する項目は、CCUメニューの[MAINTENANCE] > [PM VIEW SETTING]画面で個別に設定します。
- カメラフォーマットは、カメラから出力される信号のフォーマットを表示します。
- 状態表示画面でROPの[CHARA]ボタンを押すと「ステータス画面」が表示されます。
- タリー情報 (L) について
  - 上段2箇所は赤タリーを、下段2箇所は赤、緑、黄タリーを表示します。
  - 赤、緑、黄タリーがすべてONのときには、上段は赤、下段左は緑、下段右は黄になります。
  - 赤、緑タリーがONのときには、上段は赤、下段は緑になります。

ステータス表示 (1/5)

```

1/5 -Status1-
CAM No.          1
CAM FAN MODE     OFF
BLACK SHADING    OFF
WHITE SHADING    OFF
FLARE            OFF
GAMMA            OFF
BLACK GAMMA      OFF
KNEE             OFF
WHITE CLIP       OFF
DRS SW           OFF
MATRIX           OFF
SHUTTER          OFF
    
```

項目	表示範囲	備考
CAM No.	1～99	カメラ番号を表示します。
CAM FAN MODE	OFF POWERFUL SILENT NORMAL	カメラFANの動作モードを表示します。
BLACK SHADING	OFF ON	ブラックシェーディングの状態を表示します。
WHITE SHADING	OFF ON	ホワイトシェーディングの状態を表示します。
FLARE	OFF ON	FLAREの状態を表示します。
GAMMA	OFF ON	ガンマ補正の状態を表示します。
BLACK GAMMA	OFF ON	ブラックガンマの状態を表示します。 ● 低光量部分で映像信号の増幅率を変更する機能です。
KNEE	OFF ON	ニー機能の状態を表示します。 ● 映像信号のあるレベル（ニーポイント）を超えた部分について、減衰をかけて飽和しにくくする機能です。
WHITE CLIP	OFF ON	ホワイトクリップ機能の状態を表示します。
DRS SW	OFF ON	DRS SWの状態を表示します。
MATRIX	OFF ON	マトリクス機能の状態を表示します。 ● 彩度と色相を補正する機能です。
SHUTTER	カメラ側での設定値	電子シャッターのスピードを表示します。 ● 設定値については、カメラの取扱説明書を参照してください。

ステータス表示 (2/5)

```

2/5 -Status2-
UHD DETAIL                ON
UHD SKIN TONE DETAIL     ON
HD DETAIL                 ON
HD SKIN TONE DETAIL     ON
ND FILTER                 ****
CC FILTER                 ****
LENS EXTENDER            1.0
AUTO IRIS                 ON
SCENE FILE                SCENE1

ASU REF                   USER1
ASU MODE                  OUT FULL
    
```

項目	表示範囲	備考
UHD DETAIL	OFF ON	UHD DETAILの状態を表示します。
UHD SKIN TONE DETAIL	OFF ON	肌色ディテール機能の状態を表示します。 ● 肌色にかかったディテール成分を抑圧する機能
HD DETAIL	OFF ON	HD DETAILの状態を表示します。
HD SKIN TONE DETAIL	OFF ON	肌色ディテール機能の状態を表示します。 ● 肌色にかかったディテール成分を抑圧する機能
ND FILTER	****	NDフィルターの名称を表示します。 ● NDフィルター1～5に該当する名称（4文字）が表示されます。 ● CCUメニューで設定した名称が表示されます。
CC FILTER	****	CCフィルターの名称を表示します。 ● CCフィルターA～Eに該当する名称（5文字）が表示されます。 ● CCUメニューで設定した名称が表示されます。
LENS EXTENDER	1.0 2.0	レンズエクステンダーの倍率を表示します。
AUTO IRIS	OFF ON	オートアイリス機能の状態を表示します。
SCENE FILE	OFF --- SCENE1～SCENE8	選択されているシーンファイルを表示します。
ASU REF	FACTORY USER1 USER2 USER3 REF1 REF2 REF3	オートセットアップ時のリファレンスファイルを表示します。
ASU MODE	OUT FULL OUT EASY	オートセットアップモードを表示します。

ステータス表示 (3/5)

```

3/5 -Status3-

DOWNCONVERT MODE      SC
UPCONVERT MODE        SC
RETURN1                RET1
RETURN2                RET2
RETURN3                RET3
RETURN4                RET4
    
```

項目	表示範囲	備考
DOWNCONVERT MODE	SC SQ LB LINK	ダウンコンバートモードを表示します。 表示される文字は以下の名称を表しています。 SC : SIDECUT SQ : SQUEEZE LB : LETTERBOX LINK : LINK
UPCONVERT MODE	SC SQ LB LINK	アップコンバートモードを表示します。 表示される文字は以下の名称を表しています。 SC : SIDECUT SQ : SQUEEZE LB : LETTERBOX LINK : LINK
RETURN1	RET1 RET2 RET3 RET4 VBS	SDIリターン信号1~4の入力フォーマットの割り付け状態を表示します。
RETURN2		
RETURN3		
RETURN4		



ステータス表示 (4/5)

```

4/5 -Status4-
SDI OUTPUT1          UHD
SDI OUTPUT2          UHD
SDI OUTPUT3          UHD
SDI OUTPUT4          UHD
SDI OUTPUT5          HD_1080i
SDI OUTPUT6          HD_1080i
SDI OUTPUT7          HD_1080i
SDI OUTPUT8          HD_1080i
    NORMAL/PM        NORMAL
3G SDI               LEVEL-A
UHD OUTPUT FORMAT    INTERLEAVE
HDR COLORIMETRY      BT.709
    
```

項目	表示範囲	備考
SDI OUTPUT1	UHD	SDI OUT1～SDI OUT4の出力フォーマットを表示します。
SDI OUTPUT2	HS	
SDI OUTPUT3	3G	
SDI OUTPUT4	HD	
	SD	
	UHD_HDR	SDI OUT5～SDI OUT7の出力フォーマットを表示します。
	HS_HDR	
	HD_HDR	
	HD_SDR	
	SD_SDR	
	UHD	
	HS	
	3G	
	HD_1080i	
	HD_1080p	
	HD_720p	
	SD	
	UHD_HDR	SDI OUT8の出力フォーマットを表示します。
	HS_HDR	
	3G_HDR	
	HD_HDR_1080i	
	HD_HDR_1080p	
	HD_SDR_1080i	
	HD_SDR_1080i	
	HD_SDR_1080i	
	HD_HDR_720p	
	HD_HDR_720p	
	SD_SDR	
	HD_1080i	
	HD_1080p	
	HD_720p	
	SD	
	HD_HDR_1080i	
	HD_HDR_1080p	
	HD_SDR_1080i	
	HD_SDR_1080i	
	HD_SDR_1080i	
	HD_HDR_720p	
	HD_HDR_720p	
	SD_SDR	
SDI OUTPUT8 NORMAL / PM	PM	SDI OUT8に出力される信号を表示します。
	NORMAL	
3G SDI	LEVEL-A	3G出力時の出力形式を表示します。
	LEVEL-B	
UHD OUTPUT FORMAT	INTERLEAVE	SDI OUT1～SDI OUT4の端子から出力するUHD信号の形式 (INTERLEAVE、SQUARE) を表示します。
	SQUARE	
HDR COLORIMETRY	BT.709	Y/C変換の係数を表示します。
	BT.2020	

ステータス表示 (5/5)

```

5/5 -Status5-
COMPOSITE PM
BUTTON ASSIGN
USER1 CHAR
USER2 MENU/USER1 LOCK
ROP SW REAR ONLY
HOURS CCU *****H
CABLE OPEN
CABLE SHORT
CAM RECEIVE LEVEL ■■■■■
CCU RECEIVE LEVEL ■■■■■
VERSION XX0.00-00-0.00
    
```

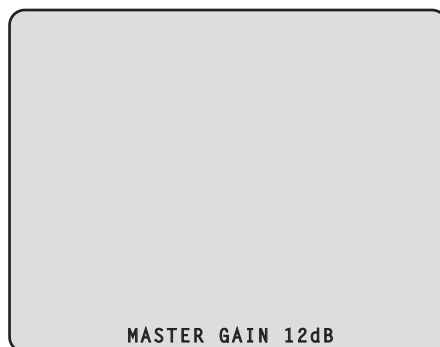
項目	表示範囲	備考
COMPOSITE	PM NORMAL	[VBS PM OUT]コネクタから出力される信号を表示します。
BUTTON ASSIGN USER1	NONE CHARA BARS CLEAN	[USER1]ボタンに割り当てられている機能を表示します。
BUTTON ASSIGN USER2	NONE CHARA MENU/USER1 LOCK BARS CLEAN	[USER2]ボタンに割り当てられている機能を表示します。
ROP SW	FRONT ONLY REAR ONLY SWITCH SELECT	[ROP]コネクタの使用状態（前面/背面）を表示します。
HOURS CCU	*****H	CCUの稼働累積時間を表示します。
CABLE OPEN	(消灯)	光ファイバermalチケーブルが接続されていない場合に点滅します。
CABLE SHORT	(消灯)	光ファイバermalチケーブルがショートしている場合に点滅します。
CAM RECEIVE LEVEL	■■■■■	カメラが受信する光信号のレベルを5段階で表示します。
CCU RECEIVE LEVEL	■■■■■	本機が受信する光信号のレベルを5段階で表示します。
VERSION	---	本機のソフトウェアバージョンを表示します。

## オペレーション表示

ROPの操作パネルで下記の操作を行ったとき、その内容が画面下部に約4秒間表示されます。

- マスターゲインの変更
- 電子シャッターの変更
- レンズエクステンダーの変更
- シーンファイルの変更
- REF LOADの変更
- FILTERの変更

なお、表示時間は、メニューの「MAINTENANCE」>「PM OPERATION STATUS」>「STATUS DISP TIME」で変更できます。



項目	表示範囲	備考
MASTER GAIN	カメラ側での設定値	マスターゲインの値を表示します。 ● 設定値については、カメラの取扱説明書を参照してください。
SHUTTER	カメラ側での設定値	電子シャッターのスピードを表示します。 ● 設定値については、カメラの取扱説明書を参照してください。
LENS EXT	1.0 2.0	レンズエクステンダーの倍率を表示します。 ● レンズエクステンダーの倍率が2倍に設定されている場合は、「2.0」と表示します。他の場合は、「1.0」と表示します。
SCENE FILE	OFF 1 ~ 8	シーンファイル名を表示します。
REF LOAD	FACTORY USER1 ~ USER3 REF1 ~ 3	リファレンスファイルの呼び出しで読み込んだリファレンスファイルを表示します。
FILTER	**** (ND/CCフィルター名)	NDフィルター/CCフィルターの名称を表示します。

## AUTO表示

ピクチャーモニターにメニューを表示していないときに下記の操作を行ったとき、動作した内容が画面下部に表示されます。

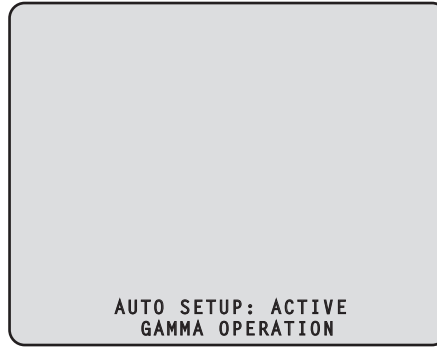
- AWB (オートホワイトバランス) 機能
- ABB (オートブラックバランス) 機能
- AUTO SETUP (オートセットアップ) 機能

AUTO SETUP動作表示のときは、動作が終了するまで表示を続けます。

動作が完了すると、4秒後に表示が消えます。

動作が完了できなかった場合は、AUTO機能のNGを解除するまで表示します。

なお、表示時間は、メニューの[MAINTENANCE] > [PM OPERATION STATUS] > [STATUS DISP TIME]で変更できます。



項目	表示内容
AWB	AWB : OK
	AWB : ACTIVE
	AWB : G/B/R NG
	AWB : BREAK
ABB	ABB : OK
	ABB : ACTIVE
	ABB : G/B/R NG
	ABB : LENS OPEN
	ABB : BREAK
AUTO SETUP	AUTO SETUP : OK (下段にオペレーション詳細情報が表示されます)
	AUTO SETUP : NG (下段にNG詳細情報が表示されます)
	AUTO SETUP : BREAK

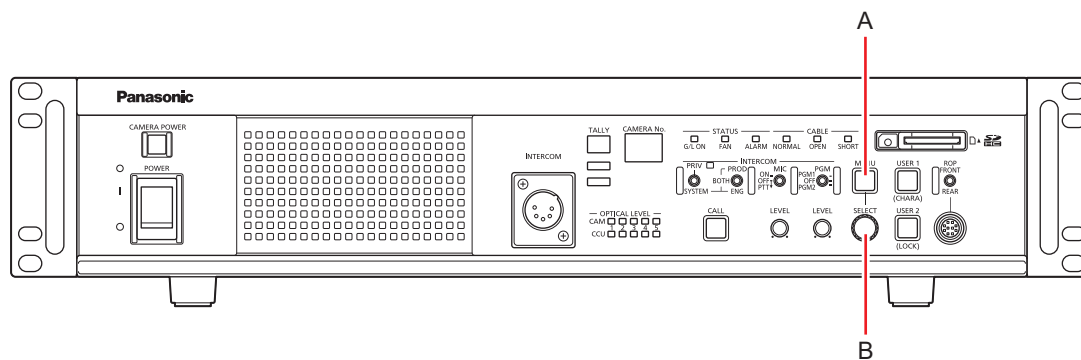
- **AUTO SETUPオペレーション詳細情報**

表示内容
B.SHD OPERATION
W.SHD OPERATION
GAMMA OPERATION
FLARE OPERATION
AWB OPERATION
ABB OPERATION
NOT RUNNING ILLEGAL MODE

# CCUメニュー

## メニュー操作について

本機を操作して、ピクチャーモニターのメニュー画面を見ながら、前面パネルの[MENU]ボタンと[SELECT]ダイヤルを操作します。



- A. [MENU]ボタン
- B. [SELECT]ダイヤル

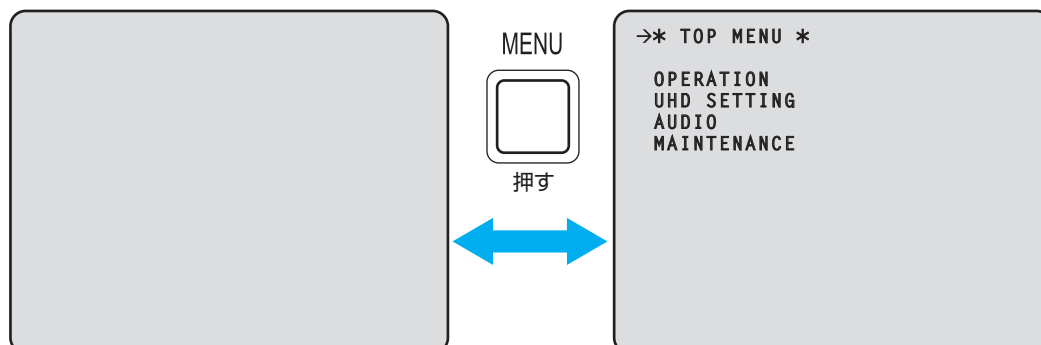
## メニューの表示と非表示

以下の手順でメニューの表示/非表示を切り替えます。

### 1. [MENU]ボタンを押す

[MENU]ボタンが点灯し、メニュー (TOP MENU) が表示されます。

メニューが表示されているときに[MENU]ボタンを押すと、メニューの表示が終了し、[MENU]ボタンが消灯します。



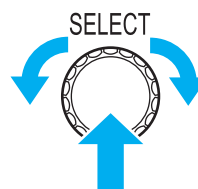
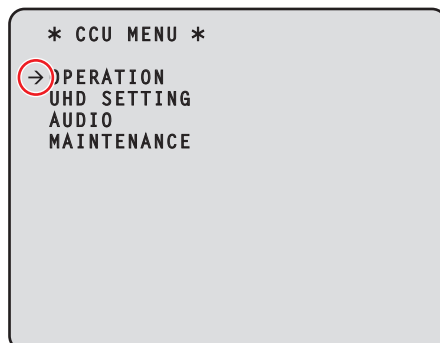
## 基本的なメニュー操作のしかた

以下の手順でメニュー項目の選択および設定を行います。

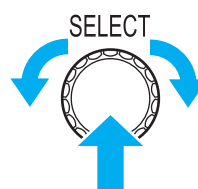
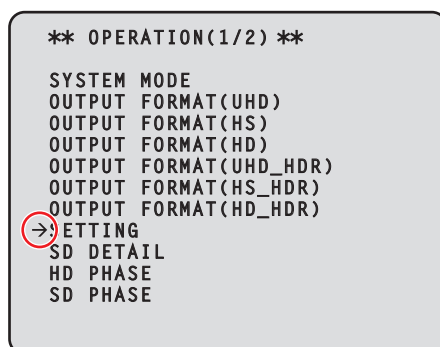
1. [CCU MENU]で[SELECT]ダイヤルを回して[OPERATION]または[MAINTENANCE]を選択し、[SELECT]ダイヤルを押す

選択した項目（[OPERATION]または[MAINTENANCE]）のメニュー項目が一覧で表示されます。

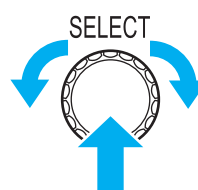
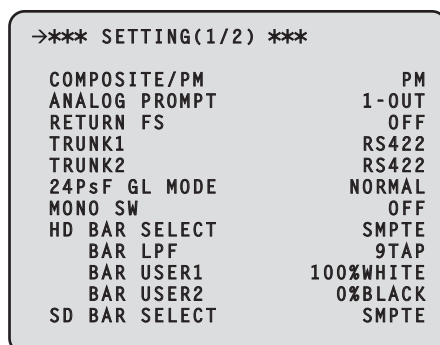
- [SELECT]ダイヤルを右に回すとカーソルが下方向に移動し、左に回すとカーソルが上方向に移動します。



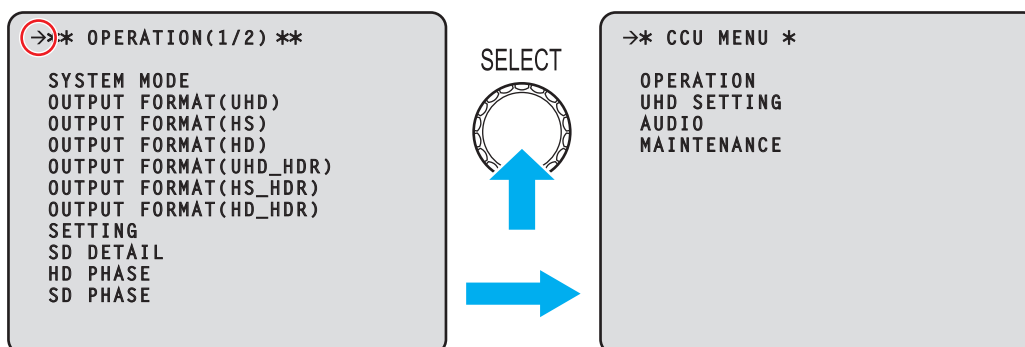
2. [SELECT]ダイヤルを回して設定するメニュー項目にカーソルを移動し、[SELECT]ダイヤルを押す



選択したメニュー項目の一階層下の設定画面が表示されます。

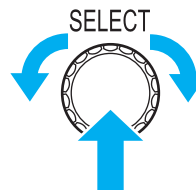


- メニューのタイトルにカーソルを合わせて[SELECT]ダイヤルを押すと[CCU MENU]に戻ります。



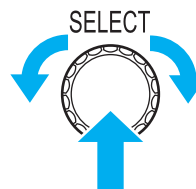
3. [SELECT]ダイヤルを回して設定するメニュー項目にカーソルを移動し、[SELECT]ダイヤルを押す  
 選択されたメニュー項目の設定値が点滅し、設定値を変更することができます。

*** SETTING(1/2) ***	
→) OMPOSITE/PM	<del>PM</del>
ANALOG PROMPT	1-OUT
RETURN FS	OFF
TRUNK1	RS422
TRUNK2	RS422
MONO SW	OFF
HD BAR SELECT	SMPTE
BAR LPF	9TAP
BAR USER1	100%WHITE
BAR USER2	0%BLACK
SD BAR SELECT	SMPTE



4. [SELECT]ダイヤルを回して値を変更し、[SELECT]ダイヤルを押す  
 [SELECT]ダイヤルを回すと設定値が切り替わり、[SELECT]ダイヤルを押すと設定値が決定します。

*** SETTING(1/2) ***	
→) OMPOSITE/PM	<del>NORMAL</del>
ANALOG PROMPT	1-OUT
RETURN FS	OFF
TRUNK1	RS422
TRUNK2	RS422
MONO SW	OFF
HD BAR SELECT	SMPTE
BAR LPF	9TAP
BAR USER1	100%WHITE
BAR USER2	0%BLACK
SD BAR SELECT	SMPTE



設定値が決定して点滅が止まると、カーソルを移動することができます。

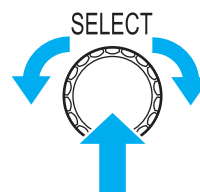
点滅表示状態で設定値を切り替えたときに設定が反映されるメニュー項目と、[SELECT]ダイヤルを押して設定値が確定されたときに設定が反映されるメニュー項目があります。



## 一行に複数の設定項目があるメニュー項目の操作

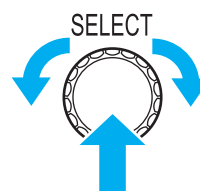
1. [SELECT]ダイヤルを回して、設定するメニュー項目にカーソルを移動し、[SELECT]ダイヤルを押す  
カーソルが「↓」の表示になり、選択したメニュー項目中の設定項目に[SELECT]ダイヤルでカーソルを移動させることができます。

*** BAR ID ***		
BAR ID SWITCH		OFF
BRIGHTNESS		100%
ID1 POSITION	↓	:00 H:00
ID1		0000
ID2 POSITION	V:00	H:00
ID2		2222
OFFSET	V:000	H:000



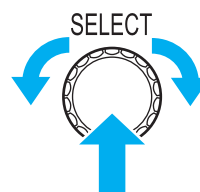
2. [SELECT]ダイヤルを回して、設定する項目にカーソルを移動し、[SELECT]ダイヤルを押す  
選択された項目の設定値が点滅し、設定値を変更することができます。

*** BAR ID ***		
BAR ID SWITCH		OFF
BRIGHTNESS		100%
ID1 POSITION	V:00	↓:00
ID1		0000
ID2 POSITION	V:00	H:00
ID2		2222
OFFSET	V:000	H:000



3. [SELECT]ダイヤルを回して値を変更し、[SELECT]ダイヤルを押す  
[SELECT]ダイヤルを回すと設定値が切り替わり、[SELECT]ダイヤルを押すと設定値が決定します。

*** BAR ID ***		
BAR ID SWITCH		OFF
BRIGHTNESS		100%
ID1 POSITION	V:00	↓H:05
ID1		0000
ID2 POSITION	V:00	H:00
ID2		2222
OFFSET	V:000	H:000



設定値が決定して点滅が止まると、カーソルを移動することができます。

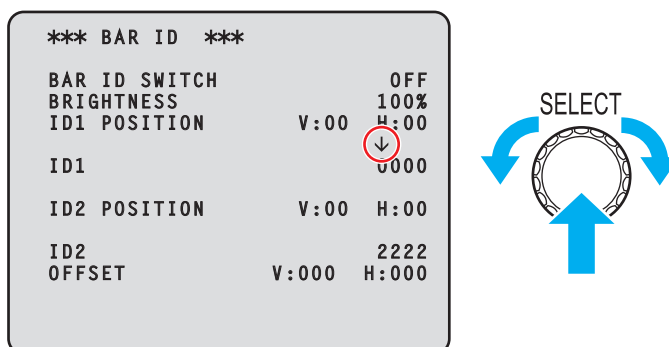
カーソルがメニュー項目の先頭にある状態で[SELECT]ダイヤルを押すと、カーソルが「→」になり、メニュー項目を選択することができます。

*** BAR ID ***		
BAR ID SWITCH		OFF
BRIGHTNESS		100%
→ ID1 POSITION	V:00	H:05
ID1		0000
ID2 POSITION	V:00	H:00
ID2		2222
OFFSET	V:000	H:000

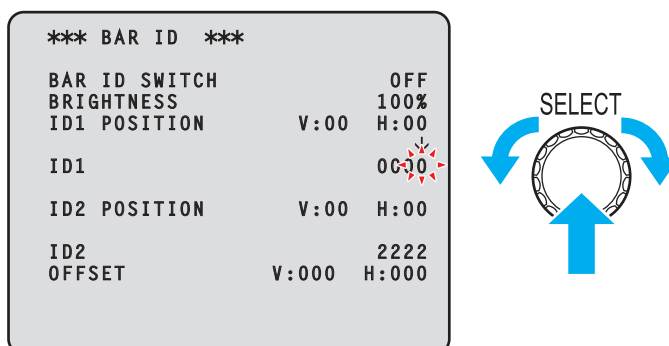


## 文字の入力

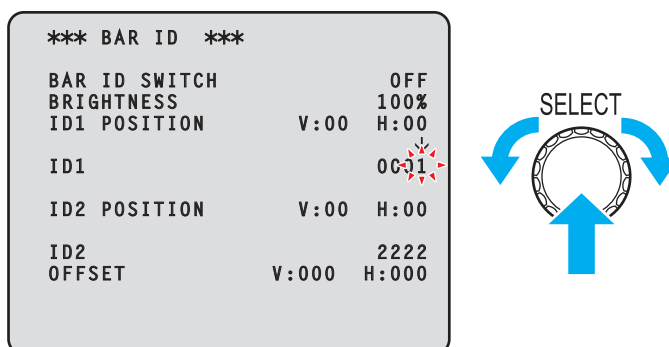
1. [SELECT]ダイヤルを回して、文字を入力するメニュー項目にカーソルを移動し、[SELECT]ダイヤルを押す  
カーソルが「↓」の表示になります。[SELECT]ダイヤルを回すと次の文字（前の文字）にカーソルを移動させることができます。



2. [SELECT]ダイヤルを回して文字を入力する位置にカーソルを移動し、[SELECT]ダイヤルを押す  
選択された文字が点滅し、文字を変更することができます。

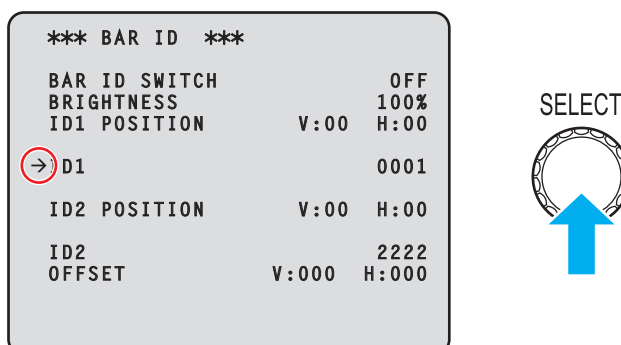


3. [SELECT]ダイヤルを回して文字を変更し、[SELECT]ダイヤルを押す  
[SELECT]ダイヤルを回すと文字が切り替わり、[SELECT]ダイヤルを押すと文字が入力されます。



文字が入力されて点滅が止まると、カーソルを移動することができます。

カーソルがメニュー項目の先頭にある状態で[SELECT]ダイヤルを押すと、カーソルが「→」になり、メニュー項目を選択することができます。



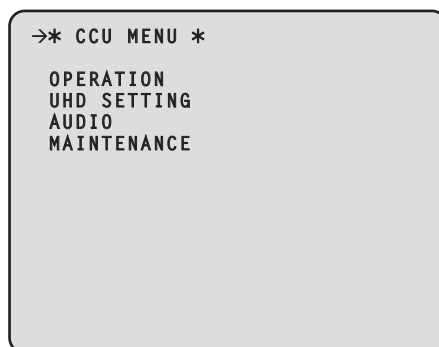
 **NOTE**

- [SELECT]ダイヤルを押した状態にし、そのまま右に回すと上昇値が加速します（左に回すと数値が下降します）。さらに回すと、さらに加速します。設定幅が大きいとき（IPアドレスやPORT番号など）に、大きく値を変更するのに有効な操作です。

## CCU MENU

[MENU]ボタンを長押しすると、最初に表示される画面です。

メニューの選択を行います。



項目	内容	詳細ページ
OPERATION	OPERATIONメニュー画面を開きます。	➡ 「OPERATION」 (45ページ参照)
UHD SETTING	UHD SETTINGメニュー画面を開きます。	➡ 「UHD SETTING」 (75ページ参照)
AUDIO	AUDIOメニュー画面を開きます。	➡ 「AUDIO」 (82ページ参照)
MAINTENANCE	MAINTENANCEメニュー画面を開きます。	➡ 「MAINTENANCE」 (87ページ参照)

## OPERATION

OPERATIONメニューの選択画面です。

**\*\* OPERATION(1/2) \*\***

SYSTEM MODE  
 OUTPUT FORMAT(UHD)  
 OUTPUT FORMAT(HS)  
 OUTPUT FORMAT(HD)  
 OUTPUT FORMAT(UHD\_HDR)  
 OUTPUT FORMAT(HS\_HDR)  
 OUTPUT FORMAT(HD\_HDR)  
 SETTING  
 SD DETAIL  
 HD PHASE  
 SD PHASE

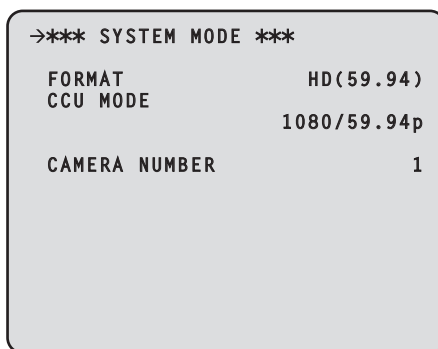
**\*\* OPERATION(2/2) \*\***

BAR ID  
 RETURN SELECT  
 MONITOR

項目	内容	詳細ページ
SYSTEM MODE	SYSTEM MODEメニューを表示します。	➡ 「SYSTEM MODE」 (46ページ参照)
OUTPUT FORMAT(UHD)	OUTPUT FORMAT(UHD)メニューを表示します。	➡ 「OUTPUT FORMAT(UHD)」 (53ページ参照)
OUTPUT FORMAT(HS)	OUTPUT FORMAT(HS)メニューを表示します。	➡ 「OUTPUT FORMAT(HS)」 (55ページ参照)
OUTPUT FORMAT(HD)	OUTPUT FORMAT(HD)メニューを表示します。	➡ 「OUTPUT FORMAT(HD)」 (56ページ参照)
OUTPUT FORMAT(UHD_HDR)	OUTPUT FORMAT(UHD_HDR)メニューを表示します。	➡ 「OUTPUT FORMAT(UHD_HDR)」 (58ページ参照)
OUTPUT FORMAT(HS_HDR)	OUTPUT FORMAT(HS_HDR)メニューを表示します。	➡ 「OUTPUT FORMAT(HS_HDR)」 (60ページ参照)
OUTPUT FORMAT(HD_HDR)	OUTPUT FORMAT(HD_HDR)メニューを表示します。	➡ 「OUTPUT FORMAT(HD_HDR)」 (62ページ参照)
SETTING	SETTINGメニューを表示します。	➡ 「SETTING(1/2)」 (64ページ参照)
SD DETAIL	SD DETAILメニューを表示します。	➡ 「SD DETAIL」 (66ページ参照)
HD PHASE	HD PHASEメニューを表示します。	➡ 「HD PHASE」 (66ページ参照)
SD PHASE	SD PHASEメニューを表示します。	➡ 「SD PHASE」 (67ページ参照)
BAR ID	BAR IDメニューを表示します。	➡ 「BAR ID」 (72ページ参照)
RETURN SELECT	RETURN SELECTメニューを表示します。	➡ 「RETURN SELECT」 (73ページ参照)
MONITOR	MONITORメニューを表示します。	➡ 「MONITOR」 (74ページ参照)

## SYSTEM MODE

SYSTEM MODEメニューの選択画面です。



\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
FORMAT	UHD(59.94) UHD(50) HD-HS(239.76) HD-HS(200) <u>HD(59.94)</u> HD(50) UHD_HDR(59.94) UHD_HDR(50) HD-HS_HDR(239.76) HD-HS_HDR(200) HD_HDR(59.94) HD_HDR(50)	CCUのフォーマットを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>フォーマットを切り替えたときは、本機を再起動してください。</li> </ul>
CCU MODE	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>FORMAT : UHD(59.94)</b>                2160/59.94p                2160/29.97p                2160/23.98p                2160/29.97psF                2160/23.98psF                2160/23PsF &amp; over59i</li> <li><b>FORMAT : UHD(50)</b>                2160/50p                2160/25p                2160/25psF</li> <li><b>FORMAT : HD-HS(239.76)</b>                1080/239.76p                1080/239.76i</li> <li><b>FORMAT: HD-HS(200)</b>                1080/200p                1080/200i</li> <li><b>FORMAT : HD(59.94)</b>  <u>1080/59.94p</u>                1080/59.94i                1080/23.98p over 59.94i                1080/29.97psF                1080/23.98psF                720/59.94p                480/59.94i                1080/23PsF &amp; over59i</li> <li><b>FORMAT : HD(50)</b>                1080/50p                1080/50i                1080/25psF                720/50p                576/50i</li> </ul>	CCUからの出力信号フォーマットを設定します。 選択可能な出力信号フォーマットは、[FORMAT]の設定により変わります。 ➡ 「CCU MODEとFORMATの条件」 (47ページ参照) <ul style="list-style-type: none"> <li>フォーマットを切り替えたときは、本機を再起動してください。</li> </ul>

項目	設定値	設定内容
CCU MODE	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>FORMAT : UHD_HDR(59.94)</b> 2160/59.94p 2160/29.97p 2160/23.98p 2160/29.97psF 2160/23.98psF</li> <li>● <b>FORMAT : UHD_HDR(50)</b> 2160/50p 2160/25p 2160/25psF</li> <li>● <b>FORMAT : HD-HS_HDR (239.76)</b> 1080/239.76p 1080/239.76i</li> <li>● <b>FORMAT : HD-HS_HDR (200)</b> 1080/200p 1080/200i</li> <li>● <b>FORMAT : HD_HDR(59.94)</b> 1080/59.94p 1080/59.94i 1080/23.98p over 59.94i 1080/29.97psF 1080/23.98psF 720/59.94p 480/59.94i</li> <li>● <b>FORMAT : HD_HDR(50)</b> 1080/50p 1080/50i 1080/25psF 720/50p 576/50i</li> </ul>	<p>CCUからの出力信号フォーマットを設定します。 選択可能な出力信号フォーマットは、[FORMAT]の設定により変わります。</p> <p>➡ 「CCU MODEとFORMATの条件」 (47ページ参照)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● フォーマットを切り替えたときは、本機を再起動してください。</li> </ul>
CAMERA NUMBER	1~99	カメラ、CCUのフロントパネル、ROPIに表示させるカメラ番号を設定します。

## CCU MODEとFORMATの条件

FORMAT	CCU MODE	SDI						ANALOG	
		OUT1	OUT2	OUT3	OUT4	OUT5&6	OUT7	OUT8	Composite / PM
UHD (59.94)	2160/59.94p	UHD: 2160/59.94p				3G: 1080/59.94p HD(1080i): 1080/59.94i HD(720p): 1080/59.94p SD: 480/59.94i		HD(1080i): 1080/59.94i HD(720p): 720/59.94p SD: 480/59.94i	NORMAL / PM
	2160/29.97p	UHD: 2160/29.97p				HD: 1080/29.97psF SD: 480/59.94i		HD: 1080/29.97psF SD: 480/59.94i	NORMAL / PM
	2160/23.98p	UHD: 2160/23.98p				HD: 1080/23.98psF SD: 480/59.94i		HD: 1080/23.98psF SD: 480/59.94i	NORMAL / PM
	2160/29.97psF	UHD: 2160/29.97psF				HD: 1080/29.97psF SD: 480/59.94i		HD: 1080/29.97psF SD: 480/59.94i	NORMAL / PM
	2160/23.98psF	UHD: 2160/23.98psF				HD: 1080/23.98psF SD: 480/59.94i		HD: 1080/23.98psF SD: 480/59.94i	NORMAL / PM
	2160/23PsF & over59i	UHD: 1080/23.98psF				HD: 1080/23.98psF SD: 480/59.94i	HD: 1080/23.98p over 59.94i SD: 480/59.94i	HD: 1080/23.98p over 59.94i SD: 480/59.94i	NORMAL/PM

FORMAT	CCU MODE	SDI							ANALOG
		OUT1	OUT2	OUT3	OUT4	OUT5&6	OUT7	OUT8	Composite / PM
UHD_HDR (59.94)	2160/59.94p	UHD_HDR: 2160/59.94p				3G_HDR: 1080/59.94p HD(1080i)_HDR: 1080/59.94i HD(720p)_HDR: 1080/59.94p HD(1080i)_SDR: 1080/59.94i HD(720p)_SDR: 1080/59.94p SD_SDR: 480/59.94i		HD(1080i)_HDR: 1080/59.94i HD(720p)_HDR: 720/59.94p HD(1080i)_SDR: 1080/59.94i HD(720p)_SDR: 720/59.94p SD_SDR: 480/59.94i	NORMAL / PM
	2160/29.97p	UHD_HDR: 2160/29.97p				HD_HDR: 1080/29.97PsF HD_SDR: 1080/29.97PsF SD_SDR: 480/59.94i		HD_HDR: 1080/29.97PsF HD_SDR: 1080/29.97PsF SD_SDR: 480/59.94i	NORMAL / PM
	2160/23.98p	UHD_HDR: 2160/23.98p				HD_HDR: 1080/23.97PsF HD_SDR: 1080/23.97PsF SD_SDR: 480/59.94i		HD_HDR: 1080/23.97PsF HD_SDR: 1080/23.97PsF SD_SDR: 480/59.94i	NORMAL / PM
	2160/29.97psF	UHD_HDR: 2160/29.97psF				HD_HDR: 1080/29.97psF HD_SDR: 1080/29.97psF SD_SDR: 480/59.94i		HD_HDR: 1080/29.97psF HD_SDR: 1080/29.97psF SD_SDR: 480/59.94i	NORMAL / PM
	2160/23.98psF	UHD_HDR: 2160/23.98psF				HD_HDR: 1080/23.98psF HD_SDR: 1080/23.98psF SD_SDR: 480/59.94i		HD_HDR: 1080/23.98psF HD_SDR: 1080/23.98psF SD_SDR: 480/59.94i	NORMAL / PM
	2160/23PsF & over59i	UHD_HDR: 1080/23.98psF				HD_HDR: 1080/23.98psF HD_SDR: 選択不可 SD_SDR: 480/59.94i	HD_HDR: 1080/23.98p over 59.94i HD_SDR: 1080/23.98p over 59.94i SD_SDR: 480/59.94i	HD_HDR: 1080/23.98p over 59.94i HD_SDR: 1080/23.98p over 59.94i SD_SDR: 480/59.94i	NORMAL / PM
UHD (50)	2160/50p	UHD: 2160/50p				3G: 1080/50p HD(1080i): 1080/50i HD(720P): 720/50p SD: 576/50i		HD(1080i): 1080/50i HD(720p): 720/50p SD: 576/50i	NORMAL / PM
	2160/25p	UHD: 2160/25p				HD: 1080/25psF SD: 576/50i		HD: 1080/25psF SD: 576/50i	NORMAL / PM
	2160/25psF	UHD: 2160/25psF				HD: 1080/25psF SD: 576/50i		HD: 1080/25psF SD: 576/50i	NORMAL / PM



FORMAT	CCU MODE	SDI							ANALOG
		OUT1	OUT2	OUT3	OUT4	OUT5&6	OUT7	OUT8	Composite / PM
UHD_HDR(50)	2160/50p	UHD_HDR: 2160/50p			3G_HDR: 1080/50p HD(1080i)_HDR: 1080/50i HD(720P)_HDR: 720/50p HD(1080i)_SDR: 1080/50i HD(720P)_SDR: 720/50p SD_SDR: 576/50i			HD(1080i)_HDR: 1080/50i HD(720p)_HDR: 720/50p HD(1080i)_SDR: 1080/50i HD(720p)_SDR: 720/50p SD_SDR: 576/50i	NORMAL / PM
	2160/25p	UHD_HDR: 2160/25p			HD_HDR: 1080/25PsF HD_SDR: 1080/25PsF SD_SDR: 576/50i			HD_HDR: 1080/25PsF HD_SDR: 1080/25PsF SD_SDR: 576/50i	NORMAL / PM
	2160/25psF	UHD_HDR: 2160/25psF			HD_HDR: 1080/25psF HD_SDR: 1080/25psF SD_SDR: 576/50i			HD_HDR: 1080/25psF HD_SDR: 1080/25psF SD_SDR: 576/50i	NORMAL / PM
HD-HS (239.76)	1080/239.76p	HS: 1080/59.94p			3G: 1080/59.94p HD(1080i): 1080/59.94i HD(720p): 720/59.94p SD: 480/59.94i			HD(1080i): 1080/59.94i HD(720p): 720/59.94p SD: 480/59.94i	NORMAL / PM
	1080/239.76i	HS: 1080/59.94i			3G: 1080/59.94p HD(1080i): 1080/59.94i HD(720p): 720/59.94p SD: 480/59.94i			HD(1080i): 1080/59.94i HD(720p): 720/59.94p SD: 480/59.94i	NORMAL / PM
HD-HS (200)	1080/200p	HS: 1080/50p			3G: 1080/50p HD(1080i): 1080/50i HD(720p): 720/50p SD: 576/50i			3G: 1080/50p HD(1080i): 1080/50i HD(720p): 720/50p SD: 576/50i	NORMAL / PM
	1080/200i	HS: 1080/50i			3G: 1080/50p HD(1080i): 1080/50i HD(720p): 720/50p SD: 576/50i			HD(1080i): 1080/50i HD(720p): 720/50p SD: 1080/50i	NORMAL/PM
HD-HS_HDR (239.76)	1080/239.76p	HS_HDR: 1080/59.94p			3G_HDR: 1080/59.94p HD(1080i)_HDR: 1080/59.94i HD(720p)_HDR: 720/59.94p HD(1080i)_SDR: 1080/59.94i HD(720p)_SDR: 720/59.94p SD_SDR: 480/59.94i			HD(1080i)_HDR: 1080/59.94i HD(720p)_HDR: 720/59.94p HD(1080i)_SDR: 1080/59.94i HD(720p)_SDR: 720/59.94p SD_SDR: 480/59.94i	NORMAL / PM
	1080/239.76i	HS_HDR: 1080/59.94i			3G_HDR: 1080/59.94p HD(1080i)_HDR: 1080/59.94i HD(720p)_HDR: 720/59.94p HD(1080i)_SDR: 1080/59.94i HD(720p)_SDR: 720/59.94p SD_SDR: 480/59.94i			HD(1080i)_HDR: 1080/59.94i HD(720p)_HDR: 720/59.94p HD(1080i)_SDR: 1080/59.94i HD(720p)_SDR: 720/59.94p SD_SDR: 480/59.94i	NORMAL / PM

FORMAT	CCU MODE	SDI							ANALOG
		OUT1	OUT2	OUT3	OUT4	OUT5&6	OUT7	OUT8	Composite / PM
HD-HS_HDR (200)	1080/200p	HS_HDR: 1080/50p			3G_HDR: 1080/50p HD(1080i)_HDR: 1080/50i HD(720p)_HDR: 720/50p HD(1080i)_SDR: 1080/50i HD(720p)_SDR: 720/50p SD_SDR: 576/50i			HD(1080i)_HDR: 1080/50i HD(720p)_HDR: 720/50p HD(1080i)_SDR: 1080/50i HD(720p)_SDR: 720/50p SD_SDR: 1080/50i	NORMAL / PM
	1080/200i	HS_HDR: 1080/50i			3G_HDR: 1080/50p HD(1080i)_HDR: 1080/50i HD(720p)_HDR: 720/50p HD(1080i)_SDR: 1080/50i HD(720p)_SDR: 720/50p SD_SDR: 576/50i			HD(1080i)_HDR: 1080/50i HD(720p)_HDR: 720/50p HD(1080i)_SDR: 1080/50i HD(720p)_SDR: 720/50p SD_SDR: 1080/50i	NORMAL / PM
HD (59.94)	1080/59.94p	3G: 1080/59.94p HD: 1080/59.94i SD: 480/59.94i						HD: 1080/59.94i SD: 480/59.94i	NORMAL / PM
	1080/59.94i	HD: 1080/59.94i SD: 480/59.94i						HD: 1080/59.94i SD: 480/59.94i	NORMAL / PM
	1080/23.98p over 59.94i	HD: 1080/23.98p over 59.94i SD: 480/59.94i						HD: 1080/23.98p over 59.94i SD: 480/59.94i	NORMAL / PM
	1080/29.97psF	HD: 1080/29.97psF SD: 480/59.94i						HD: 1080/29.97psF SD: 480/59.94i	NORMAL / PM
	1080/23.98psF	HD: 1080/23.98psF SD: 480/59.94i						HD: 1080/23.98psF SD: 480/59.94i	NORMAL / PM
	720/59.94p	HD: 720/59.94p SD: 480/59.94i						HD: 720/59.94p SD: 480/59.94i	NORMAL / PM
	480/59.94i	SD: 480/59.94i						SD: 480/59.94i	NORMAL / PM
	1080/23PsF & over 59i	HD: 1080/23.98psF SD: 480/59.94i			HD: 1080/23.98p over 59.94i SD: 480/59.94i			HD: 1080/23.98p over 59.94i SD: 480/59.94i	NORMAL/PM

FORMAT	CCU MODE	SDI							ANALOG
		OUT1	OUT2	OUT3	OUT4	OUT5&6	OUT7	OUT8	Composite / PM
HD_HDR (59.94)	1080/59.94p	3G_HDR: 1080/59.94p HD_HDR: 1080/59.94i HD_SDR: 1080/59.94i SD_SDR: 480/59.94i					HD_HDR: 1080/59.94i HD_SDR: 1080/59.94i SD_SDR: 480/59.94i		NORMAL/PM
	1080/59.94i	HD_HDR: 1080/59.94i HD_SDR: 1080/59.94i SD_SDR: 480/59.94i					HD_HDR: 1080/59.94i HD_SDR: 1080/59.94i SD_SDR: 480/59.94i		NORMAL / PM
	1080/23.98p over59.94i	HD_HDR: 1080/23.98p over59.94i HD_SDR: 1080/23.98p over59.94i SD_SDR: 480/59.94i					HD_HDR: 1080/23.98p over59.94i HD_SDR: 1080/23.98p over59.94i SD_SDR: 480/59.94i		NORMAL / PM
	1080/29.97psF	HD_HDR: 1080/29.97psF HD_SDR: 1080/29.97psF SD_SDR: 480/59.94i					HD_HDR: 1080/29.97psF HD_SDR: 1080/29.97psF SD_SDR: 480/59.94i		NORMAL / PM
	1080/23.98psF	HD_HDR: 1080/23.98psF HD_SDR: 1080/23.98psF SD_SDR: 480/59.94i					HD_HDR: 1080/23.98psF HD_SDR: 1080/23.98psF SD_SDR: 480/59.94i		NORMAL / PM
	720/59.94p	HD_HDR: 720/59.94p HD_SDR: 720/59.94p SD_SDR: 480/59.94i					HD_HDR: 720/59.94p HD_SDR: 720/59.94p SD_SDR: 480/59.94i		NORMAL/PM
	480/59.94i	SD_SDR: 480/59.94i					SD_SDR: 480/59.94i		NORMAL/PM
	1080/23PsF & over59i	HD_HDR: 1080/23.98psF SD_SDR: 480/59.94i			HD_HDR: 1080/23.98psF SD_SDR: 480/59.94i		HD_HDR: 1080/59.94i HD_SDR: 1080/59.94i SD_SDR: 480/59.94i		NORMAL/PM
HD(50)	1080/50p	3G: 1080/50p HD: 1080/50i SD: 576/50i					HD: 1080/50i SD: 576/50i		NORMAL / PM
	1080/50i	HD: 1080/50i SD: 576/50i					HD: 1080/50i SD: 576/50i		NORMAL / PM
	1080/25psF	HD: 1080/25psF SD: 576/50i					HD: 1080/25psF SD: 576/50i		NORMAL / PM
	720/50p	HD: 720/50p SD: 576/50i					HD: 720/50p SD: 576/50i		NORMAL / PM
	576/50i	SD: 576/50i					SD: 576/50i		NORMAL / PM

FORMAT	CCU MODE	SDI							ANALOG
		OUT1	OUT2	OUT3	OUT4	OUT5&6	OUT7	OUT8	Composite / PM
HD_HDR (50)	1080/50p	3G_HDR: 1080/50p HD_HDR: 1080/50i HD_SDR: 1080/50i SD_SDR: 576/50i						HD_HDR: 1080/50i HD_SDR: 1080/50i SD_SDR: 576/50i	NORMAL / PM
	1080/50i	HD_HDR: 1080/50i HD_SDR: 1080/50i SD_SDR: 576/50i						HD_HDR: 1080/50i HD_SDR: 1080/50i SD_SDR: 576/50i	NORMAL / PM
	1080/25psF	HD_HDR: 1080/25psF HD_SDR: 1080/25psF SD_SDR: 576/50i						HD_HDR: 1080/25psF HD_SDR: 1080/25psF SD_SDR: 576/50i	NORMAL / PM
	720/50p	HD_HDR: 720/50p HD_SDR: 720/50p SD_SDR: 576/50i						HD_HDR: 720/50p HD_SDR: 720/50p SD_SDR: 576/50i	NORMAL / PM
	576/50i	SD_SDR: 576/50i						SD_SDR: 576/50i	NORMAL / PM

## OUTPUT FORMAT(UHD)

OUTPUT FORMAT(UHD)メニューの選択画面です。

->*** OUTPUT FORMAT(UHD) ***		
SDI OUT1		UHD
SDI OUT2		UHD
SDI OUT3		UHD
SDI OUT4		UHD
SDI OUT5&6		HD
SDI OUT7		HD
SDI OUT8		HD
	NORMAL/PM	PM
OUTPUT FORMAT		SQUARE
3G SDI		LEVEL-A
HD SDI FORMAT		1080i

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
SDI OUT1	UHD	[1]~[4] (UHD/HS/HD/SD SDI OUT)コネクタから出力される信号のフォーマットです。(固定)
SDI OUT2		
SDI OUT3		
SDI OUT4		
SDI OUT5&6	3G HD SD	[5]~[7] (HD/SD SDI OUT)コネクタから出力される信号のフォーマットを設定します。 ➡ 「出力選択条件」 (54ページ参照)
SDI OUT7		
SDI OUT8	HD SD	[8/PM] (HD/SD SDI OUT)コネクタから出力される信号のフォーマットを設定します。 ➡ 「出力選択条件」 (54ページ参照)
SDI OUT8 NORM/PM	PM NORMAL	[8/PM] (HD/SD SDI OUT)コネクタから出力される信号を設定します。 <b>PM:</b> ピクチャーモニターの映像を出力します。 <b>NORMAL:</b> 本線映像を出力します。
OUTPUT FORMAT	INTERLEAVE SQUARE	[1]~[4] (UHD/HS/HD/SD SDI OUT)コネクタの端子から出力するUHD信号の形式 (INTERLEAVE / SQUARE) を設定します。 [CCU MODE]が[2160/29.97psF]、[2160/23.98psF]、[2160/25psF]、 [2160/23PsF & over59]の場合: SQUARE (固定)
3G SDI	LEVEL-A LEVEL-B	3G出力時の出力形式を設定します。
HD SDI FORMAT	1080i 1080p 720p	SDI5~8の出力フォーマットがHDの場合のフォーマットを設定します。 [CCU MODE]が[2160/59.94p]の場合: 1080i、720p [CCU MODE]が[2160/29.97p]、[2160/23.98p]、[2160/29.97psF]、 [2160/23.98psF]、[2160/23PsF & over59i]の場合: 1080p (固定) [CCU MODE]が[2160/50p]の場合: 1080i、720p [CCU MODE]が[2160/25p(Native)]、[2160/25psF]の場合: 1080p (固定)

## 出力選択条件

FORMAT	CCU MODE	SDI							ANALOG	
		OUT1	OUT2	OUT3	OUT4	OUT5&6	OUT7	OUT8	Comosite / PM	
UHD (59.94)	2160/59.94p	UHD				3G / HD / SD			HD / SD	NORMAL / PM
	2160/29.97p	UHD				HD / SD			HD / SD	NORMAL / PM
	2160/23.98p	UHD				HD / SD			HD / SD	NORMAL / PM
	2160/29.97psF	UHD				HD / SD			HD / SD	NORMAL/PM
	2160/23.98psF	UHD				HD / SD			HD / SD	NORMAL/PM
	2160/23psF & over59i	UHD				HD / SD			HD / SD	NORMAL/PM
UHD (50)	2160/50p	UHD				3G / HD / SD			HD / SD	NORMAL / PM
	2160/25p	UHD				HD / SD			HD / SD	NORMAL / PM
	2160/25psF	UHD				HD / SD			HD / SD	NORMAL/PM

## OUTPUT FORMAT(HS)

OUTPUT FORMAT(HS)メニューの選択画面です。

```

->*** OUTPUT FORMAT(HS) ***

SDI OUT1          HS
SDI OUT2          HS
SDI OUT3          HS
SDI OUT4          HS
SDI OUT5&6        HD
SDI OUT7          HD
SDI OUT8          HD
   NORMAL/PM      PM
3G SDI            LEVEL-A
HD SDI FORMAT     1080i
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

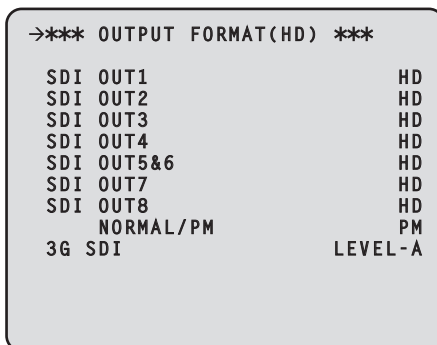
項目	設定値	設定内容
SDI OUT1	HS	[1]~[4] (UHD/HS/HD/SD SDI OUT)コネクタから出力される信号のフォーマットです。(固定)
SDI OUT2		
SDI OUT3		
SDI OUT4		
SDI OUT5&6	3G HD SD	[5], [6] (HD/SD SDI OUT)コネクタから出力される信号のフォーマットを設定します。 ➡ 「出力選択条件」 (55ページ参照)
SDI OUT7	3G HD SD	[7] (HD/SD SDI OUT)コネクタから出力される信号のフォーマットを設定します。 ➡ 「出力選択条件」 (55ページ参照)
SDI OUT8	HD SD	[8/PM] (HD/SD SDI OUT)コネクタから出力される信号のフォーマットを設定します。 ➡ 「出力選択条件」 (55ページ参照)
SDI OUT8 NORM/PM	PM NORMAL	[8/PM] (HD/SD SDI OUT)コネクタから出力される信号を設定します。 <b>PM:</b> ピクチャーモニターの映像を出力します。 <b>NORMAL:</b> 本線映像を出力します。 ● [SETTING]メニューの[COMPOSITE/PM]が[NORMAL]のときは、[SDI OUT8]もしくは[COMPOSITE/PM]出力のどちらかでピクチャーモニター表示を保持するため[PM]固定となります。
3G SDI	LEVEL-A LEVEL-B	3G出力時の出力形式を設定します。
HD SDI FORMAT	1080i 720p	SDI5~8の出力フォーマットがHDの場合のフォーマットを設定します。 [CCU MODE]が[1080/239.76p]、[1080/200p]の場合: 1080i、720p [CCU MODE]が[1080/239.76i]、[1080/200i]の場合: 1080i (固定)

### 出力選択条件

FORMAT	CCU MODE	SDI							ANALOG
		OUT1	OUT2	OUT3	OUT4	OUT5&6	OUT7	OUT8	Comosite / PM
HD-HS (239.76)	1080/239.76p 1080/239.76i	HS				3G / HD / SD		HD / SD	NORMAL / PM
HD-HS (200)	1080/200p 1080/200i	HS				3G / HD / SD		HD / SD	NORMAL / PM

## OUTPUT FORMAT(HD)

OUTPUT FORMAT(HD)メニューの選択画面です。



\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
SDI OUT1	3G	[1]~[4] (UHD/HS/HD/SD SDI OUT)コネクタ、および[5]~[7] (HD/SD SDI OUT)コネクタから出力される信号のフォーマットを設定します。 ➡ 「出力選択条件」 (57ページ参照) [SDI OUT5]および[SDI OUT6] は連動して切り替わります。
SDI OUT2	HD	
SDI OUT3	SD	
SDI OUT4		
SDI OUT5&6		
SDI OUT7		
SDI OUT8	HD SD	
SDI OUT8 NORM/PM	PM NORMAL	[8/PM] (HD/SD SDI OUT)コネクタから出力される信号を設定します。 <b>PM:</b> ピクチャーモニターの映像を出力します。 <b>NORMAL:</b> 本線映像を出力します。
3G SDI	LEVEL-A LEVEL-B	3G出力時の出力形式を設定します。

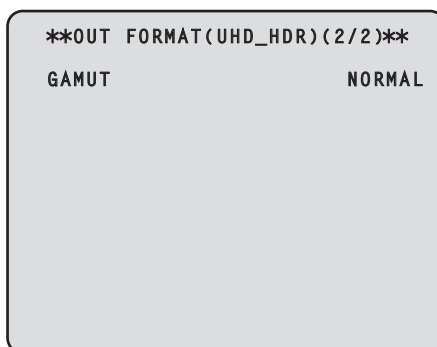
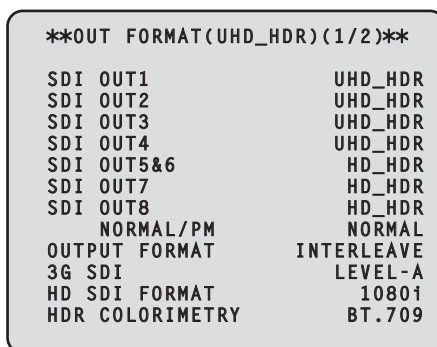


## 出力選択条件

FORMAT	CCU MODE	SDI							ANALOG
		OUT1	OUT2	OUT3	OUT4	OUT5&6	OUT7	OUT8	Comosite / PM
HD (59.94)	1080/59.94p	3G / HD / SD						HD / SD	NORMAL / PM
	1080/59.94i	HD / SD						HD / SD	NORMAL / PM
	1080/23.98p over 59.94i	HD / SD						HD / SD	NORMAL / PM
	1080/29.97psF	HD / SD						HD / SD	NORMAL / PM
	1080/23.98psF	HD / SD						HD / SD	NORMAL / PM
	720/59.94p	HD / SD						HD / SD	NORMAL / PM
	480/59.94i	SD						SD	NORMAL / PM
HD(50)	1080/50p	3G / HD / SD						HD / SD	NORMAL / PM
	1080/50i	HD / SD						HD / SD	NORMAL / PM
	1080/25psF	HD / SD						HD / SD	NORMAL / PM
	720/50p	HD / SD						HD / SD	NORMAL / PM
	576/50i	SD						SD	NORMAL / PM

## OUTPUT FORMAT(UHD\_HDR)

OUTPUT FORMAT(UHD\_HDR)メニューの選択画面です。



\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
SDI OUT1	UHD_HDR	[1]~[4] (UHD/HS/HD/SD SDI OUT)コネクタから出力される信号のフォーマットです。 (固定)
SDI OUT2		
SDI OUT3		
SDI OUT4		
SDI OUT5&6	3G_HDR HD_HDR	[5]~[7] (HD/SD SDI OUT)コネクタから出力される信号のフォーマットを設定します。 ➡ 「出力選択条件」 (59ページ参照)
SDI OUT7	HD_SDR SD_SDR	
SDI OUT8	HD_HDR HD_SDR SD_SDR	[8/PM] (HD/SD SDI OUT)コネクタから出力される信号のフォーマットを設定します。 ➡ 「出力選択条件」 (59ページ参照)
SDI OUT8 NORM/PM	PM NORMAL	[8/PM] (HD/SD SDI OUT)コネクタから出力される信号を設定します。 <b>PM:</b> ピクチャーモニターの映像を出力します。 <b>NORMAL:</b> 本線映像を出力します。
OUTPUT FORMAT	INTERLEAVE SQUARE	[1]~[4] (UHD/HS/HD/SD SDI OUT)コネクタの端子から出力するUHD信号の形式 (INTERLEAVE / SQUARE) を設定します。 <b>[CCU MODE]が[2160/29.97psF]、[2160/23.98psF]、[2160/25psF]、 [2160/23psF &amp; over59i]の場合:</b> SQUARE (固定)
3G SDI	LEVEL-A LEVEL-B	3G出力時の出力形式を設定します。
HD SDI FORMAT	1080i 1080p 720p	SDI5~8の出力フォーマットがHD_HDRの場合のフォーマットを設定します。 <b>[CCU MODE]が[2160/59.94p]の場合:</b> 1080i、720p <b>[CCU MODE]が[2160/29.97p]、[2160/23.98p]、[2160/29.97psF]、 [2160/23.98psF]、[2160/23PsF &amp; over59i]の場合</b> 1080p (固定) <b>[CCU MODE]が[2160/50p]の場合:</b> 1080i、720p <b>[CCU MODE]が[2160/25p]、[2160/25psF]の場合:</b> 1080p (固定)

項目	設定値	設定内容
HDR COLORIMETRY	BT.709 BT.2020	Y/C変換の係数を切り替えます。
GAMUT	NORMAL WIDE_G	色域を切り替えます。 ● [SDI OUT 1]~[SDI OUT 4]コネクタから出力される信号のみ対象となります。

## 出力選択条件

FORMAT	CCU MODE	SDI							ANALOG
		OUT1	OUT2	OUT3	OUT4	OUT5&6	OUT7	OUT8	Comosite / PM
UHD_HDR (59.94)	2160/59.94p	UHD_HDR				3G_HDR / HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR		HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR	NORMAL / PM
	2160/29.97p	UHD_HDR				HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR		HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR	NORMAL / PM
	2160/23.98p	UHD_HDR				HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR		HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR	NORMAL / PM
	2160/29.97psF	UHD_HDR				HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR		HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR	NORMAL / PM
	2160/23.98psF	UHD_HDR				HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR		HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR	NORMAL / PM
	2160/23psF & over59i	UHD_HDR				HD_HDR / SD_SDR	HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR	HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR	NORMAL / PM
UHD_HDR (50)	2160/50p	UHD_HDR				3G_HDR / HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR		HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR	NORMAL / PM
	2160/25p	UHD_HDR				HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR		HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR	NORMAL / PM
	2160/25psF	UHD_HDR				HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR		HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR	NORMAL / PM

## OUTPUT FORMAT(HS\_HDR)

OUTPUT FORMAT(HS\_HDR)メニューの選択画面です。

** OUTPUT FORMAT(HS_HDR) **	
SDI OUT1	HS_HDR
SDI OUT2	HS_HDR
SDI OUT3	HS_HDR
SDI OUT4	HS_HDR
SDI OUT5&6	HD_HDR
SDI OUT7	HD_HDR
SDI OUT8	HD_HDR
NORMAL/PM	NORMAL
3G SDI	LEVEL-A
HD SDI FORMAT	1080i
HDR COLORIMETRY	BT.709

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
SDI OUT1	HS_HDR	[1]~[4] (UHD/HS/HD/SD SDI OUT)コネクターから出力される信号のフォーマットです。(固定)
SDI OUT2		
SDI OUT3		
SDI OUT4		
SDI OUT5&6	3G_HDR HD_HDR HD_SDR SD_SDR	[5], [6] (HD/SD SDI OUT)コネクターから出力される信号のフォーマットを設定します。 ➡ 「出力選択条件」 (61ページ参照)
SDI OUT7	3G_HDR HD_HDR HD_SDR SD_SDR	[7] (HD/SD SDI OUT)コネクターから出力される信号のフォーマットを設定します。 ➡ 「出力選択条件」 (61ページ参照)
SDI OUT8	HD_HDR HD_SDR SD_SDR	[8/PM] (HD/SD SDI OUT)コネクターから出力される信号のフォーマットを設定します。 ➡ 「出力選択条件」 (61ページ参照)
SDI OUT8 NORM/PM	PM NORMAL	[8/PM] (HD/SD SDI OUT)コネクターから出力される信号を設定します。 <b>PM:</b> ピクチャーモニターの映像を出力します。 <b>NORMAL:</b> 本線映像を出力します。
3G SDI	LEVEL-A LEVEL-B	3G出力時の出力形式を設定します。
HD SDI FORMAT	1080i 720p	SDI5~8の出力フォーマットがHD_HDRの場合のフォーマットを設定します。 <b>[CCU MODE]が[1080/239.76p]、[1080/200p]の場合:</b> 1080i、720p <b>[CCU MODE]が[1080/239.76i]、[1080/200i]の場合:</b> 1080i (固定)
HDR COLORIMETRY	BT.709 BT.2020	Y/C変換の係数を切り替えます。

## 出力選択条件

FORMAT	CCU MODE	SDI							ANALOG
		OUT1	OUT2	OUT3	OUT4	OUT5&6	OUT7	OUT8	Comosite / PM
HD-HS_HDR (239.76p)	1080/239.76p	HS_HDR				3G_HDR / HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR		HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR	NORMAL / PM
	1080/239.76i	HS_HDR				3G_HDR / HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR		HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR	NORMAL / PM
HD-HS_HDR (200p)	1080/200p	HS_HDR				3G_HDR / HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR		HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR	NORMAL / PM
	1080/200i	HS_HDR				3G_HDR / HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR		HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR	NORMAL / PM

## OUTPUT FORMAT(HD\_HDR)

OUTPUT FORMAT(HD\_HDR)メニューの選択画面です。

** OUTPUT FORMAT(HD_HDR) **		
SDI OUT1		3G_HDR
SDI OUT2		3G_HDR
SDI OUT3		3G_HDR
SDI OUT4		3G_HDR
SDI OUT5&6		HD_HDR
SDI OUT7		HD_HDR
SDI OUT8		HD_HDR
	NORMAL/PM	NORMAL
3G SDI		LEVEL-A
HDR COLORIMETRY		BT.709

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
SDI OUT1	3G_HDR	[1]~[4] (UHD/HS/HD/SD SDI OUT)コネクタから出力される信号のフォーマットを設定します。 ➡ 「出力選択条件」 (63ページ参照)
SDI OUT2	HD_HDR	
SDI OUT3	HD_SDR	
SDI OUT4	SD_SDR	
SDI OUT5&6	3G_HDR	[5]~[7] (HD/SD SDI OUT)コネクタから出力される信号のフォーマットを設定します。 ➡ 「出力選択条件」 (63ページ参照)
SDI OUT7	HD_SDR	
	SD_SDR	
SDI OUT8	HD_HDR	[8/PM] (HD/SD SDI OUT)コネクタから出力される信号のフォーマットを設定します。 ➡ 「出力選択条件」 (63ページ参照)
	HD_SDR	
	SD_SDR	
SDI OUT8 NORM/PM	PM NORMAL	[8/PM] (HD/SD SDI OUT)コネクタから出力される信号を設定します。 <b>PM:</b> ピクチャーモニターの映像を出力します。 <b>NORMAL:</b> 本線映像を出力します。
3G SDI	LEVEL-A LEVEL-B	3G出力時の出力形式を設定します。
HDR COLORIMETRY	BT.709 BT.2020	Y/C変換の係数を切り替えます。

## 出力選択条件

FORMAT	CCU MODE	SDI							ANALOG	
		OUT1	OUT2	OUT3	OUT4	OUT5&6	OUT7	OUT8	Comosite / PM	
HD_HDR (59.94)	1080/59.94p	3G_HDR / HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR							HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR	NORMAL / PM
	1080/59.94i	HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR							HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR	NORMAL / PM
	1080/23.98p over 59.94i	HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR							HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR	NORMAL / PM
	1080/29.97psF	HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR							HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR	NORMAL / PM
	1080/23.98psF	HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR							HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR	NORMAL / PM
	720/59.94p	SD_SDR							HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR	NORMAL / PM
	480/59.94i	HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR							HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR	NORMAL / PM
	1080/23psF & over59i	HD_HDR / SD_SDR					HD_HDR / SD_SDR	HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR	HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR	NORMAL / PM
HD_HDR (50)	1080/50p	3G_HDR / HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR							HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR	NORMAL / PM
	1080/50i	HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR							HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR	NORMAL / PM
	1080/25psF	HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR							HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR	NORMAL / PM
	720/50p	HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR							HD_HDR / HD_SDR / SD_SDR	NORMAL / PM
	576/50i	SD_SDR							SD_SDR	NORMAL / PM

## SETTING(1/2)

SETTING(1/2)メニューの選択画面です。

->*** SETTING(1/2) ***	
COMPOSITE/PM	PM
ANALOG PROMPT	1-OUT
RETURN FS	OFF
TRUNK1	RS422
TRUNK2	RS422
MONO SW	OFF
HD BAR SELECT	SMPTE
BAR LPF	9TAP
BAR USER1	100%WHITE
BAR USER2	0%BLACK
SD BAR SELECT	SMPTE

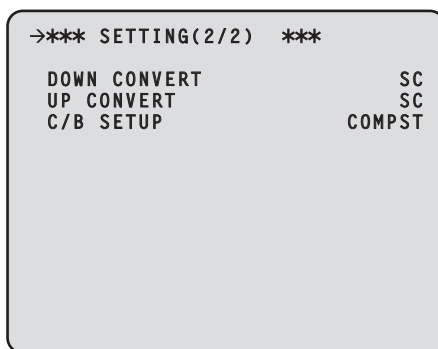
\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
COMPOSITE/PM	PM NORMAL	[VBS PM OUT]コネクタから出力される信号を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>PM:</b> ピクチャーモニターの映像を出力します。</li> <li>● <b>NORMAL:</b> 本線映像を出力します。</li> <li>● [OUTPUT FORMAT]メニューの[SDI OUT8]が[NORMAL]のときは、[SDI OUT8]もしくは[COMPOSITE/PM]出力のどちらかでピクチャーモニター表示を保持するため[PM]固定となります。</li> </ul>
ANALOG PROMPT	1-OUT 2-IN	[ANALOG PROMPT 1 IN]、[ANALOG PROMPT 2 IN/OUT]コネクタの入出力を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● [1-OUT]を選択した場合、[ANALOG PROMPT 1 IN]コネクタに入力された信号がグループスルー出力されます。接続先で終端をしてください。</li> </ul>
RETURN FS	ON OFF	HDリターン信号の遅延モードを設定します。
TRUNK 1	RS422	[TRUNK]コネクタで送受信するTRUNK 1ラインのフォーマットを設定します。
TRUNK 2	RS232C	[TRUNK]コネクタで送受信するTRUNK 2ラインのフォーマットを設定します。
MONO SW	ON OFF	CCU出力映像を白黒に設定します。
HD BAR SELECT	STD SMPTE ARIB EIAJ SPLIT	HD信号に出力されるカラーバー信号を設定します。
HD BAR LPF	OFF 3TAP 5TAP 7TAP 9TAP	HD信号に出力されるカラーバー信号に掛けるフィルターを設定します。
HD BAR USER 1	75%WHITE 100%WHITE +I_SIGNAL -I_SIGNAL	[HD BAR SELECT]で[ARIB]選択時のユーザー設定1を設定します。
HD BAR USER 2	0%BLACK +Q_SIGNAL	[HD BAR SELECT]で[ARIB]選択時のユーザー設定2を設定します。
SD BAR SELECT	STD SMPTE EIAJ SPLIT	SD信号に出力されるカラーバー信号を設定します。



## SETTING(2/2)

SETTING(2/2)メニューの選択画面です。



\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
DOWN CONVERT	SC SQ LB LINK	ダウンコンバートの方式を設定します。 ➡ 「ダウンコンバートモードの設定」 (133ページ参照)
UP CONVERT	SC SQ LB LINK	アップコンバートの方式を設定します。
C/B SETUP	OFF COMPST SD_SDI BOTH	カラーバー出力時のSD信号の出力を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>フォーマットが59.94 Hzのときのみ表示されます。</li> </ul>

## SD DETAIL

SD DETAILメニューの選択画面です。

```

->*** SD DETAIL ***

DETAIL SW           ON
H-DETAIL           15
V-DETAIL           15
CRISP              0
PEAK1              4.0M
PEAK2              OFF
LEVEL DEPENDENT    0%
DARK               0

```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
DETAIL SW	ON OFF	SD DETAIL機能のON/OFFを設定します。
H-DETAIL	0~ <u>15</u> ~63	水平ディテール補正レベルを設定します。
V-DETAIL	0~ <u>25</u> ~63	垂直ディテール補正レベルを設定します。
CRISP	<u>0</u> ~63	ディテール信号のノイズ除去レベルを設定します。
PEAK 1	1.89M 2.18M 2.56M 3.17M 4.0M 5.28M 6.75M	ピーク周波数1。 2つある輪郭補正帯域（ブースト周波数あるいはピーク周波数）のうちの1つを選択します。 輪郭の太さが変更されます。
PEAK 2	OFF 1.89M 2.18M 2.56M 3.17M 4.0M 5.28M 6.75M	ピーク周波数2。 2つある輪郭補正帯域（ブースト周波数あるいはピーク周波数）のうちの1つを選択します。 輪郭の太さが変更されます。
LEVEL DEPENDENT	<u>0</u> %~30%	暗部のディテールを除去するレベルを設定します。
DARK	<u>0</u> ~5	暗部のディテールを強調するレベルを設定します。

## HD PHASE

HD PHASEメニューの選択画面です。

```

->*** HD PHASE ***

HD H COARSE        0
HD H FINE          0
V ADVANCE          0

```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
HD H COARSE	-127~ <u>0</u> ~+127	GL HD REF時のH_FINE位相を大まかに設定します。
HD H FINE	-100~ <u>0</u> ~+100	GL HD REF時のH_FINE位相を細かく設定します。
V ADVANCE	-3 / -2 / -1 / <u>0</u>	REF信号の垂直位相に対する本機の垂直位相を設定します。 マイナス値が大きくなるほど前に進みます。 設定単位は[CCU MODE]により異なります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• [720/59p]、[720/50p]の場合は[720p]の1H単位</li> <li>• [1080/23.98psF]の場合は[1080/23.98psF]の1H単位</li> <li>• それ以外の場合は[1080/59i]、[1080/50i]の1H単位</li> </ul>

## SD PHASE

SD PHASEメニューの選択画面です。

```

->*** SD PHASE ***

SD H COARSE          0
HD H FINE            0
SD-HD V              0H
SCH                  0
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

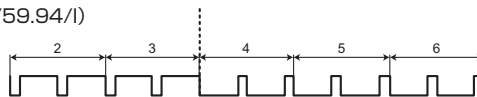
項目	設定値	設定内容
SD H COARSE	-30~ <u>0</u> ~+30	GL SD REF時のH_FINE位相を大まかに設定します。
SD H FINE	-100~ <u>0</u> ~+100	GL SD REF時のH_FINE位相を細かく設定します。
SD-HD V	<u>0H</u> ADVANCE OH_SD_DLAY	ダウンコンバートSD REF時の垂直位相を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• [1080/59.94i(24P)]の場合は、[0H]固定となります。</li> <li>• [720/59.94p]、[720/50p]の場合は、[0H]固定となります。</li> </ul>
SCH	-180~ <u>0</u> ~+180	VBS出力のSCH位相を調整します。

## SD信号の位相 &lt;1080i/59.94 Hzフォーマット&gt;

## SD-HD V項目の設定 : 0H

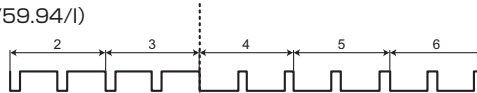
GEN LOCK BB (ブラックバースト) 信号

- 3.58 BB (ブラックバースト) 信号  
(525/59.94/l)



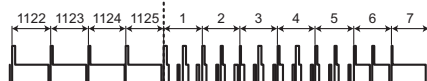
CCU\_VBS/SDI (SD)\_OUT

- VBS/SDI (SD) 信号  
(525/59.94/l)



CCU\_HD\_SDI\_OUT

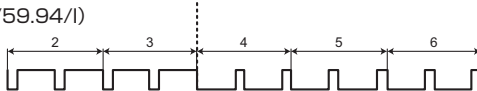
- HD\_SDI 信号  
(1125/59.94/l)



## SD-HD V項目の設定 : ADVANCE (90H)

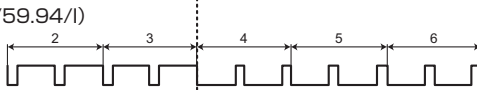
GEN LOCK BB (ブラックバースト) 信号

- 3.58 BB (ブラックバースト) 信号  
(525/59.94/l)



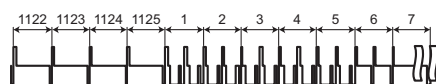
CCU\_VBS/SDI (SD)\_OUT

- VBS/SDI (SD) 信号  
(525/59.94/l)



CCU\_HD\_SDI\_OUT

- HD\_SDI 信号  
(1125/59.94/l)

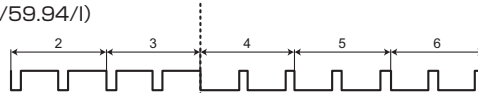


90H (HD) LINE

## SD-HD V項目の設定 : 0H\_SD\_DLY (1FRAM-90H DLY)

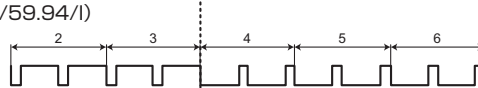
GEN LOCK BB (ブラックバースト) 信号

- 3.58 BB (ブラックバースト) 信号  
(525/59.94/l)



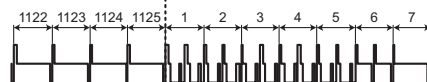
CCU\_VBS/SDI (SD)\_OUT

- VBS/SDI (SD) 信号  
(525/59.94/l)



CCU\_HD\_SDI\_OUT

- HD\_SDI 信号  
(1125/59.94/l)



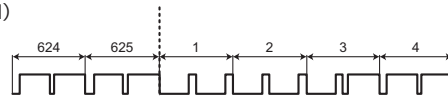
1FRAM-90H (HD) LINE

SD信号の位相 <1080i/50 Hzフォーマット>

SD-HD V項目の設定 : OH

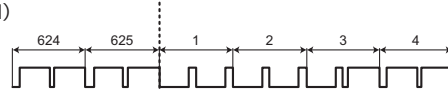
GEN LOCK BB (ブラックバースト) 信号

- 4.43 BB (ブラックバースト) 信号 (626/50/I)



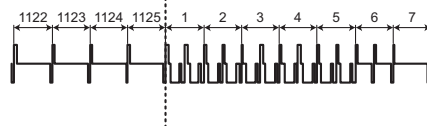
CCU\_VBS/SDI (SD)\_OUT

- VBS/SDI (SD) 信号 (626/50/I)



CCU\_HD\_SDI\_OUT

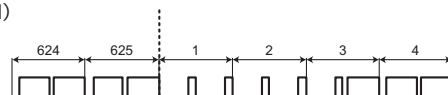
- HD\_SDI 信号 (1125/50/I)



SD-HD V項目の設定 : ADVANCE (75H)

GEN LOCK BB (ブラックバースト) 信号

- 4.43 BB (ブラックバースト) 信号 (626/50/I)



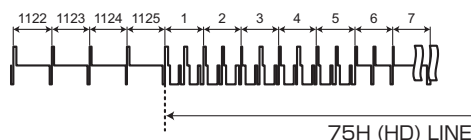
CCU\_VBS/SDI (SD)\_OUT

- VBS/SDI (SD) 信号 (626/50/I)



CCU\_HD\_SDI\_OUT

- HD\_SDI 信号 (1125/50/I)



SD-HD V項目の設定 : OH\_SD\_DLAY (1FRAM-75H DLY)

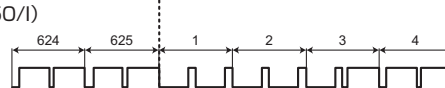
GEN LOCK BB (ブラックバースト) 信号

- 4.43 BB (ブラックバースト) 信号 (626/50/I)



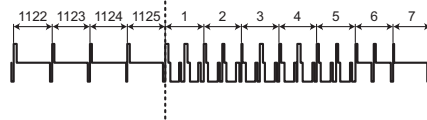
CCU\_VBS/SDI (SD)\_OUT

- VBS/SDI (SD) 信号 (626/50/I)



CCU\_HD\_SDI\_OUT

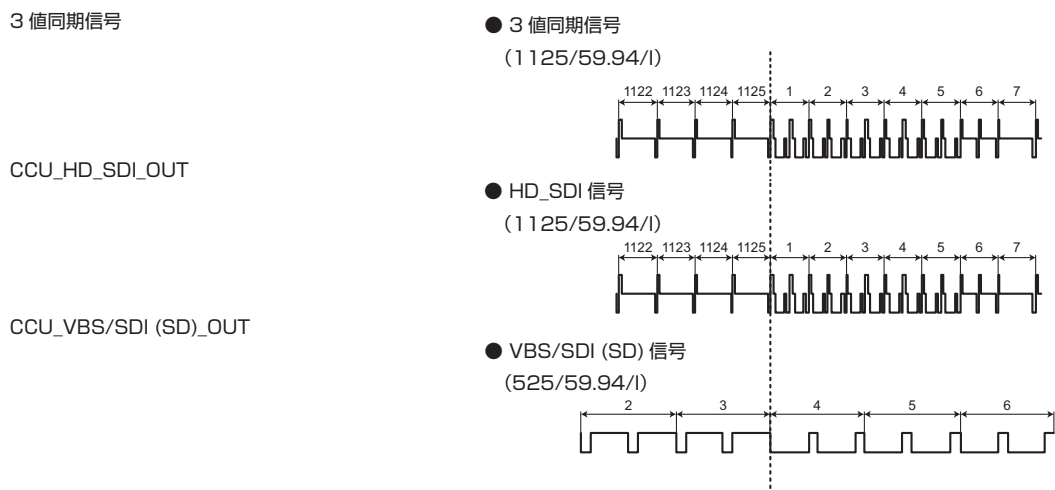
- HD\_SDI 信号 (1125/50/I)



## HD信号の位相 &lt;1080i/59.94 Hzフォーマット&gt;

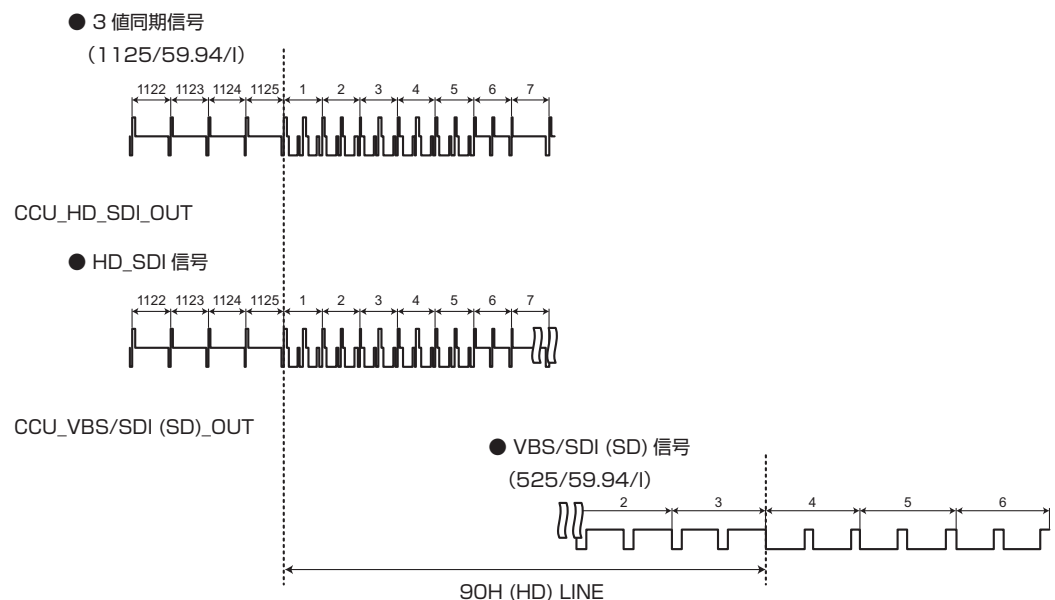
## SD-HD V項目の設定 : OH

GEN LOCK 3 値同期信号



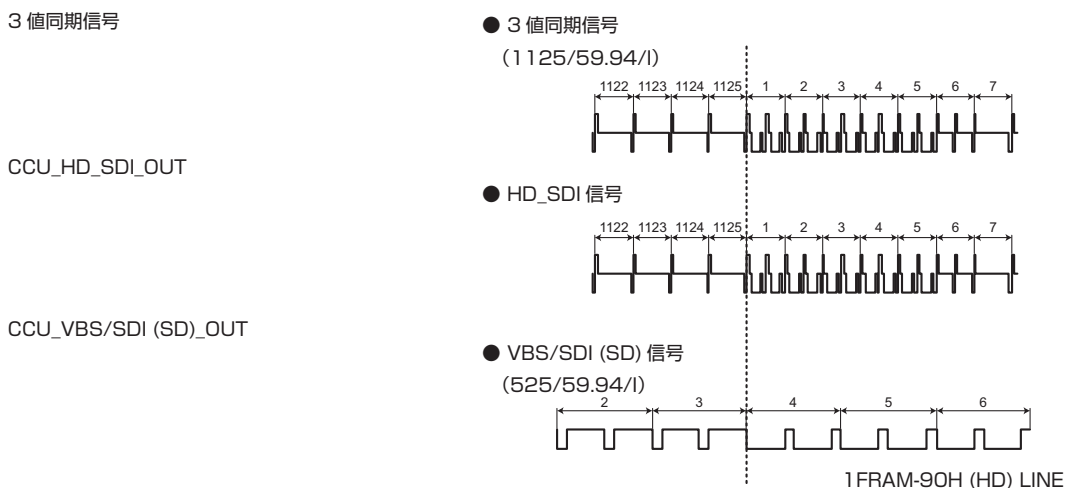
## SD-HD V項目の設定 : ADVANCE (90H)

GEN LOCK 3 値同期信号



## SD-HD V項目の設定 : OH\_SD\_DLAY (1FRAM-90H DLY)

GEN LOCK 3 値同期信号



## HD信号の位相 &lt;1080i/50 Hzフォーマット&gt;

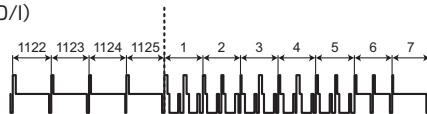
## SD-HD V項目の設定 : OH

GEN LOCK 3 値同期信号

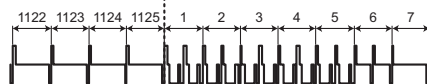
CCU\_HD\_SDI\_OUT

CCU\_VBS/SDI (SD)\_OUT

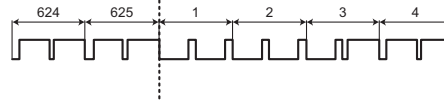
- 3 値同期信号  
(1125/50/I)



- HD\_SDI 信号  
(1125/50/I)



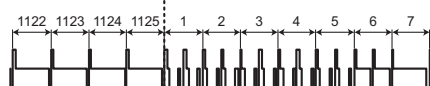
- VBS/SDI (SD) 信号  
(626/50/I)



## SD-HD V項目の設定 : ADVANCE (75H)

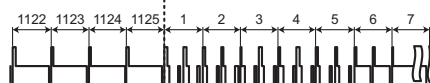
GEN LOCK 3 値同期信号

- 3 値同期信号  
(1125/50/I)



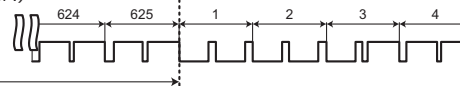
CCU\_HD\_SDI\_OUT

- HD\_SDI 信号  
(1125/50/I)



CCU\_VBS/SDI (SD)\_OUT

- VBS/SDI (SD) 信号  
(626/50/I)



75H (HD) LINE

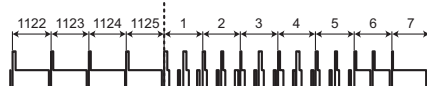
## SD-HD V項目の設定 : OH\_SD\_DLAY (1FRAM-75H DLY)

GEN LOCK 3 値同期信号

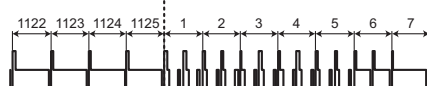
CCU\_HD\_SDI\_OUT

CCU\_VBS/SDI (SD)\_OUT

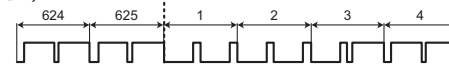
- 3 値同期信号  
(1125/50/I)



- HD\_SDI 信号  
(1125/50/I)



- VBS/SDI (SD) 信号  
(626/50/I)



1FRAM-75H (HD) LINE

## BAR ID

BAR IDメニューの選択画面です。

```

->*** BAR ID ***

BAR ID SWITCH                OFF
BRIGHTNESS                   100%
ID1 POSITION                   V:00 H:00

ID1                          ##

ID2 POSITION                   V:1  H:0

ID2
OFFSET                       V:000 H:000
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
BAR ID SWITCH	ON OFF	カラーバー上のカメラIDの表示/非表示を設定します。
BRIGHTNESS	0~100%	カラーバー上のカメラIDの文字色を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>10%ステップで設定可能です。</li> <li>0:黒</li> <li>100%:白</li> </ul>
ID1 POSITION V	00~05	カラーバー上のカメラID1の表示開始位置（垂直方向）を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>フォントサイズを基準にして、カラーバーの左上から垂直方向に何文字目からBAR IDの表示を開始するかを設定します。</li> </ul>
ID1 POSITION H	00~15	カラーバー上のカメラID1の表示開始位置（水平方向）を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>フォントサイズを基準にして、カラーバーの水平方向に何文字目からBAR IDの表示を開始するかを設定します。</li> </ul>
ID1	## (最大16文字)	カメラID1を設定します。 このIDがカラーバー上に表示されます。 <b>使用できる文字</b> 半角英数字、空白、!#%&'()*+,-./:;<=>?[ ]_` <ul style="list-style-type: none"> <li>「##」が入力された場合、その部分をCCUに管理されているカメラNo. (1~15) に置き換えます。</li> </ul>
ID2 POSITION V	0~05	カラーバー上のカメラID2の表示開始位置（垂直方向）を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>フォントサイズを基準にして、カラーバーの左上から垂直方向に何文字目からBAR IDの表示を開始するかを設定します。</li> </ul>
ID2 POSITION H	0~15	カラーバー上のカメラID1の表示開始位置（水平方向）を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>フォントサイズを基準にして、カラーバーの水平方向に何文字目からBAR IDの表示を開始するかを設定します。</li> </ul>
ID2	空白 (最大16文字)	カメラID2を設定します。 このIDがカラーバー上に表示されます。 <b>使用できる文字</b> 半角英数字、空白、!#%&'()*+,-./:;<=>?[ ]_` <ul style="list-style-type: none"> <li>「##」が入力された場合、その部分をCCUに管理されているカメラNo. (1~99) に置き換えます。</li> </ul>
OFFSET V	00~89	文字描画領域の原点（左上）を、垂直方向に画素単位で指定します。
OFFSET H	00~79	文字描画領域の原点（左上）を、水平方向に画素単位で指定します。

 NOTE

- ID1とID2の座標が同じときは、BAR ID1の文字列がBAR ID2の上に重なります（BAR ID2が下）。垂直方向の座標が同じで水平方向の座標が異なるときは、水平方向の座標を後に設定したBAR IDが上に重なります。



## RETURN SELECT

RETURN SELECTメニューの選択画面です。

```

->*** SELECT RETURN ***

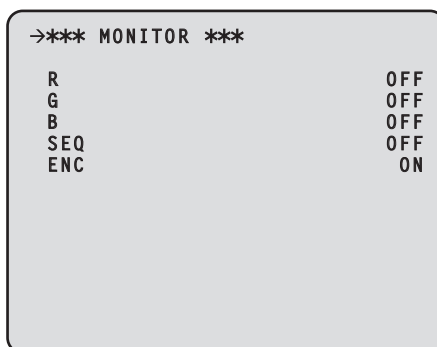
SELECT RETURN1      RET1
SELECT RETURN2      RET2
SELECT RETURN3      RET3
SELECT RETURN4      RET4
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
SELECT RETURN1	RET1 RET2 RET3 RET4 VBS	リターン信号の入力割付を設定します。
SELECT RETURN2	RET1 RET2 RET3 RET4 VBS	
SELECT RETURN3	RET1 RET2 RET3 RET4 VBS	
SELECT RETURN4	RET1 RET2 RET3 RET4 VBS	

## MONITOR

MONITORメニューの選択画面です。



\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
R	OFF ON	設定内容は下表を参照してください。 ➡ 「MONITORメニューの設定と動作」(74ページ参照) [R]、[G]、[B]は同時にON設定が可能です。 [R]、[G]、[B]と[SEQ]、[ENC]は択一選択になります。 • [SEQ]、[ENC]を[ON]にすると[R]、[G]、[B]は[OFF]。 [SEQ]、[ENC]を[OFF]にすると[R]、[G]、[B]は前の設定状態。
G	OFF ON	
B	OFF ON	
SEQ	OFF ON	
ENC	OFF ON	

### MONITORメニューの設定と動作

MONITORメニュー (R/G/B/SEQ/ENC) の設定によって、以下のように動作します。

MONITORメニュー	HDTV		SDTV	備考
	SDI8/PM	VBS/PM	VBS/PM	
R	R	R	R	Yの代わりにRを出力。P <sub>B</sub> P <sub>R</sub> やクロマ信号はOFF。
G	G	G	G	Yの代わりにGを出力。P <sub>B</sub> P <sub>R</sub> やクロマ信号はOFF。
B	B	B	B	Yの代わりにBを出力。P <sub>B</sub> P <sub>R</sub> やクロマ信号はOFF。
SEQ	YP <sub>B</sub> P <sub>R</sub>	Y	Y	VBS出力はクロマ信号OFF。
ENC	YP <sub>B</sub> P <sub>R</sub>	VIDEO	VIDEO	通常のカラー映像を出力。

## UHD SETTING

UHD SETTINGメニューの選択画面です。

```

->*** UHD SETTING ***

UHD DETAIL
UHD SKIN TONE DETAIL
UHD CHROMA
HD DETAIL
HD SKIN TONE DETAIL
HD CHROMA
  
```

項目	内容	詳細ページ
UHD DETAIL	UHD DETAILメニューを表示します。	➡ 「UHD SETTING」 (75ページ参照)
UHD SKIN TONE DETAIL	UHD SKIN TONE DETAILメニューを表示します。	➡ 「UHD SKIN TONE DETAIL(1/2)」 (76ページ参照)
UHD CHROMA	UHD CHROMAメニューを表示します。	➡ 「UHD CHROMA」 (77ページ参照)
HD DETAIL	HD DETAILメニューを表示します。	➡ 「HD DETAIL(1/2)」 (78ページ参照)
HD SKIN TONE DETAIL	HD SKIN TONE DETAILメニューを表示します。	➡ 「HD SKIN TONE DTL(1/2)」 (80ページ参照)
HD CHROMA	HD CHROMAメニューを表示します。	➡ 「HD CHROMA」 (81ページ参照)

## UHD DETAIL

UHD DETAILメニューの選択画面です。

```

->*** UHD DETAIL ***

UHD DTL SW                ON
MASTER DTL                0
DETAIL H                   H:20  V:32
CRISP                      5
PEAK                       4
DETAIL CLIP (+): 0 (-): 0
KNEE APERTURE LEVEL       0
DETAIL KNEE                0
LEVEL DEPENDENT SWITCH    ON
LEVEL DEPENDENT            8
DARK DETAIL SWITCH        OFF
DARK DETAIL                0
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
UHD DTL SW	OFF ON	ディテール機能のON/OFFを行います。
MASTER DTL	-31~ <u>0</u> ~+31	[H-DTL]、[V-DTL]のレベル設定を行います。
DETAIL H	00~ <u>20</u> ~63	[H-DTL]のレベル設定を行います。
DETAIL V	00~ <u>32</u> ~63	[V-DTL]のレベル設定を行います。
CRISP	0~ <u>5</u> ~63	ディテール信号のノイズ除去レベルの設定を行います。
PEAK	1~ <u>4</u> ~5	ピーク周波数を設定します。
DETAIL CLIP(+)	<u>0</u> ~+63	ディテールクリップの調整により、ディテールの付き過ぎによるざらつきを抑えます。
DETAIL CLIP(-)	<u>0</u> ~+63	ディテールエッジ成分のアンダーシュート部分の長さを制限します。
KNEE APERTURE LEVEL	<u>0</u> ~39	KNEE APERTUREレベルを設定します。 ● HDRフォーマットの場合は、[5]固定となります。
DETAIL KNEE	<u>0</u> ~15	二ディテール成分を設定します。
LEVEL DEPENDENT SWITCH	OFF ON	暗部のディテールを除去します。 ● HDRフォーマットの場合は、[OFF]固定となります。
LEVEL DEPENDENT	0~ <u>8</u> ~15	暗部のディテール除去のレベルを設定します。

項目	設定値	設定内容
DARK DETAIL SWITCH	OFF ON	暗部のディテールを強調します。 ● HDRフォーマットの場合は、[OFF]固定となります。
DARK DETAIL	0~7	暗部のディテール強調のレベルを設定します。

## UHD SKIN TONE DETAIL(1/2)

UHD SKIN TONE DETAIL(1/2)メニューの選択画面です。

```

->*** UHD SKIN TONE DTL(1/2) ***

SKIN TONE DETAIL      OFF
SKIN GET
MEMORY SELECT         A
CURSOR                OFF
POSITION  H : 000.00  V : 000.00
GET
ZEBRA                 OFF
ZEBRA EFFECT MEMORY   A
SKIN TONE EFFECT MEMORY A
SKIN TONE CRISP       0

```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
SKIN TONE DETAIL	OFF ON	SKIN TONE DETAILのON/OFFを設定します。
SKIN GET		
▶ MEMORY SELECT	A B C	スキントーンテーブルを効かせる被写体の肌色テーブルを選択します。
▶ CURSOR	OFF ON	画面中央のボックスカーソルの表示/非表示を設定します。
▶ POSITION H	000.00~100.00	SKIN GET用カーソルの水平位置を設定します。 ● 0.25%ステップで設定可能です。
▶ POSITION V	000.00~100.00	SKIN GET用カーソルの垂直位置を設定します。 ● 0.25%ステップで設定可能です。
▶ GET	-	カーソル位置から自動で彩度と色相情報を取得します。
ZEBRA	OFF ON	ZEBRAのON/OFFを設定します。
▶ ZEBRA EFFECT MEMORY	A B C A+B A+C B+C A+B+C	● [ZEBRA]の設定が[OFF]のときは設定できません。
SKIN TONE EFFECT MEMORY	A B C A+B A+C B+C A+B+C	SKIN TONE効果のメモリーを切り替えます。
SKIN TONE CRISP	-63~0~+63	SKIN TONEディテール信号のノイズ除去レベルを設定します。

## UHD SKIN TONE DETAIL(2/2)

UHD SKIN TONE DETAIL(2/2)メニューの選択画面です。

```

->*** UHD SKIN TONE DTL(2/2) ***

I CENTER          0
I WIDTH           0
Q WIDTH           0
Q PHASE           0
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
I CENTER	0~255	肌色指定領域のI軸の位相を設定します。
I WIDTH	0~255	肌色指定領域のI軸の位相幅を設定します。
Q WIDTH	0~255	肌色指定領域のQ軸の位相範囲を設定します。
Q PHASE	0~359	肌色指定領域のQ軸の位相を設定します。

## UHD CHROMA

UHD CHROMAメニューの選択画面です。

```

->*** UHD CHROMA ***

CHROMA LEVEL SWITCH  OFF
CHROMA LEVEL         0%
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
CHROMA LEVEL SWITCH	OFF ON	クロマゲイン調整のON/OFFを設定します。
CHROMA LEVEL	-100%~0%~+40%	クロマゲインを調整します。

## HD DETAIL(1/2)

HD DETAIL(1/2)メニューの選択画面です。

→\*\*\* HD DETAIL(1/2) \*\*\*

```

DETAIL                      ON
MASTER DETAIL              0
DETAIL LEVEL              H:15 V:15
PEAK FREQUENCY            15.0
V DETAIL FREQUENCY        10
CRISP                     10
DETAIL GAIN (+): 0 (-): 0
DETAIL CLIP (+): 0 (-): 0
DETAIL SOURCE              (G+R)/2
KNEE APERTURE LEVEL       0
DETAIL KNEE                0

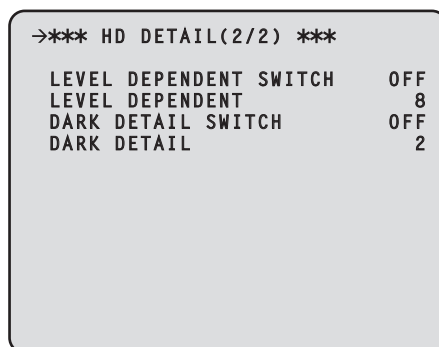
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
DETAIL	OFF ON	全ディテール機能のON/OFFを設定します。
MASTER DETAIL	-31~ <u>0</u> ~31	H DETAIL、V DETAILのレベルを設定します。
DETAIL LEVEL	00~ <u>15</u> ~63	DETAILのレベルを設定します。
PEAK FREQUENCY	12.4 / 12.5 / 12.7 / 12.9 / 13.0 / 13.3 / 13.6 / 13.9 / 14.2 / 14.6 / <u>15.0</u> / 15.5 / 16.1 / 16.7 / 17.3 / 18.3 / 18.6 / 18.8 / 19.0 / 19.2 / 19.5 / 19.9 / 20.3 / 20.9 / 21.5 / 22.4 / 23.6 / 25.4 / 28.6 / 37.1	H DETAILのピーク周波数を設定します。
V DETAIL FREQUENCY	0~ <u>10</u> ~31	V DETAILの周波数を設定します。
CRISP	0~ <u>10</u> ~63	ディテール信号のノイズ除去レベルを設定します。
DETAIL GAIN (+)	-31~ <u>0</u> ~+31	ディテールの+方向のゲインを設定します。
DETAIL GAIN (-)	-31~ <u>0</u> ~+31	ディテールの-方向のゲインを設定します。
DETAIL CLIP (+)	<u>0</u> ~+63	ディテールクリップの調整により、ディテールの付き過ぎによるざらつきを抑えます。
DETAIL CLIP (-)	<u>0</u> ~+63	ディテールエッジ成分のアンダーシュート部分の長さを制限します。
DETAIL SOURCE	(G+R)/2 (G+B)/2 (2G+B+R)/4 (3G+R)/4 R G	ディテールを作成するRGB振動成分の比率を設定します。
KNEE APERTURE LEVEL	<u>0</u> ~39	KNEE APERTUREレベルを設定します。 ● HDRフォーマットの場合は、[5]固定となります。
DETAIL KNEE	<u>0</u> ~15	ニーディテール成分を設定します。

## HD DETAIL(2/2)

HD DETAIL(2/2)メニューの選択画面です。



\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
LEVEL DEPENDENT SWITCH	OFF ON	暗部のディテールを除去します。 • HDRフォーマットの場合は、[OFF]固定となります。
LEVEL DEPENDENT	0~ <u>8</u> ~15	暗部のディテールを除去するレベルを設定します。
DARK DETAIL SWITCH	OFF ON	暗部のディテールを強調します。 • HDRフォーマットの場合は、[OFF]固定となります。
DARK DETAIL	0~ <u>2</u> ~7	暗部のディテールを強調するレベルを設定します。

## HD SKIN TONE DTL(1/2)

HD SKIN TONE DTL(1/2)メニューの選択画面です。

```

->*** HD SKIN TONE DTL(1/2) ***
SKIN TONE DETAIL      OFF
SKIN GET
MEMORY SELECT        A
CURSOR              OFF
POSITION   H:000.00 V:000.00
GET
ZEBRA              OFF
ZEBRA EFFECT MEMORY  A
SKIN TONE EFFECT MEMORY  A
SKIN TONE CRISP     0
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
SKIN TONE DETAIL	OFF ON	SKIN TONE DETAILのON/OFFを設定します。
SKIN GET		
▶ MEMORY SELECT	A B C	スキントーンテーブルを効かせる被写体の肌色テーブルを選択します。
▶ CURSOR	OFF ON	画面中央のボックスカーソルの表示/非表示を設定します。
▶ POSITION H	000.00~100.00	SKIN GET用カーソルの水平位置を設定します。 ● 0.25%ステップで設定可能です。
▶ POSITION V	000.00~100.00	SKIN GET用カーソルの垂直位置を設定します。 ● 0.25%ステップで設定可能です。
▶ GET	-	カーソル位置から自動で彩度と色相情報を取得します。
ZEBRA	OFF ON	ZEBRAのON/OFFを設定します。
▶ ZEBRA EFFECT MEMORY	A B C A+B A+C B+C A+B+C	● ZEBRAの設定がOFFのときは設定できません。
SKIN TONE EFFECT MEMORY	A B C A+B A+C B+C A+B+C	SKIN TONE効果のメモリーを切り替えます。
SKIN TONE CRISP	-63~ <u>0</u> ~+63	SKIN TONEディテール信号のノイズ除去レベルを設定します。



## HD SKIN TONE DTL(2/2)

HD SKIN TONE DTL(2/2)メニューの選択画面です。

```

->*** HD SKIN TONE DTL(2/2) ***

I CENTER          0
I WIDTH           0
Q WIDTH           0
Q PHASE           0
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
I CENTER	0~255	肌色指定領域のI軸の位相を設定します。
I WIDTH	0~255	肌色指定領域のI軸の位相幅を設定します。
Q WIDTH	0~255	肌色指定領域のQ軸の位相範囲を設定します。
Q PHASE	0~359	肌色指定領域のQ軸の位相を設定します。

## HD CHROMA

HD CHROMAメニューの選択画面です。

```

->*** HD CHROMA ***

CHROMA LEVEL SWITCH  OFF
CHROMA LEVEL         0%
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
CHROMA LEVEL SWITCH	OFF ON	クロマゲイン調整のON/OFFを設定します。
CHROMA LEVEL	-100%~0%~+40%	クロマゲインを調整します。

## AUDIO

AUDIOメニューの選択画面です。

```

->*** AUDIO ***

MIC OUT
CCU INTERCOM TALK
CCU INTERCOM RECEIVE
STANDBY INTERCOM
COMMUNICATION
INTERCOM1
INTERCOM2
PGM
  
```

項目	内容	詳細ページ
MIC OUT	MIC OUTメニューを表示します。	➡ 「MIC OUT」 (82ページ参照)
CCU INTERCOM TALK	CCU INTERCOM TALKメニューを表示します。	➡ 「CCU INTERCOM TALK」 (83ページ参照)
CCU INTERCOM RECEIVE	CCU INTERCOM RECEIVEメニューを表示します。	➡ 「CCU INTERCOM RECEIVE」 (83ページ参照)
STANDBY INTERCOM	STANDBY INTERCOMメニューを表示します。	➡ 「STANDBY INTERCOM」 (84ページ参照)
COMMUNICATION	COMMUNICATIONメニューを表示します。	➡ 「COMMUNICATION」 (84ページ参照)
INTERCOM1	INTERCOM1メニューを表示します。	➡ 「INTERCOM1」 (85ページ参照)
INTERCOM2	INTERCOM2メニューを表示します。	➡ 「INTERCOM2」 (86ページ参照)
PGM	PGMメニューを表示します。	➡ 「PGM」 (86ページ参照)

### MIC OUT

MIC OUTメニューの選択画面です。

```

->*** MIC OUT ***

MIC1 OUT  GAIN: 0dB  LV: 0dB
MIC2 OUT  GAIN: 0dB  LV: 0dB
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
MIC1 OUT GAIN	0dB +4dB	MIC1のアナログ出力のゲインを切り替えます。
MIC1 OUT LV	-40dB~ <u>0dB</u> ~+20dB	MIC1のアナログ出力のレベルを調整します。
MIC2 OUT GAIN	0dB +4dB	MIC2のアナログ出力のゲインを切り替えます。
MIC2 OUT LV	-40dB~ <u>0dB</u> ~+20dB	MIC2のアナログ出力のレベルを調整します。

## CCU INTERCOM TALK

CCU INTERCOM TALKメニューの選択画面です。

```

->*** CCU INTERCOM TALK ***

MIC TYPE                DYN
MIC POWER               OFF
MIC GAIN                0dB
SIDE TONE               -6dB
CCU INCOM ON/OFF       ON
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
MIC TYPE	DYN ECM CBN	インターカムマイクのタイプを選択します。
MIC POWER	ON OFF	インターカムのマイク電源供給をON/OFFします。
MIC GAIN	-40dB~ <u>0</u> dB~+12dB (1 dB Step)	インターカムのマイクのボリュームコントロールです。
SIDE TONE	OFF -36dB~- <u>6</u> dB~0dB	インターカムのマイクサイドトーンのボリュームコントロールです。
CCU INCOM ON/OFF	ON OFF	インターカムのON/OFFを行います。

## CCU INTERCOM RECEIVE

CCU INTERCOM RECEIVEメニューの選択画面です。

```

->*** CCU INTERCOM RECEIVE ***

CCU INCOM VR MIN MD     MUTE
PGM VR MIN MODE        MUTE
CCU INCOM OUT GAIN     Normal
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
CCU INCOM VR MIN MODE	MUTE MIN_GAIN	インターカムレベル ボリューム最小時のレベルを設定します。
PGM VR MIN MODE	MUTE MIN_GAIN	PGMボリューム最小時のレベルを設定します。
CCU INCOM OUT GAIN	Normal Boost	インターカムの出力レベルを切り替えます。

## STANDBY INTERCOM

STANDBY INTERCOMメニューの選択画面です。

```

->*** STBY INTERCOM ***

INPUT LEVEL           0dB
OUTPUT LEVEL          0dB
CANCEL LEVEL          0.0dB
STBY INCOM ON/OFF    ON
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
INPUT LEVEL	-40dB~0dB~+20dB (1dB Step)	スタンバイインターカムの入力信号レベルを設定します。
OUTPUT LEVEL	-40dB~0dB~+20dB (1dB Step)	スタンバイインターカムの出力信号レベルを設定します。
CANCEL LEVEL	-20.0dB~+20.0dB*1 (1dB Step)	スタンバイインターカムの入出力キャンセル信号レベルを設定します
STBY INCOM ON/OFF	ON OFF	スタンバイインターカムをON/OFFします。

\*1: 工場出荷時の設定値は、工場での調整によって異なります。

## COMMUNICATION

COMMUNICATIONメニューの選択画面です。

```

->*** COMMUNICATION ***

INCOM1 ENG/PROD      ENG
INCOM2 ENG/PROD      PROD
PRIV/SYSTEM SW       ENG
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
INCOM1 ENG/PROD	ENG PROD	コミュニケーションコネクタのインターカム1音声のラインを設定します。
INCOM2 ENG/PROD	ENG PROD	コミュニケーションコネクタのインターカム2音声のラインを設定します。
PRIV/SYSTEM SW	ENG PROD BOTH OFF INCOM1 INCOM2	[PRIV/SYSTEM]切り替えスイッチの音声の割り当てを設定します。

## INTERCOM1

INTERCOM1メニューの選択画面です。

```

->*** INTERCOM1 ***

4W/RTS/CLRCOM          4W
4W INPUT GAIN           0dB
4W INPUT LEVEL          0dB
4W OUTPUT LEVEL        0dB
RTS INPUT LEVEL         0dB
RTS OUTPUT LEVEL       0dB
RTS CANCEL LEVEL       0.0dB
CLRCOM INPUT LEVEL      0dB
CLRCOM OUTPUT LEVEL    0dB
CLRCOM CANCEL LEVEL    0.0dB
RST/CLRCOM LOAD        OFF
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
4W/RTS/CLRCOM	4W RTS CLRCOM	インターカム1音声入出力の方式を選択します。
4W INPUT GAIN	0dB 20dB	4W（インターカム1）入力のゲインを切り替えます。
4W INPUT LEVEL	-40dB~0dB~+20dB (1 dB Step)	4W（インターカム1）の入力レベルを切り替えます
4W OUTPUT LEVEL	-40dB~0dB~+20dB (1 dB Step)	4W（インターカム1）の出力レベルを切り替えます。
RTS INPUT LEVEL	-40dB~0dB~+20dB (1 dB Step)	RTS（インターカム1）の入力レベルを切り替えます。
RTS OUTPUT LEVEL	-40dB~0dB~+20dB (1 dB Step)	RTS（インターカム1）の出力レベルを切り替えます。
RTS CANCEL LEVEL	-20.0dB~+20.0dB*1 (1 dB Step)	RTS（インターカム1）の入出力キャンセルレベルを切り替えます。
CLRCOM INPUT LEVEL	-40dB~0dB~+20dB (1 dB Step)	クリアカム（インターカム1）の入力ボリュームを設定します。
CLRCOM OUTPUT LEVEL	-40dB~0dB~+20dB (1 dB Step)	クリアカム（インターカム1）の出力ボリュームを設定します。
CLRCOM CANCEL LEVEL	-20dB~+20dB*1 (1 dB Step)	クリアカム（インターカム1）の入出力キャンセル信号レベルを調整します。
RTS/CLRCOM LOAD	ON OFF	インターカム1のRTS/CLRCOMの200 Ω負荷のON/OFFを切り替えます。

\*1: 工場出荷時の設定値は、工場での調整によって異なります。

## INTERCOM2

INTERCOM2メニューの選択画面です。

```

->*** INTERCOM2 ***

4W/RTS/CLRCOM          4W
4W INPUT GAIN           0dB
4W INPUT LEVEL          0dB
4W OUTPUT LEVEL         0dB
RTS INPUT LEVEL         0dB
RTS OUTPUT LEVEL       0dB
RTS CANCEL LEVEL       0.0dB
CLRCOM INPUT LEVEL      0dB
CLRCOM OUTPUT LEVEL    0dB
CLRCOM CANCEL LEVEL    0.0dB
RST/CLRCOM LOAD        OFF
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
4W/RTS/CLRCOM	4W RTS CLRCOM	インターカム2音声入出力の方式を選択します。
4W INPUT GAIN	0dB 20dB	4W（インターカム2）入力のゲインを切り替えます。
4W INPUT LEVEL	-40dB~0dB~+20dB (1 dB Step)	4W（インターカム2）の入力レベルを切り替えます
4W OUTPUT LEVEL	-40dB~0dB~+20dB (1 dB Step)	4W（インターカム2）の出力レベルを切り替えます。
RTS INPUT LEVEL	-40dB~0dB~+20dB (1 dB Step)	RTS（インターカム2）の入力レベルを切り替えます。
RTS OUTPUT LEVEL	-40dB~0dB~+20dB (1 dB Step)	RTS（インターカム2）の出力レベルを切り替えます。
RTS CANCEL LEVEL	-20.0dB~+20.0dB*1 (1 dB Step)	RTS（インターカム2）の入出力キャンセルレベルを切り替えます。
CLRCOM INPUT LEVEL	-20dB~0dB~+20dB	クリアカム（インターカム2）の入力ボリュームを設定します。
CLRCOM OUTPUT LEVEL	-40dB~0dB~+20dB	クリアカム（インターカム2）の出力ボリュームを設定します。
CLRCOM CANCEL LEVEL	-20dB~+20dB*1	クリアカム（インターカム2）の入出力キャンセル信号レベルを調整します。
RTS/CLRCOM LOAD	ON OFF	インターカム2のRTS/CLRCOMの200 Ω負荷のON/OFFを切り替えます。

\*1: 工場出荷時の設定値は、工場での調整によって異なります。

## PGM

PGMメニューの選択画面です。

```

->*** PGM ***

PGM1      GAIN: 0dB  LV: 0dB
PGM2      GAIN: 0dB  LV: 0dB
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
PGM1 GAIN	0dB 20dB	PGM1入力のゲインを切り替えます。
PGM1 LV	-40dB~0dB~+20dB	PGM1の入力ボリュームを設定します。
PGM2 GAIN	0dB 20dB	PGM2入力のゲインを切り替えます。
PGM2 LV	-40dB~0dB~+20dB	PGM2の入力ボリュームを設定します。

## MAINTENANCE

MAINTENANCEメニューの選択画面です。

```

->** MAINTENANCE **

START UP
SETUP
AUX
ANALOG GAIN
ND/CC NAME
NETWORK
VERSION
PM VIEW SETTING
PM OPERATION STATUS
SYSTEM
SD CARD

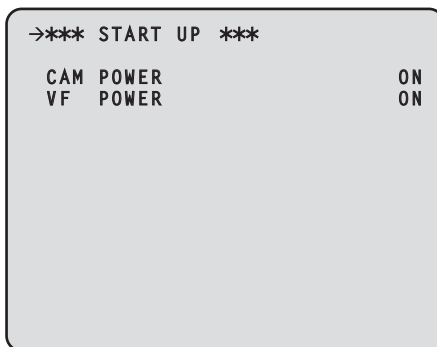
```

項目	内容	詳細ページ
START UP	START UPメニューを表示します。	➡ 「START UP」 (88ページ参照)
SETUP	SETUPメニューを表示します。	➡ 「SETUP」 (88ページ参照)
AUX	AUXメニューを表示します。	➡ 「AUX」 (90ページ参照)
ANALOG GAIN	ANALOG GAINメニューを表示します。	➡ 「ANALOG GAIN」 (91ページ参照)
ND/CC NAME	ND/CC NAMEメニューを表示します。	➡ 「ND/CC NAME(1/2)」 (91ページ参照)
NETWORK* <sup>1</sup>	NETWORKメニューを表示します。	➡ 「NETWORK」 (93ページ参照)
VERSION	VERSIONメニューを表示します。	➡ 「VERSION」 (93ページ参照)
PM VIEW SETTING	PM VIEW SETTINGメニューを表示します。	➡ 「PM VIEW SETTING(1/2)」 (94ページ参照)
PM OPERATION STATUS	PM OPERATION STATUSメニューを表示します。	➡ 「PM OPERATION STATUS」 (95ページ参照)
SYSTEM* <sup>1</sup>	SYSTEMメニューを表示します。	➡ 「SYSTEM」 (96ページ参照)
SD CARD* <sup>1</sup>	SD CARDメニューを表示します。	➡ 「SD CARD」 (98ページ参照)

\*1: 本機の起動が完了するまで (電源ONから1分程度) は選択できません。

## START UP

START UPメニューの選択画面です。

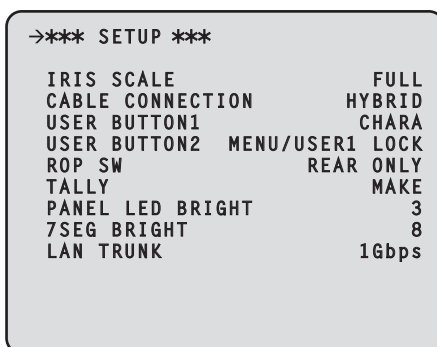


\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
CAM POWER	OFF ON REMOTE	本機の電源をONにしたときに行うカメラの電源制御を設定します。 <b>OFF</b> 本機の電源をONにしてもカメラの電源はONになりません。この場合、ROPの操作パネルで「HEAD POWER」もしくは本機の[CAMERA POWER]をONにする必要があります。 <b>ON</b> 本機の電源をONにしたときにカメラの電源もONになります。 <b>REMOTE</b> CCUを電源OFFする前の状態で起動します。
VF POWER	OFF ON REMOTE	本機の電源をONにしたときに行う、ビューファインダーの電源制御を設定します。 <b>OFF</b> 本機の電源をONにしてもビューファインダーの電源はONになりません。この場合、ROPの操作パネルで「VF POWER」をONにする必要があります。 <b>ON</b> 本機の電源をONにしたとき、ビューファインダーの電源もONになります。 <b>REMOTE</b> CCUを電源OFFする前の状態で起動します。

## SETUP

SETUPメニューの選択画面です。



\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

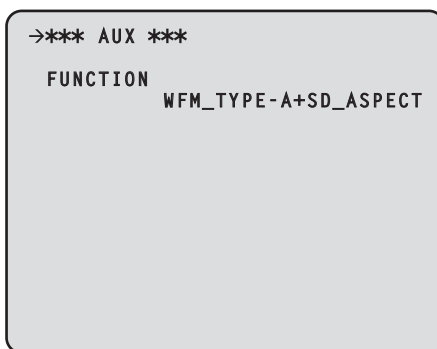
項目	設定値	設定内容
IRIS SCALE	FULL 2STOP	ステータス表示画面のアイリス表示レンジを設定します。
CABLE CONNECTION	HYBRID FIBER	カメラと接続するケーブルを設定します。 <b>HYBRID</b> 光ファイバーマルチケーブルでカメラと接続する場合に設定します。 <b>FIBER</b> 光ファイバーのみでカメラと接続する場合に設定します。 [FIBER]に設定した場合はカメラへ給電されません。また、「OPEN」、「SHORT」のエラー表示をしません。



項目	設定値	設定内容
USER BUTTON1	NONE CHARA BARS CLEAN	フロントパネルにある[USER1]ボタンへ割り当てる機能を設定します。 <b>NONE</b> 割付なし <b>CHARA</b> キャラクター表示、操作 <b>BARS</b> カラーバーON/OFF <b>CLEAN</b> SDI8 OUTのPM/NORM切り替え
USER BUTTON2	NONE CHARA MENU/USER1 LOCK BARS CLEAN	フロントパネルにある[USER2]ボタンへ割り当てる機能を設定します。 <b>NONE</b> 割付なし <b>CHARA</b> キャラクター表示、操作 <b>MENU/USER1 LOCK</b> [MENU]ボタン、[USER1]ボタンを無効 (機能は割り当てられているが、ボタンを押しても無効になります) <b>BARS</b> カラーバーON/OFF <b>CLEAN</b> SDI8 OUTのPM/NORM切り替え
ROP SW	FRONT ONLY REAR ONLY SWITCH SELECT	ROPを接続するコネクタを設定します。 <b>FRONT ONLY</b> スイッチに関係なく、前面パネル側でしか接続できなくします。 <b>REAR ONLY</b> スイッチに関係なく、背面パネル側でしか接続できなくします。 <b>SWITCH SELECT</b> 前面パネルのスイッチの設定に従います。
TALLY	MAKE V	TALLY信号の入力形式の選択をします。 <b>MAKE</b> TALLY IN H端子とTALLY IN C端子間がOPENのときはTALLY=OFF、MAKEのときはTALLY=ONです。 • TALLY IN H端子は内部で+5 Vに保護ダイオードを介して2.2 Kの抵抗でpull-upされま す。最大電流は20 mAまでにしてください。 <b>V</b> TALLY IN H端子に電圧を印加したときはTALLY=ON、電圧を印加しないときは TALLY=OFFです。TALLY IN CはGNDへ接続してください。 • TALLY IN HとTALLY IN C間は約12.4 kΩの抵抗が挿入されています。印加できる電圧 は最大24 V、電流は最大20 mAです。
PANEL LED BRIGHT	1~ <u>3</u> ~5	前面パネルのインジケータの明るさを設定します。
7SEG BRIGHT	1~ <u>8</u> ~15	7セグのインジケータの明るさを設定します。
LAN TRUNK	1 Gbps 100Mbps	LAN TRUNKを使用するときの通信速度を設定します。

## AUX

AUXメニューの選択画面です。



\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
FUNCTION	WFM_TYPE-A+SD_ASPECT WFM_TYPE-B+SD_ASPECT AUDIO GAIN+SD_ASPECT	[AUX]コネクタの機能を切り替えます。 <b>WFM_TYPE-A+SD_ASPECT / WFM_TYPE-B+SD_ASPECT</b> 波形モニター制御出力とダウンコンバート方式入力 <b>AUDIO GAIN+SD_ASPECT</b> カメラのMICゲイン制御入力とダウンコンバート方式入力 ➡ 「ダウンコンバートモードの設定」 (133ページ参照) ➡ 「AUDIO GAINの設定」 (133ページ参照)

### 接続する波形モニターの選択について

[AUX]コネクタに接続する波形モニター (WFM) のタイプを下表のとおりを設定します。

設定値	制御モード
TYPE-A	Coded Mode
TYPE-B	Direct Mode

- 接続できる波形モニター (WFM) は、2タイプあります。
- [MONITOR]メニューで波形モニターのプリセットを呼び出すことができます。波形モニターのプリセットは、波形モニター側で事前に設定を行う必要があります。本機と波形モニターの接続は、機種により別途指定の配線が必要となります。

### MONITORメニューと波形モニターのプリセット番号との関係

波形モニターのプリセット機能を利用して、波形モニターの波形表示設定の読み出しを行います。

MONITORメニューの設定	波形モニターのプリセット番号
R	Preset1
B	Preset2
G	Preset3
R+B+G	Preset4
R+B	
R+G	
B+G	
SEQ	Preset5
ENC	Preset6

- 波形モニターに設定したプリセット番号に対応する制御につきましては、販売店にご相談ください。

## ANALOG GAIN

ANALOG GAINメニューの選択画面です。

```

->*** ANALOG GAIN ***

VBS                0
VBS/PM             0
PROMPT1            0
PROMPT2            0
  
```

項目	設定値	設定内容
VBS	-50～+50	[VBS OUT]コネクターから出力される信号レベルを設定します。
VBS/PM	-50～+50	[VBS PM OUT]コネクターから出力される信号レベルを設定します。
PROMPT1	-50～+50	ANALOG PROMPT 1の信号レベルを設定します。
PROMPT2	-50～+50	ANALOG PROMPT 2の信号レベルを設定します。

## ND/CC NAME(1/2)

ND/CC NAME(1/2)メニューの選択画面です。

```

->*** ND/CC NAME(1/2) ***

ND FILTER_1 NAME   1
ND FILTER_2 NAME   2
ND FILTER_3 NAME   3
ND FILTER_4 NAME   4
ND FILTER_5 NAME   5
  
```

項目	設定値	設定内容
ND FILTER_1 NAME	5文字 (工場出荷時：1)	NDフィルター1 (CAP) の名称 (最大5文字) を設定します。 ここで設定した名称が、ステータス表示 (STATUS2) で表示されます。 <b>使用できる文字</b> 半角英数字、空白、! # % & ' ( ) * + , - . / : ; < = > ? [ ] _ ^
ND FILTER_2 NAME	5文字 (工場出荷時：2)	NDフィルター2 (CLEAR) の名称 (最大5文字) を設定します。 ここで設定した名称が、ステータス表示 (STATUS2) で表示されます。 <b>使用できる文字</b> 半角英数字、空白、! # % & ' ( ) * + , - . / : ; < = > ? [ ] _ ^
ND FILTER_3 NAME	5文字 (工場出荷時：3)	NDフィルター3 (1/4) の名称 (最大5文字) を設定します。 ここで設定した名称が、ステータス表示 (STATUS2) で表示されます。 <b>使用できる文字</b> 半角英数字、空白、! # % & ' ( ) * + , - . / : ; < = > ? [ ] _ ^
ND FILTER_4 NAME	5文字 (工場出荷時：4)	NDフィルター4 (1/16) の名称 (最大5文字) を設定します。 ここで設定した名称が、ステータス表示 (STATUS2) で表示されます。 <b>使用できる文字</b> 半角英数字、空白、! # % & ' ( ) * + , - . / : ; < = > ? [ ] _ ^
ND FILTER_5 NAME	5文字 (工場出荷時：5)	NDフィルター5 (1/64) の名称 (最大5文字) を設定します。 ここで設定した名称が、ステータス表示 (STATUS2) で表示されます。 <b>使用できる文字</b> 半角英数字、空白、! # % & ' ( ) * + , - . / : ; < = > ? [ ] _ ^

## ND/CC NAME(2/2)

ND/CC NAME(2/2)メニューの選択画面です。

->*** ND/CC NAME(2/2) ***	
CC FILTER_1 NAME	A
CC FILTER_2 NAME	B
CC FILTER_3 NAME	C
CC FILTER_4 NAME	D
CC FILTER_5 NAME	E

項目	設定値	設定内容
CC FILTER_1 NAME	5文字 (工場出荷時：A)	CCフィルター1 (CROSS) の名称 (最大5文字) を設定します。 ここで設定した名称が、ステータス表示 (STATUS2) で表示されます。 <b>使用できる文字</b> 半角英数字、空白、! # % & ' ( ) * + , - . / : ; < = > ? [ ] _ `
CC FILTER_2 NAME	5文字 (工場出荷時：B)	CCフィルター2 (3200K) の名称 (最大5文字) を設定します。 ここで設定した名称が、ステータス表示 (STATUS2) で表示されます。 <b>使用できる文字</b> 半角英数字、空白、! # % & ' ( ) * + , - . / : ; < = > ? [ ] _ `
CC FILTER_3 NAME	5文字 (工場出荷時：C)	CCフィルター3 (4300K) の名称 (最大5文字) を設定します。 ここで設定した名称が、ステータス表示 (STATUS2) で表示されます。 <b>使用できる文字</b> 半角英数字、空白、! # % & ' ( ) * + , - . / : ; < = > ? [ ] _ `
CC FILTER_4 NAME	5文字 (工場出荷時：D)	CCフィルター4 (6300K) の名称 (最大5文字) を設定します。 ここで設定した名称が、ステータス表示 (STATUS2) で表示されます。 <b>使用できる文字</b> 半角英数字、空白、! # % & ' ( ) * + , - . / : ; < = > ? [ ] _ `
CC FILTER_5 NAME	5文字 (工場出荷時：E)	CCフィルター5 (DF0) の名称 (最大5文字) を設定します。 ここで設定した名称が、ステータス表示 (STATUS2) で表示されます。 <b>使用できる文字</b> 半角英数字、空白、! # % & ' ( ) * + , - . / : ; < = > ? [ ] _ `

## NETWORK

NETWORKメニューの選択画面です。

```

->*** NETWORK ***

IP ADDRESS      192.168.  0. 20
SUBNETMASK      255.255.255.  0
DEFAULT GATEWAY 192.168.  0.  1

HTTP PORT      00080
ROP PORT       49152
SET EXECUTE
MAC ADDRESS    FF-FF-FF-FF-FF-FF
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
IP ADDRESS	(工場出荷時： <u>192.168.0.20</u> )	IPアドレスを設定します。 ● 3桁ずつカーソルで選択して設定します。
SUBNETMASK	(工場出荷時： <u>255.255.255.0</u> )	サブネットマスクを設定します。
DEFAULT GATEWAY	(工場出荷時： <u>192.168.0.1</u> )	デフォルトゲートウェイを設定します。
HTTP PORT	00001～ <u>00080</u> ～65535	Webアクセスするときのポート番号を設定します。
ROP PORT	<u>49152</u> 49200～49299	ROPと接続するときのポート番号を設定します。
SET EXECUTE	-	[SELECT]ボタンを押すと[NETWORK SET EXECUTE NO/YES]が表示されます。 [YES]を選ぶと、設定した[NETWORK]の情報が本機に反映されます。 この操作を実行しないと、変更した[NETWORK]の設定は反映されません。また、操作を実行せずにメニューを終了すると、変更した内容は元に戻ります。
MAC ADDRESS	表示のみ	MACアドレスを表示します。

## VERSION

VERSIONメニューの選択画面です。

```

->*** VERSION ***

SOFTWARE      1.00-00-0.00
NETWORK      1.00-00-0.00
UHD FPGA     1.00-00-0.00
HS FPGA      1.00-00-0.00
RETURN FPGA  1.00-00-0.00
MAIN FPGA    1.00-00-0.00
INCOM FPGA   1.00-00-0.00
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
SOFTWARE	表示のみ	アプリケーションのバージョンを表示します。
NETWORK	表示のみ	ネットワークSOFTWAREのバージョンを表示します。
UHD FPGA	表示のみ	FPGA (UHD) のバージョンを表示します。
HS FPGA	表示のみ	FPGA (HS) のバージョンを表示します。
RETURN FPGA	表示のみ	FPGA (RETURN) のバージョンを表示します。
MAIN FPGA	表示のみ	FPGA (MAIN) のバージョンを表示します。
INCOM FPGA	表示のみ	FPGA (INCOM) のバージョンを表示します。

## PM VIEW SETTING(1/2)

PM VIEW SETTING(1/2)メニューの選択画面です。

->*** PM VIEW SETTING(1/2) ***	
CAMERA NO	ON
CAM MODE	ON
SCENE FILE No	ON
SHUTTER	ON
ND/CC FILTER	ON
GAIN	ON
EXTENDER INFO	ON
IRIS	ON
IRIS LEVEL	ON
IRIS SCALE	FULL
COLOR TEMP VALUE	ON

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
CAMERA NO	ON OFF	ピクチャーモニターへのカメラ番号の表示/非表示を設定します。
CAM MODE	ON OFF	ピクチャーモニターへのカメラフォーマットの表示/非表示を設定します。
SCENE FILE No	ON OFF	ピクチャーモニターへのシーンファイルNo.の表示/非表示を設定します。
SHUTTER	ON OFF	ピクチャーモニターへのシャッター値の表示/非表示を設定します。
ND/CC FILTER	ON OFF	ピクチャーモニターへのND/CCフィルター名の表示/非表示を設定します。
GAIN	ON OFF	ピクチャーモニターへのゲイン値の表示/非表示を設定します。
EXTENDER INFO	ON OFF	ピクチャーモニターへのエクステンダー情報（エクステンダーおよびデジタルエクステンダー）の表示/非表示を設定します。
IRIS	ON OFF	ピクチャーモニターへのアイリスF値の表示/非表示を設定します。
IRIS LEVEL	ON OFF	ピクチャーモニターへのアイリスレベルバーの表示/非表示を設定します。 ● [OFF]に設定すると、ピクチャーモニターにIRISメニューが表示されません。
IRIS SCALE	FULL 2STOP	ステータス表示画面のアイリス表示レンジを設定します。
COLOR TEMP VALUE	ON OFF	ピクチャーモニターへの色温度の表示/非表示を設定します。

## PM VIEW SETTING(2/2)

PM VIEW SETTING(2/2)メニューの選択画面です。

```

->*** PM VIEW SETTING(2/2) ***

IRIS MEMORY           OFF
TALLY INFO            ON
GAMMA MODE            ON
F.DROP                OFF
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
IRIS MEMORY	ON OFF	ピクチャーモニターへの、カメラにメモリーされているアイリス値の表示/非表示を設定します。
TALLY INFO	ON OFF	ピクチャーモニターへのタリー情報の表示/非表示を設定します。
GAMMA MODE	ON OFF	ピクチャーモニターへのGAMMA MODEの表示/非表示を設定します。
F.DROP	ON OFF	ピクチャーモニターへの、カメラから通知されるF.DROPの表示/非表示を設定します。

## PM OPERATION STATUS

PM OPERATION STATUSメニューの選択画面です。

```

->*** PM OPERATION STATUS ***

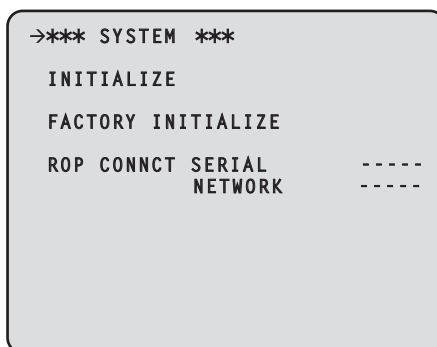
STATUS DISPLAY TIME    4
MANUAL OPERATION STATUS
MASTER GAIN           ON
SHUTTER               ON
LENS EXTENDER         ON
FILTER                ON
SCENE FILE            ON
REF LOAD              ON
AUTO OPERATION STATUS ON
  
```

\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
STATUS DISPLAY TIME	0 2 4	ピクチャーモニターに表示するステータスの表示時間を設定します。
MANUAL OPERATION STATUS		
▶ MASTER GAIN	ON OFF	ピクチャーモニターのオペレーション表示項目 (MASTER GAIN) の表示/非表示を設定します。
▶ SHUTTER	ON OFF	ピクチャーモニターのオペレーション表示項目 (SHUTTER) の表示/非表示を設定します。
▶ LENS EXTENDER	ON OFF	ピクチャーモニターのオペレーション表示項目 (LENS EXT) の表示/非表示を設定します。
▶ FILTER	ON OFF	ピクチャーモニターのオペレーション表示項目 (FILTER) の表示/非表示を設定します。
▶ SCENE FILE	ON OFF	ピクチャーモニターのオペレーション表示項目 (SCENE FILE) の表示/非表示を設定します。
▶ REF LOAD	ON OFF	ピクチャーモニターのオペレーション表示項目 (REF LOAD) の表示/非表示を設定します。
AUTO OPERATION STATUS	ON OFF	ピクチャーモニターのオペレーション表示項目 (AUTO) の表示/非表示を設定します。

## SYSTEM

SYSTEMメニューの選択画面です。



\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
INITIALIZE	-	メニュー項目を初期値に戻します。 ➡ 「本機の設定の初期化 (INITIALIZE) 」 (97ページ参照)
FACTORY INITIALIZE	-	本機の設定を工場出荷時の設定に戻します。 [FACTORY INITIALIZE]にカーソルを合わせて、[SELECT]ダイヤルを押すと、[FACTORY INITIALIZ? NO/YES]が表示されます。[YES]を選ぶと初期化が開始されます。 ● 初期化中はカメラ、ROP、MSUからの制御は行えません。
ROP CONNCT SERIAL	FRONT REAR -----	本機へのROPの接続状態 (シリアル接続) を表示します。 <b>FRONT</b> 前面の[ROP]コネクタに接続しています。 <b>REAR</b> 背面の[ROP]コネクタに接続しています。 ----- シリアル接続していません。
ROP CONNCT NETWORK	CONNCT -----	本機へのROPの接続状態 (IP接続) を表示します。 <b>CONNECT</b> IP接続しています。 ----- IP接続していません。



## 本機の設定の初期化 (INITIALIZE)

### 初期化の手順

1. [SELECT]ダイヤルを回してカーソルを[INITIALIZE]に移動し、[SELECT]ダイヤルを押す。
2. [SELECT]ダイヤルを回して[YES?]を選択し、[SELECT]ダイヤルを押す。  
初期化が始まります。

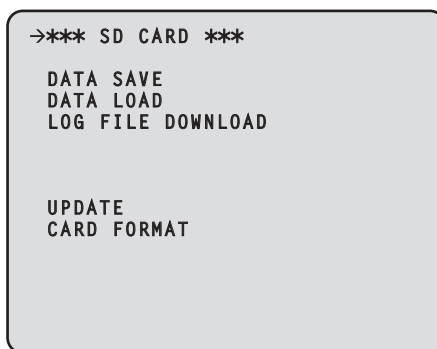
### 初期化されるデータ

○：初期化されます ×：初期化されません

CCUメニュー	INITIALIZE	FACTORY INITIALIZE
OPERATION	○	○
UHD SETTING	○	○
AUDIO	○	○
MAINTENANCE		
▶ START UP	○	○
▶ SETUP	○ (ただし[ROP SW]は除く)	○
▶ AUX	○	○
▶ ANALOG GAIN	○	○
▶ ND/CC NAME	○	○
▶ NETWORK	×	○
▶ VERSION	×	×
▶ PM VIEW SETTING	○	○
▶ PM OPERATION STATUS	○	○
▶ SYSTEM	×	×
▶ SD CARD	×	×

## SD CARD

SD CARDメニューの選択画面です。



\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
DATA SAVE	-	本機の設定情報をメモリーカードに保存します。 選択すると実行確認画面表示 (NO?, YES?) が表示されます。
DATA LOAD	-	メモリーカードに保存されている本機の設定情報を本機に読み込みます。 選択すると実行確認画面表示 (NO?, YES?) が表示されます。
LOG FILE DOWNLOAD	-	CCU (本機) のログ情報をメモリーカードに保存します。 選択すると実行確認画面表示 (NO?, YES?) が表示されます。
UPDATE	-	メモリーカードに保存されているファイルで、本機のソフトウェアやプログラム (FPGA) のアップグレードを行います。 選択すると実行確認画面表示 (NO?, YES?) が表示されます。
CARD FORMAT	-	メモリーカードを初期化します。 選択すると実行確認画面表示 (NO?, YES?) が表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>初期化には、5分程度の時間がかかる場合があります。</li> <li>初期化により消去されたデータは、復元することができませんので、必ずデータを確認した後に実行してください。</li> </ul>

## 保存/読み込みされるデータ

下記のデータが保存/読み込みされます。

- [OPERATION]メニュー内の項目
- [MAINTENANCE]メニュー内の項目  
(ただし、[NETWORK]メニュー、[VERSION]メニュー、[SYSTEM]メニュー、[SD CARD]メニューを除く。)
- [SD DETAIL]メニュー内の項目
- [SYSTEM]メニュー内の項目

## SDカードエラーメッセージ

SDカードメニューの各項目の処理中にエラーが発生すると、下記のメッセージが表示されます。

メッセージ	内容と対策
LOAD ERROR	メモリーカードから読み込むことができません。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 本機以外で書き込まれたデータは、読み出すことができません。</li> </ul>
WRITE ERROR	メモリーカードへ書き込むことができません。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• メモリーカードの不良が考えられます。 メモリーカードを交換してください。</li> </ul>

## リファレンスファイルとシーンファイルの保存/読み込みについて

ROPからリファレンスファイルとシーンファイルの保存/読み込みを行うときは、以下のデータが対象となります。

メニュー	対象データ	
	リファレンスファイル	シーンファイル
OPERATION	SD DETAIL	SD DETAIL
UHD SETTING	UHD DETAIL UHD SKIN TONE DETAIL UHD CHROMA HD DETAIL HD SKIN TONE DETAIL HD CHORMA	UHD DETAIL UHD SKIN TONE DETAIL UHD CHROMA HD DETAIL HD SKIN TONE DETAIL HD CHORMA
AUDIO	MIC OUT CCU INTERCOM TALK CCU INTERCOM RECEIVE STANDBY INTERCOM COMMUNICATION INTERCOM1 INTERCOM2 PGM	-
MAINTENANCE	ND/CC NAME	-

# Web画面

## ネットワークの設定

### ソフトウェアについて

「IP簡単設定ソフトウェア（EasyIPSetup.exe）」を下記のWebサイトよりダウンロードし、インストールしてください。  
【Windows】

- ダウンロード先URL  
https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services\_proav

### IP簡単設定ソフトウェア（EasyIPSetup.exe）

本機のネットワーク設定を行うソフトウェアです。

➡ 「IP簡単設定ソフトウェアを使用して本機の設定を行う」（100ページ参照）

### 表示用プラグインソフトウェアインストーラー（nwcv4SSetup.exe）

本機のIP映像をWebブラウザで表示するために必要なプラグインソフトウェア（Network Camera View 4S）をインストールします。

➡ 「表示用プラグインソフトウェアをインストールする」（102ページ参照）

### IP簡単設定ソフトウェアを使用して本機の設定を行う

本機のネットワークに関する設定は、付属の「IP簡単設定ソフトウェア」を使って行うことができます。

本機を複数台設定する場合は、カメラごとに設定を行う必要があります。

IP簡単設定ソフトウェアを使って設定できない場合は、CCUメニューの[MAINTENANCE]>[NETWORK]で個別に本機とパーソナルコンピュータの設定を行います。

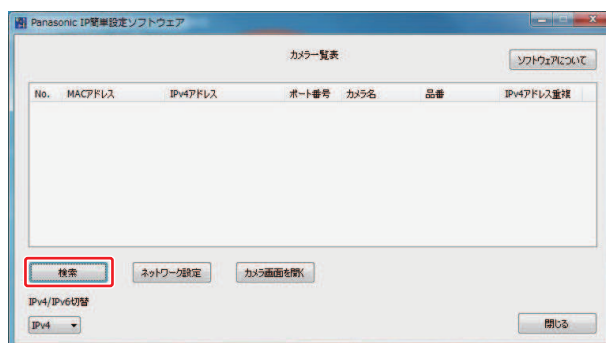
➡ 「NETWORK」（93ページ参照）

#### NOTE

- ネットワークの設定後、同じネットワーク内に存在する他の機器とIPアドレスが重複すると、正しく動作しません。IPアドレスが重複しないように設定してください。
- 1台のカメラに対して複数のIP簡単設定ソフトウェアから同時にネットワークの設定を行わないでください。
- IP簡単設定ソフトウェアは、ルーターを経由した異なるサブネットからは使用できません。
- 旧バージョンのIP簡単設定ソフトウェア（Ver.4.25以前）では、本機を表示したり設定したりすることはできません。

### 設定手順

1. IP簡単設定ソフトウェアを起動する
2. [検索]ボタンをクリックする

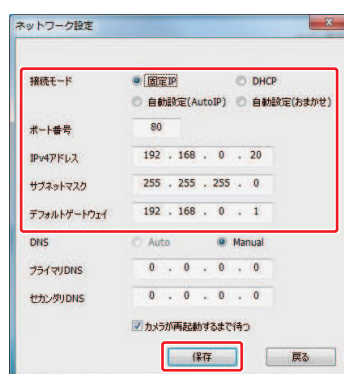


### 3. 設定するカメラのMACアドレス/IPv4アドレスをクリックし、[ネットワーク設定]ボタンをクリックする



- IPアドレスが重複している場合、該当するカメラの[IPv4アドレス重複]欄に、重複するカメラNo.が表示されます。
- [カメラ画面を開く]ボタンをクリックすると、選択したカメラのLive画面が表示されます。

### 4. ネットワークの各項目を入力し、[保存]ボタンをクリックします。



- 本機の接続モードは[固定IP]のみ対応しています。DHCP等には対応していないので設定しないでください。
- [保存]ボタンをクリック後、本機への設定が完了するまで約2分かかります。設定が完了する前にACアダプターやLANケーブルを抜くと、設定内容が無効になります。再度設定をやり直してください。

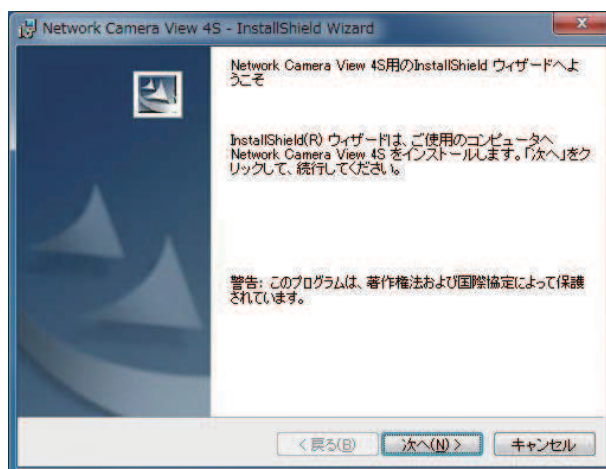
#### NOTE

- 本機は、IPv6には対応していません。
- ファイアウォール（ソフト含む）を導入している場合、UDPの全ポートに対してアクセスを許可してください。
- 本機はDNSには対応していません。

## 表示用プラグインソフトウェアをインストールする

本機のIP映像をWebブラウザで表示するには、表示用プラグインソフトウェア「Network Camera View 4S」(ActiveX®)をインストールする必要があります。

表示用プラグインソフトウェアは、本機から直接インストールしてください。



- お買い上げ時は、[Automatic installation of viewer software]が[On]に設定されており、本機から直接インストールすることができます。Webブラウザの情報バーにメッセージが表示される場合は「故障と思ったら」を参照してください。  
➡ 「Web画面」(131ページ参照)
- 最初にパーソナルコンピュータから[Live]画面を表示すると、表示用プラグインソフトウェア(ActiveX)のインストール画面が表示されます。画面の指示に従ってインストールしてください。
- 表示用プラグインソフトウェア(ActiveX)のインストールが完了しても、画面を切り替えるたびにインストール画面が表示される場合は、パーソナルコンピュータを再起動してください。
- 表示用プラグインソフトウェアをアンインストールするには、Windows上で[コントロールパネル] - [プログラム] - [プログラムのアンインストール]を選択し、「Network Camera View 4S」を削除してください。
- 表示用プラグインソフトウェアは、パーソナルコンピュータごとにライセンスが必要です。表示用プラグインソフトウェアを自動インストールした回数は、[Maintenance]画面で確認できます。ライセンスについては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。  
➡ 「[Maintenance]画面」(125ページ参照)

## Web画面の表示

本機とパーソナルコンピューターをつないで、WebブラウザからカメラのIP映像を見たり、各種の設定を行ったりすることができます。

本機のIP制御用LAN端子とパーソナルコンピューターを直接接続する場合はLANクロスケーブルを使用します。スイッチングハブなどを介して接続する場合はLANストレートケーブルを使用します。

### Web画面に関するお知らせ

#### IPアドレスとサブネットマスクについて

パーソナルコンピューターのIPアドレスは、プライベートアドレスの範囲内で本機と違うアドレスを設定し、サブネットマスクは本機と同じアドレスに設定します。

IPアドレスとサブネットマスクを変更する場合は、必ず販売店にお申し付けください。

- 本機のIPアドレスとサブネットマスク（工場出荷時）

IPアドレス	192.168.0.20
サブネットマスク	255.255.255.0
プライベートアドレスの範囲	192.168.0.0 ~ 192.168.0.255

#### Web画面の表示に必要なパーソナルコンピューターの環境

Web画面の表示に必要なパーソナルコンピューターの環境については、以下のページをご参照ください。

➡ 「必要なパーソナルコンピューターの環境」（10ページ参照）

- Web設定画面における一部の機能は、Windows搭載パーソナルコンピューターからのみ利用できます。（OS X搭載のパーソナルコンピューター（Mac）からは利用できません。）  
Windowsのみ利用可能な機能には、【Windows】を付けて記載しています。
- Windows搭載パーソナルコンピューターで本機のIP映像を表示するには、表示用プラグインソフトウェア「Network Camera View 4S」がインストールされている必要があります。（OS X搭載のパーソナルコンピューター（Mac）には必要ありません。）  
➡ 「表示用プラグインソフトウェアをインストールする」（102ページ参照）

### パーソナルコンピューターによるWeb画面の表示

本書では、Windows（Internet Explorer）の画面をもとに説明していますが、Mac（Safari）の場合も同様の手順となります。（画面上の表示は、一部異なります。）

#### 1. パーソナルコンピューターのWebブラウザを起動する

パーソナルコンピューターに搭載されているOSに応じて、それぞれ下記のWebブラウザを使用してください。

搭載OS	Webブラウザ
Windows	Internet Explorer
OS X (Mac)	Safari

#### 2. IP簡単設定ソフトウェアで設定したIPアドレスを、Webブラウザのアドレスボックスに入力する

- 入力例  
http://登録したURL  
http://192.168.0.20



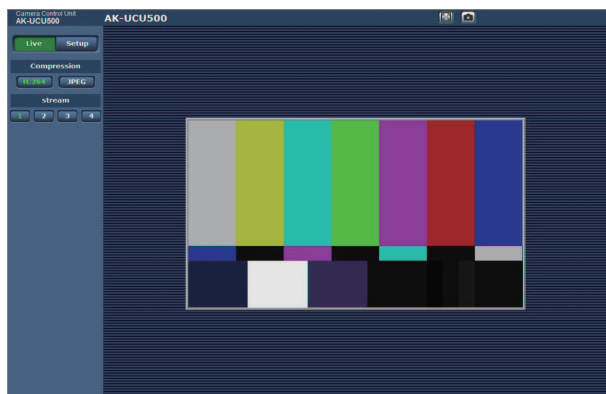
- HTTPポート番号が「80」から変更されている場合は、「http://カメラのIPアドレス:ポート番号」をアドレスボックスに入力してください。  
例：ポート番号が8080に設定されている場合  
http://192.168.0.20:8080
- 本機がローカルネットワーク内にある場合、ローカルアドレスに対してプロキシサーバーを使用しないように、Webブラウザ（メニューバーの[ツール] - [インターネットオプション]) からプロキシサーバーの設定を行ってください。

### 3. [Enter]キーを押す

Web画面が表示されます。

初期画面は、[Live]画面が表示されますので、必要に応じて[Setup]画面に切り替えてください。

➡ 「[Live]画面/[Setup]画面の切り替え」 (105ページ参照)



#### NOTE

- 表示用プラグインソフトウェアがインストールされていないパーソナルコンピュータでは、[Live]画面が表示される前に、インストール確認メッセージが表示されます。その場合は、画面に従ってインストールしてください。【Windows】  
➡ 「表示用プラグインソフトウェアをインストールする」 (102ページ参照)
- 「User auth.」 (120ページ参照) を[On]に設定した場合、[Live]画面が表示される前に、ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されます。  
初期設定のユーザー名とパスワードは以下の通りです。  
ユーザー名：admin  
パスワード：12345
- ユーザー名とパスワードを初期設定のまま使用している間は、認証後にユーザー名、パスワードの変更を促すメッセージが表示されます。セキュリティを確保するため、ユーザー名が「admin」のパスワードは必ず変更してください。また、パスワードは定期的に変更することをお勧めします。
- 1台のパーソナルコンピュータで複数のH.264映像を表示しようとすると、パーソナルコンピュータの性能によっては、IP映像が表示されない場合があります。【Windows】
- 画面上で下線表示されている項目をクリックすると、別ウィンドウが開き入力例が表示されます。
- 本機に同時にアクセスできるユーザーは、H.264映像を受信しているユーザーとJPEG映像を受信しているユーザーとを合計した最大14人までです。ただし、[Bandwidth control (bitrate) ]、[Max bit rate (per client) ]の設定によっては、アクセスできるユーザー数が14人以下に制限される場合があります。アクセスできる最大ユーザー数14人を超えた場合は、アクセス超過メッセージが表示されます。[H.264]の[Transmission type]を[Multicast port]に設定したとき、H.264映像を受信している2人目以降のユーザーはアクセス数にカウントされません。
- 「H.264 transmission」 (115ページ参照) を[On]に設定すると、H.264映像が表示されます。[Off]に設定すると、JPEG映像が表示されます。[H.264 transmission]を[On]に設定した場合でも、JPEG映像の表示は可能です。しかしこの場合、JPEG映像の画像更新速度は最大5 fpsに制限されます。【Windows】
- JPEG映像の画像更新速度はネットワークの環境、パーソナルコンピュータの性能、被写体、アクセス数により遅くなる場合があります。  
<JPEG画像更新速度>  
[H.264 transmission]が[On]の場合：最大5 fps  
[H.264 transmission]が[Off]の場合：最大30 fps

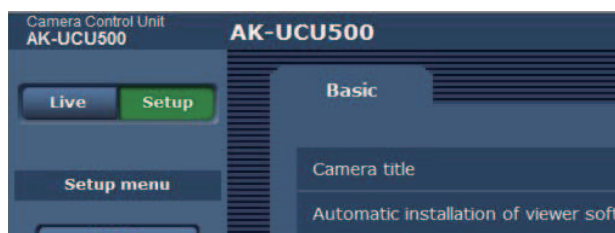


## [Live]画面/[Setup]画面の切り替え

[Live]画面を表示しているときに、[Setup]ボタンをクリックします。

[Setup]画面についての詳細は、下記のページをご覧ください。

➡ 「[Setup]画面」 (110ページ参照)



[Setup]画面を表示しているときに、[Live]ボタンをクリックします。

[Live]画面についての詳細は下記のページをご覧ください。

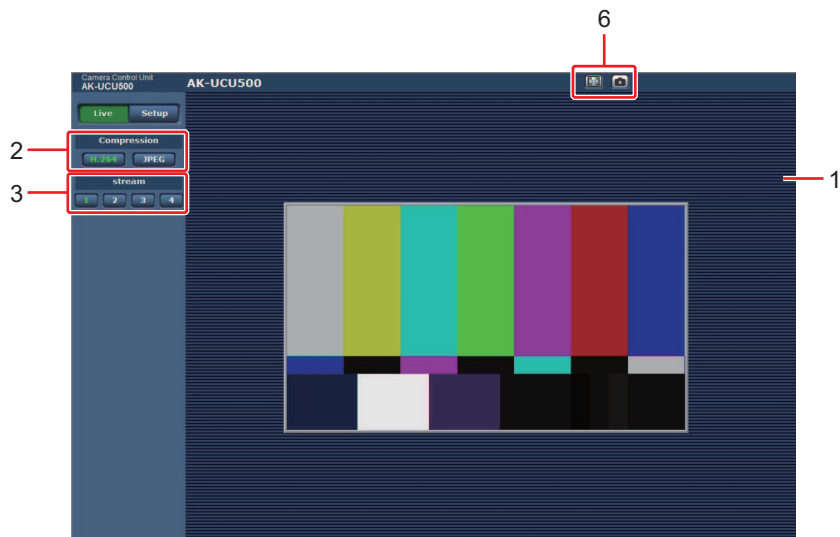
➡ 「[Live]画面」 (106ページ参照)



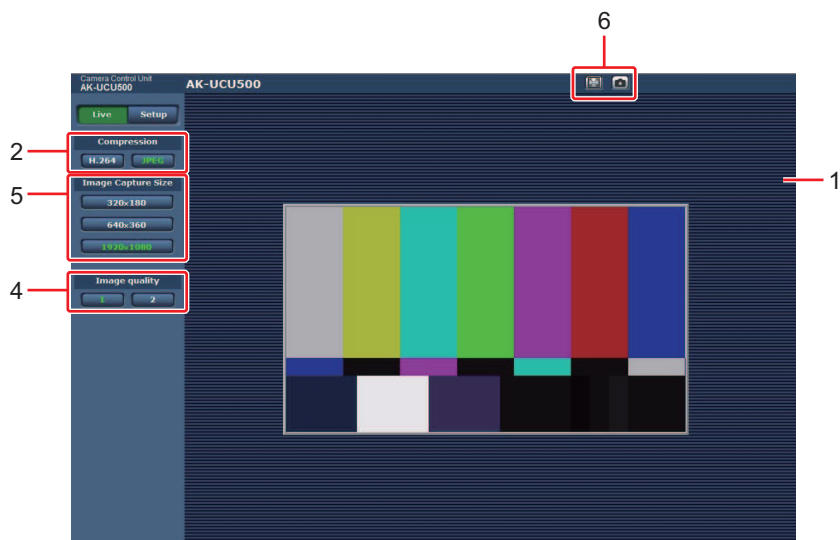
## [Live]画面

パーソナルコンピュータにカメラ画像を表示します。

- [Compression]ボタンで、[H.264]を選択しているときと[JPEG]を選択しているときでは、表示される項目が一部異なります。
- H.264



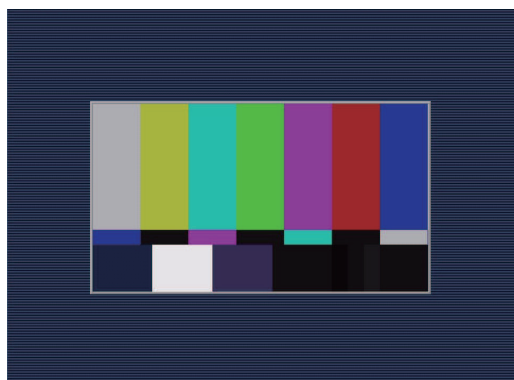
- JPEG



	内容	詳細ページ
1	メインエリア (IP映像表示エリア)	➡ 「メインエリア (IP映像表示エリア) 」 (107ページ参照)
2	Compressionボタン	➡ 「[Compression]ボタン」 (107ページ参照)
3	Streamボタン	➡ 「[Stream]ボタン」 (108ページ参照)
4	Image qualityボタン	➡ 「[Image quality]ボタン」 (108ページ参照)
5	Image Capture Sizeボタン	➡ 「[Image Capture Size]ボタン」 (109ページ参照)
6	全画面表示ボタン/スナップショットボタン 【Windows】	➡ 「全画面表示ボタン/スナップショットボタン」 (109ページ参照)

## 各部の名前とはたらき（[Live]画面）

### メインエリア（IP映像表示エリア）



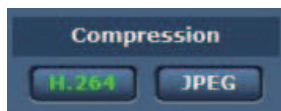
接続中のカメラのIP映像が表示されます。



エリア内でマウスホイールを操作すると、表示用プラグインソフトウェアによるデジタルズームが可能です。【Windows】

- お使いのパーソナルコンピュータによっては、撮影シーンが大きく変わる際に、搭載OSの描画処理（GDI）の制約により、ティアリング（画面の一部がずれて表示される現象）が発生することがあります。
- Windows搭載のパーソナルコンピュータでは、[H.264 transmission]を[On]に設定すると、H.264映像またはJPEG画像が表示可能です。[Off]に設定すると、JPEG画像のみ表示可能です。  
また、OS X搭載のパーソナルコンピュータ（Mac）では、[H.264 transmission]の設定にかかわらず、JPEG画像のみ表示可能です。（H.264映像は表示できません。）  
➡ 「H.264 transmission」（115ページ参照）
- [H.264 transmission]を[On]に設定した場合、H.264映像が配信中かどうかにかかわらず、JPEG画像の画像更新速度は低下することがあります。
- JPEG画像の画像更新速度は、ネットワークの環境、お使いのパーソナルコンピュータの性能、被写体、アクセス数により遅くなる場合があります。
- 本機に同時にアクセスできるユーザーは、H.264画像を受信しているユーザーとJPEG画像を受信しているユーザーとを合計した最大14人までです。  
ただし、[Bandwidth control (bitrate) ]、[Max bit rate (per client) ]の設定によっては、アクセスできるユーザー数が14人以下に制限される場合があります。
- アクセスできる最大ユーザー数が上限を超えた場合は、アクセス超過メッセージが表示されます。【Windows】
- [CCU MODE]が[2160/23.98p]、[2160/23.98psf]、[1080/23.98p]、[1080/23.98psF]のときはIP映像は配信できません。

### [Compression]ボタン

H.264画像表示とJPEG画像表示を切り替えます。



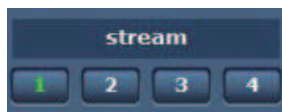
1	 [H.264]	ボタン上の[H.264]の文字が緑色に変わり、H.264画像が表示されます。【Windows】 ● IP映像設定で[H.264(1)]～[H.264(4)]の[H.264 transmission]を[On]に設定すると、[H.264]ボタンが有効になります。 ➡ 「H.264 (1)・H.264 (2)・H.264 (3)・H.264 (4)」 （115ページ参照）
2	 [JPEG]	ボタン上の[JPEG]の文字が緑色に変わり、JPEG画像が表示されます。

- 次のような場合、[Compression]ボタンの選択状態は、[Video over IP]タブ；[Initial display settings for "Live" page]の[Stream]での設定に戻ります。【Windows】
- いったん、別の画面に移動した場合
- 画面を再更新した場合

## [Stream]ボタン

このボタンは、H.264画像が表示されているときのみ表示されます。【Windows】

[H.264 (1)・H.264 (2)・H.264 (3)・H.264(4)]で設定した内容に従って表示されます。



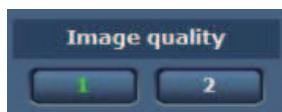
1	 [1]	ボタン上の[1]の文字が緑色に変わり、メインエリアの画像が、[H.264(1)]で設定した内容に従って表示されます。 ➡ 「H.264 (1)・H.264 (2)・H.264 (3)・H.264 (4)」 (115ページ参照)
2	 [2]	ボタン上の[2]の文字が緑色に変わり、メインエリアの画像が、[H.264(2)]で設定した内容に従って表示されます。 ➡ 「H.264 (1)・H.264 (2)・H.264 (3)・H.264 (4)」 (115ページ参照)
3	 [3]	ボタン上の[3]の文字が緑色に変わり、メインエリアの画像が、[H.264(3)]で設定した内容に従って表示されます。 ➡ 「H.264 (1)・H.264 (2)・H.264 (3)・H.264 (4)」 (115ページ参照)
4	 [4]	ボタン上の[4]の文字が緑色に変わり、メインエリアの画像が、[H.264(4)]で設定した内容に従って表示されます。 ➡ 「H.264 (1)・H.264 (2)・H.264 (3)・H.264 (4)」 (115ページ参照)



- 次のような場合、[Stream]ボタンの選択状態は、[Video over IP]タブ；[Initial display settings for "Live" page]の[Stream]での設定に戻ります。【Windows】
  - いったん、別の画面に移動した場合
  - 画面を再更新した場合
- 選択したH.264画像の解像度設定が[1920x1080]または[1280x720]の場合、Webブラウザ画面の大きさによって、実際のサイズよりも縮小される場合があります。

## [Image quality]ボタン

このボタンは、JPEG画像が表示されているときのみ表示されます。

[Image quality(JPEG)]で設定した内容に従って表示されます。



1	 [1]	[Image quality(JPEG)]の[Quality 1]で設定した内容に従って表示されます。 ➡ 「Image quality (JPEG)」 (113ページ参照)
2	 [2]	[Image quality(JPEG)]の[Quality2]で設定した内容に従って表示されます。 ➡ 「Image quality (JPEG)」 (113ページ参照)

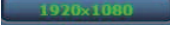



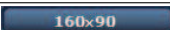
- 次のような場合、[Image quality]ボタンの選択状態は、[Video over IP]タブ；[Initial display settings for "Live" page]の[Image quality(JPEG)]での設定に戻ります。
  - いったん、別の画面に移動した場合
  - 画面を再更新した場合

## [Image Capture Size]ボタン

このボタンは、JPEG画像が表示されているときのみ表示されます。

メインエリアに表示される画像のサイズを切り替えます。



1	 [1920 x 1080]	[1920 × 1080]の文字が緑色に変わり、メインエリアの画像が192 × 1080サイズで表示されます。
2	 [1280 x 720]	[1280 × 720]の文字が緑色に変わり、メインエリアの画像が128 × 720サイズで表示されます。
3	 [640 x 360]	[640 × 360]の文字が緑色に変わり、メインエリアの画像が640 × 360サイズで表示されます。
4	 [320 x 180]	[320 × 180]の文字が緑色に変わり、メインエリアの画像が320 × 180サイズで表示されます。
5	 [160 x 90]	[160 × 90]の文字が緑色に変わり、メインエリアの画像が160 × 90サイズで表示されます。



- [Video over IP]タブ - [JPEG]の[JPEG(1)]、[JPEG(2)]、[JPEG(3)]で選択している解像度で表示されます。
- 解像度が[1920×1080]または[1280×720]の場合、Webブラウザの画面の大きさによって、実際のサイズよりも縮小される場合があります。
- 次のような場合、[Image Capture Size]ボタンの選択状態は、[Video over IP]タブ；[Initial display settings for "Live" page]の[Stream]での設定に戻ります。
  - いったん、別の画面に移動した場合
  - 画面を再更新した場合

## 全画面表示ボタン/スナップショットボタン

画像を全画面で表示します。（全画面表示ボタン）【Windows】

スナップショットを取得します。（スナップショットボタン）



1	<b>全画面表示ボタン</b> 	画像が全画面で表示されます。 メインエリアの画像が縮小表示されている場合は、一回押すと、メインエリアで解像度通りの画像が表示されます。 解像度通りに表示されている場合は、全画面で表示されます。ライブ画面に戻るには、全画面で表示されているときにパーソナルコンピュータのキーボードの[Esc]キーを押します。 表示される画面のアスペクト比は、モニターに合わせて調整されます。
2	<b>スナップショットボタン</b> 	スナップショット（静止画1枚）を取得し、その画像が別ウィンドウで表示されます。 画像上で右クリックすると、ポップアップメニューが表示され、[Save]を選択すると、パーソナルコンピュータに画像を保存できます。 また、[Print]を選択すると、プリンターに出力できます。

## NOTE

- 以下の設定が必要になることがあります。  
Internet Explorerのメニューバーの[ツール] - [インターネットオプション] - [セキュリティ]タブにある[信頼済みサイト]を選択し、[サイト]をクリックします。表示される信頼済みウインドウの「Webサイト」にカメラのアドレスを登録してください。
- ネットワーク環境などにより、スナップショットの取得に一定の時間以上かかる場合には、画像が表示されないことがあります。

## [Setup]画面

本機に対して各種設定を行います。

- 設定メニューは、[Access level]の設定が[1.Administrator]のユーザーのみ操作できます。  
➔ 「Access level」 (121ページ参照)

## [Setup]画面へのログイン

### 1. [Setup]ボタンをクリックする

- ➔ 「[Live]画面/[Setup]画面の切り替え」 (105ページ参照)  
ログイン画面が表示されます。



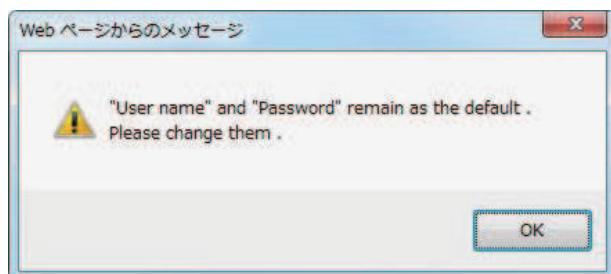
### 2. ユーザー名とパスワードを入力する

初期設定のユーザー名とパスワードは以下の通りです。

ユーザー名	admin
パスワード	12345

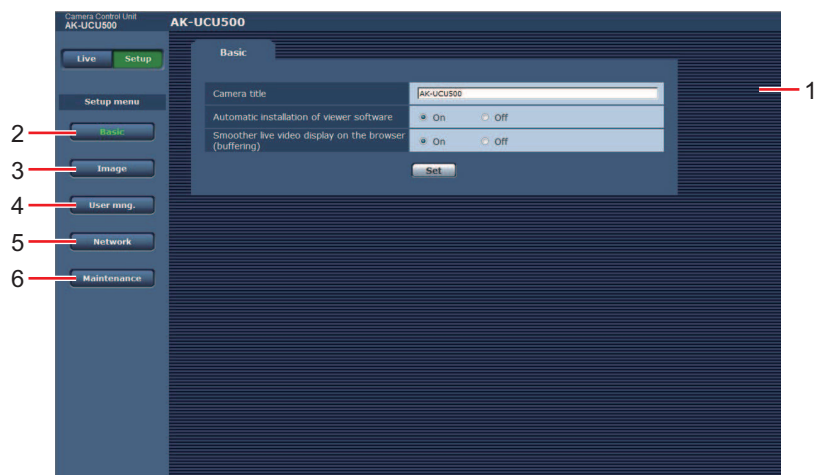
### 3. [OK]ボタンをクリックする

次のような画面が表示されますので、もう一度[OK]ボタンをクリックします。



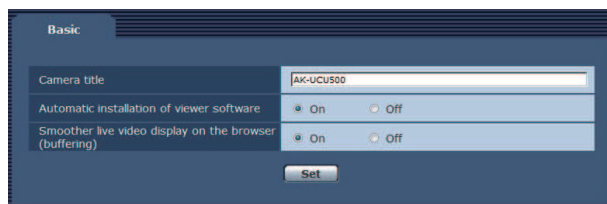
- ユーザー名とパスワードを初期設定のまま使用している間は、認証後にユーザー名、パスワードの変更を促すメッセージが表示されます。セキュリティを確保するため、ユーザー名が「admin」のパスワードは必ず変更してください。また、パスワードは定期的に変更することをお勧めします。

## 各部の名前とはたらき ([Setup]画面)



1	メインエリア	メニュー画面が表示されます。
2	Basicボタン [Basic]	ボタンをクリックすると、[Basic]画面がメインエリアに表示されます。 ➡ 「[Basic]画面」 (112ページ参照)
3	Imageボタン [Image]	ボタンをクリックすると、[Image]画面がメインエリアに表示されます。 ➡ 「[Image]画面」 (113ページ参照)
4	User mng.ボタン [User mng.]	ボタンをクリックすると、[User mng.]画面がメインエリアに表示されます。 ➡ 「[User mng.]画面」 (120ページ参照)
5	Networkボタン [Network]	ボタンをクリックすると、[Network]画面がメインエリアに表示されます。 ➡ 「[Network]画面」 (122ページ参照)
6	Maintenanceボタン [Maintenance]	ボタンをクリックすると、[Maintenance]画面がメインエリアに表示されます。 ➡ 「[Maintenance]画面」 (125ページ参照)

## [Basic]画面



\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
Camera title		<p>本機の名称を入力します。 [Set]ボタンをクリックすると、入力した名称がカメラタイトル表示部に表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時の設定は本機の製品品番です。</li> <li>半角0 ~ 20文字を入力できます。</li> <li>使用可能な文字 <ul style="list-style-type: none"> <li>半角数字 : 0123456789</li> <li>半角英字 (大文字/小文字) : ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ abcdefghijklmnopqrstuvwxyz</li> <li>半角記号 : !#\$%()*+,-./:;&lt;=&gt;@[^_`{ }~\</li> </ul> </li> </ul>
Automatic installation of viewer software	On Off	<p>表示用プラグインソフトウェアの自動インストールについて設定します。</p> <p><b>On</b> 表示用プラグインソフトウェアの自動インストールを行う</p> <p><b>Off</b> 表示用プラグインソフトウェアの自動インストールを行わない</p>
Smoother live video display on the browser (buffering)	On Off	<p>表示用プラグインソフトウェアで、本機の画像を表示する際の設定を行います。</p> <p><b>On</b> 本機の画像を一時的にパーソナルコンピューターに蓄積し、より滑らかに表示します。</p> <p><b>Off</b> 本機の画像をパーソナルコンピューターに蓄積せず、リアルタイムに表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>表示用プラグインソフトウェア「Network Camera View 4S」がインストールされていないパーソナルコンピューターでは、画像の表示や音声を聞くことができません。</li> <li>プラグインソフトウェアのインストール回数は、[Setup]画面の[Maintenance]メニューの[Product info.]タブで確認できます。</li> </ul>



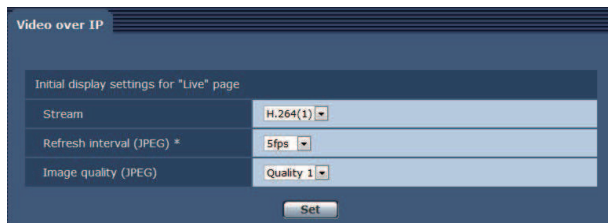
## [Image]画面

## [Video over IP]タブ

JPEG画像、H.264画像の設定や、画質に関する設定を行います。

## Initial display settings for “Live” page

[Live]画面に表示する初期設定を行います。



\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
Stream	H.264 (1) H.264 (2) H.264 (3) H.264 (4) JPEG (1) JPEG (2) JPEG (3)	[Live]画面に表示する画像を選択します。 <b>H.264 (1)</b> 動画 (H.264 (1)) を表示します。 <b>H.264 (2)</b> 動画 (H.264 (2)) を表示します。 <b>H.264 (3)</b> 動画 (H.264 (3)) を表示します。 <b>H.264 (4)</b> 動画 (H.264 (4)) を表示します。 <b>JPEG (1)</b> 静止画 (JPEG (1)) を表示します。 <b>JPEG (2)</b> 静止画 (JPEG (2)) を表示します。 <b>JPEG (3)</b> 静止画 (JPEG (3)) を表示します。
Refresh interval (JPEG)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>59.94 Hz</b> 1fps 2fps 3fps <u>5fps</u> 6fps*1 10fps*1 15fps*1 30fps*1</li> <li>● <b>50 Hz</b> 1fps 2fps <u>5fps</u> 10fps*1 12.5fps*1 25fps*1</li> </ul>	JPEG画像を更新する速度を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● ネットワークの環境や解像度、画質、同時アクセス数などによっては、設定した値よりも画像更新速度が低下することがあります。</li> <li>● 設定した画像更新速度で配信されない場合は、解像度や画質を下げることで設定した値に近づけることができます。</li> </ul> *1 : [H.264 transmission]を[On]に設定している場合は、設定した値よりも画像更新速度が低下することがあります。
Image quality (JPEG)	<u>Quality 1</u> Quality2	ライブ画面でJPEG画像を表示する際、最初に表示する画像の画質を設定します。 <b>Quality1</b> 画質1 <b>Quality2</b> 画質2

## JPEG

[JPEG(1)], [JPEG(2)], [JPEG(3)]の「解像度」、「画質1」、「画質2」を設定します。H.264画像に関する設定については下記のページを参照してください。

➡ 「H.264 (1)・H.264 (2)・H.264 (3)・H.264 (4)」 (115ページ参照)

### NOTE

- JPEG (1) ~ JPEG (3)でそれぞれ異なる解像度を選択する必要があります。同じ解像度を別のJPEG画像で選択することはできません。

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
Image capture size	1920x1080 1280x720 640x360 320x180 160x90	JPEG画像を表示する際、表示する画像の解像度を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>工場出荷時の設定</b> JPEG (1) : <u>1920×1080</u> JPEG (2) : <u>640×360</u> JPEG (3) : <u>320×180</u></li> </ul>
Image quality	0 Super fine 1 Fine 2 3 4 5 Normal 6 7 8 9 Low	それぞれの解像度におけるJPEG画像の画質を2種類設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>工場出荷時の設定</b> Quality 1 : <u>5 Normal</u> Quality 2 : <u>8</u></li> </ul>

## H.264 (1) ・ H.264 (2) ・ H.264 (3) ・ H.264 (4)

H.264画像の[Max bit rate (per client) ]、[Image capture size]、[Image quality]などを設定します。【Windows】  
JPEG画像に関する設定については下記のページを参照してください。

➡ 「JPEG」 (114ページ参照)

- 画面は[H.264(1)]の例です。

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
H.264 transmission	On Off	H.264画像を配信するかどうかを設定します。 <b>On</b> H.264画像を配信します。 <b>Off</b> H.264画像を配信しません。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● [H.26 transmission]を[On]に設定した場合は、ライブ画面でH.264画像とJPEG画像の両方を表示することができます。</li> <li>● [H.26 transmission]を[On]に設定した場合は、JPEG画像の画像更新速度が低下することがあります。</li> </ul>
Internet mode (over HTTP)	On Off	H.264画像をインターネット経由で配信するかどうかを設定します。 ブロードバンドルーターの設定をJPEG画像配信時と同じ設定のまままでH.264画像を配信することができます。 <b>On</b> HTTPポートを使用してH.264画像を配信します。 HTTPポート番号の設定については下記のページを参照してください。 ➡ 「HTTP port」 (122ページ参照) <b>Off</b> UDPポートを使用してH.264画像を配信します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● [On]に設定すると、配信方式は[Unicast port(AUTO)]に制限されます。</li> <li>● [On]に設定すると、H.264画像が表示されるまでに数秒かかります。</li> <li>● [On]に設定すると、本機に同時にアクセスするユーザー数や音声データの有無などによっては、H.264画像が表示されない場合があります。</li> </ul>

項目	設定値	設定内容
Image capture size	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>H264(1)</b> 1920 x 1080 <u>1280 x 720</u></li> <li>● <b>H264(2)</b> 1920 x 1080 1280 x 720 <u>640 x 360</u> 320 x 180 160 x 90</li> <li>● <b>H264(3)</b> 1280 x 720 640 x 360 <u>320 x 180</u> 160 x 90</li> <li>● <b>H264(4)</b> 1280 x 720 640 x 360 320 x 180 <u>160 x 90</u></li> </ul>	<p>H.264画像の解像度を設定します。 選択している解像度によって、選択が制限されます。</p>
Transmission priority	Constant bit rate Frame rate Best effort Advanced VBR	<p>H.264画像の配信モードを設定します。</p> <p><b>Constant bit rate</b> H.264画像を[Max bit rate (per client) ]で設定したビットレートで配信します。</p> <p><b>Frame rate</b> H.264画像を[Frame rate]で設定したフレームレートで配信します。</p> <p><b>Best effort</b> ネットワークの帯域に応じて、H.264画像を[Max bit rate (per client) ]で設定した最大、最小ビットレートの間でビットレートを可変して配信します。</p> <p><b>Advanced VBR</b> H.264画像を[Frame rate]で設定したフレームレートで配信します。このとき、[Control time period]で設定した期間での配信量の平均が、[Max bit rate (per client) ]で設定したビットレートになるように配信します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● [Transmission priority]を[Frame rate]または[Advanced VBR]に設定すると、接続可能なユーザー数が少なくなることがあります。</li> </ul>
Burst tolerance level	High Middle <u>Low</u>	<p>H.264ビットレートが、[Max bit rate (per client) ]をどれだけ超えることを許容するかを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● [Transmission priority]で[Advanced VBR]を選択しているときのみ設定できます。</li> </ul>
Control time period	1h 6h <u>24h</u> 1week	<p>H.264ビットレートを制御する期間を設定します。 選択した期間での配信量の平均が[Max bit rate (per client) ]で設定したビットレートになるように配信します。</p> <p><b>1h</b> 1時間</p> <p><b>6h</b> 6時間</p> <p><b>24h</b> 1日 (24時間)</p> <p><b>1 week</b> 1週間</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● [Transmission priority]で[Advanced VBR]を選択しているときのみ設定できます。</li> </ul>

項目	設定値	設定内容
Frame rate	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>59.94 Hz</b> 5fps 15fps <u>30fps</u> 60fps</li> <li>● <b>50 Hz</b> 5fps 12.5fps <u>25fps</u> 50fps</li> </ul>	<p>H.264画像のフレームレートを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● [Frame rate]は、[Max bit rate (per client)]によって制限されます。設定した値よりもフレームレートが低下することがあります。</li> <li>● [Transmission priority]で[Frame rate]または[Advanced VBR]を選択したときのみ設定できます。</li> <li>● [H.264(1)]は、60fps (59.94 Hz) または50fps (50 Hz) の固定値になります。</li> <li>● [H.264(2)]～[H.264(4)]は、60fps (59.94 Hz) または50fps (50 Hz) は選択できません。</li> </ul>
Max bit rate (per client)	64kbps 128kbps 256kbps 384kbps 512kbps 768kbps 1024kbps 1536kbps 2048kbps 3072kbps 4096kbps 6144kbps 8192kbps 10240kbps 12288kbps 14336kbps 16384kbps 20480kbps 24576kbps	<p>1クライアントに対するH.264ビットレートを設定します。 [Transmission priority]で[Best effort]を選択している場合は、最大(Max)、最小(Min)を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● H.264ビットレートは、[Network]画面の[Network]タブにある[Bandwidth control (bitrate)]に制限されます。 [64kbps]以外のビットレートでは、設定した値よりもビットレートが低下することがあります。 ➡ 「Bandwidth control (bitrate)」 (123ページ参照)</li> <li>● H.264ビットレートは、「解像度」によって設定可能な範囲が異なります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 160×90の場合： 64kbps～2048kbps</li> <li>● 320×180、640×360の場合： 64kbps～4096kbps</li> <li>● 1280×720の場合： 256kbps～8192kbps</li> <li>● 1920×1080の場合： 512kbps～14336kbps</li> <li>● 1920×1080 (60fps)、1280×720 (60fps) の場合： 1024kbps～24576kbps</li> </ul> </li> <li>● 工場出荷時の設定 H.264(1)：4096kbps H.264(2)：1536kbps H.264(3)：1024kbps H.264(4)：512kbps</li> </ul>
Image quality	Low (Motion priority) <u>Normal</u> Fine (Image quality priority)	<p>H.264画像の画質を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● [Transmission priority]で[Constant bit rate]または[Best effort]を選択しているときのみ設定できます。</li> </ul>
Refresh interval	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>59.94 Hz</b> 0.2s 0.25s 0.33s 0.5s <u>1s</u> 2s 3s 4s 5s</li> <li>● <b>50 Hz</b> 0.2s 0.5s <u>1s</u> 2s 3s 4s 5s</li> </ul>	<p>H.264画像をリフレッシュする間隔 (1フレーム間隔：0.2～5秒) を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ネットワーク環境でエラーが多い場合は、リフレッシュ間隔を短く設定すると画像の乱れが少なくなります。ただし、画像の更新速度が低下することがあります。</li> </ul>

項目	設定値	設定内容
Transmission type	Unicast port (AUTO) Unicast port (MANUAL) Multicast port	<p>H.264画像の配信方式を設定します。</p> <p><b>Unicast port (AUTO)</b> 1台のカメラに最大14人まで同時にアクセスできます。カメラから画像を送信する場合、[Unicast port 1 (Image)]が自動的に設定されます。ネットワーク内で使用する場合など、H.264画像を配信するポート番号を固定する必要のない場合は、[Unicast port (AUTO)]に設定することをお勧めします。</p> <p><b>Unicast port (MANUAL)</b> 1台のカメラに最大14人まで同時にアクセスできます。カメラから画像を送信する場合、[Unicast port 1 (Image)]を手動で設定する必要があります。インターネット経由でH.264画像を配信する場合、ブロードバンドルーター（以下、ルーター）に設定する通信許可ポート番号を固定して使用してください。 ➡ 「HTTP port」（122ページ参照） 詳しくは使用するルーターの取扱説明書をお読みください。</p> <p><b>Multicast port</b> 1台のカメラに人数の制限なしに同時にアクセスできます。マルチキャストでH.264画像を送信する場合は、[Multicast address]、[Multicast port]、[Multicast TTL/HOPLimit]を入力します。マルチキャストでH.264画像を配信する場合、マルチキャスト対応ルーターなどを用いて配信先を指定してください。そのとき、他の接続機器（AK-HRP1000など）にH.264画像を配信しないように設定してください。AK-HRP1000に対してH.264画像を配信すると、カメラとのIP通信ができなくなる場合があります。</p> <p><b>最大同時アクセス数について</b> 本機に同時にアクセスできるユーザーは、H.264画像を受信しているユーザーとJPEG画像を受信しているユーザーとを合計した最大14人までです。ただし、[Bandwidth control (bitrate)]、[Max bit rate (per client)]の設定によっては、アクセスできるユーザー数が14人以下に制限される場合があります。アクセスできる最大ユーザー数14人を超えた場合は、アクセス超過メッセージが表示されます。[H.264]の[Transmission type]を[Multicast port]に設定したとき、H.264画像を受信している2人目以降のユーザーはアクセス数にカウントされません。</p>
Unicast port (Image)	1024 ~ 50000	<p>ユニキャストポート番号（本機から画像を送信するときを使用）を設定します。 [Transmission type]が[Unicast port(MANUAL)]に設定されている場合に、設定が必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>工場出荷時の設定</b> H.264 (1) : <u>32004</u> H.264 (2) : <u>32014</u> H.264 (3) : <u>32024</u> H.264 (4) : <u>32034</u></li> <li>● 偶数のみ設定可能です。</li> <li>● 10670、49152はポート番号に設定できません。</li> </ul>
Multicast address	224.0.0.0 ~ 239.255.255.255	<p>マルチキャストのIPアドレスを設定します。指定したIPアドレスに画像を送信します。 [Transmission type]が[Multicast port]に設定されている場合に、設定が必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>工場出荷時の設定</b> H.264 (1) : <u>239.192.0.20</u> H.264 (2) : <u>239.192.0.21</u> H.264 (3) : <u>239.192.0.22</u> H.264 (4) : <u>239.192.0.23</u></li> <li>● 使用可能なマルチキャストIPアドレスをご確認のうえ設定してください。</li> </ul>

項目	設定値	設定内容
Multicast port	1024 ~ <u>37004</u> ~ 50000	マルチキャストポート番号（本機から画像を送信するときに入力）を入力します。 [Transmission type]が[Multicast port]に設定されている場合に、設定が必要です。 <ul style="list-style-type: none"><li>● 偶数のみ設定可能です。</li><li>● 10670、49152はポート番号に設定できません。</li></ul>
Multicast TTL/HOP Limit	1 ~ <u>16</u> ~ 254	マルチキャストのTTL/HOP Limit値を入力します。 [Transmission type]が[Multicast port]に設定されている場合に、設定が必要です。 <ul style="list-style-type: none"><li>● インターネット経由でH.264画像を配信する場合は、プロキシサーバーやファイアウォールなどの設定によっては、配信画像が表示されないことがあります。この場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。</li><li>● 複数のLANカードが入っているパーソナルコンピューターを使用してマルチキャスト画像を表示する場合は、受信で使用しないLANカードを無効にしてください。</li></ul>

## [User mng.]画面

[User mng.]画面では、パーソナルコンピューターから本機にアクセスできるユーザーやパーソナルコンピューター（IPアドレス）を制限する認証登録を行います。

[User mng.]画面は、[User auth.]タブ、[Host auth.]タブで構成されています。

### [User auth.]タブ

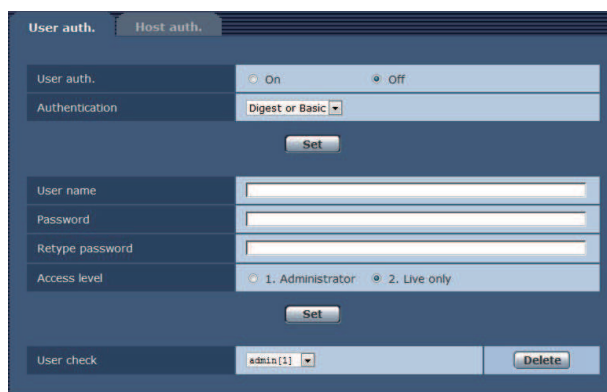
[User mng.]画面の[User auth.]タブをクリックします。

パーソナルコンピューターから本機にアクセスできるユーザーを制限する認証設定を行います。

最大24ユーザーまで登録できます。

#### NOTE

- 同じIPアドレスのパーソナルコンピューターから、30秒間に8回以上ユーザー認証に失敗（認証エラー）した場合、しばらくの間、本機にアクセスできなくなります。



\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
User auth.	On Off	ユーザー認証をするかどうかを設定します。 <b>On</b> ユーザー認証をします。 <b>Off</b> ユーザー認証をしません。
Authentication	Digest or Basic Digest Basic	ユーザー認証で利用する認証方式を設定します。 ただし、ここで設定する認証はWeb画面へのアクセスの認証方法です。コントローラーとの接続では常にダイジェスト認証となります。 <b>Digest or Basic</b> ダイジェスト認証またはベーシック認証を使用します。 <b>Digest</b> ダイジェスト認証を使用します。 <b>Basic</b> ベーシック認証を使用します。 • [Authentication]の設定を変更した場合は、Webブラウザを閉じて、アクセスし直してください。
User name		ユーザー名を入力します。 • <b>入力可能な文字数</b> 1～32文字 • <b>入力不可文字</b> 全角、半角記号" & ; : \\ • <b>登録済みのユーザー名を入力し、[Set]ボタンをクリックすると、ユーザー情報が上書きされます。</b>
Password Retype password		パスワードを入力します。 • <b>入力可能な文字数</b> 4～32文字 • <b>入力不可文字</b> 全角、半角記号" &



項目	設定値	設定内容
Access level	1. Administrator 2. Live only	ユーザーのアクセスレベルを以下から設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>1. Administrator</b> 本機のすべての操作ができます。</li> <li>● <b>2. Live only</b> ライブ画面の表示のみできます。本機の操作、設定はできません。</li> </ul>
User check		[User check]の[▼]をクリックすると、登録されているユーザーを確認できます。 登録ユーザーは「登録したユーザー名[アクセスレベル]」で表示されます。(例：admin [1]) 右の[Delete]ボタンをクリックすると、選択したユーザーを削除できます。

### [Host auth.]タブ

[User mng.]画面の[Host auth.]タブをクリックします。

本機にアクセスできるパーソナルコンピュータ（IPアドレス）を制限するホスト認証設定を行います。

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
Host auth.	On Off	ホスト認証をするかどうかを設定します。 <b>On</b> ホスト認証をします。 <b>Off</b> ホスト認証をしません。
IP address		本機へのアクセスを許可するパーソナルコンピュータのIPアドレスを入力します。 ホスト名をIPアドレスとして入力することはできません。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 「IPアドレス/サブネットのマスク長」を入力すると、サブネットごとにアクセスできるパーソナルコンピュータを制限できます。たとえば、「192.168.0.1/24」と入力し、[Access level]で[1. Administrator]を選択した場合は、「192.168.0.1」～「192.168.0.254」のパーソナルコンピュータが[1. Administrator]のアクセスレベルで本機へアクセスできます。</li> <li>● 登録済みのIPアドレスを入力し、[Set]ボタンをクリックすると、ホスト情報が上書きされます。</li> </ul>
Access level	1. Administrator 2. Live only	ホストのアクセスレベルを設定します。 <b>1. Administrator</b> 本機のすべての操作ができます。 <b>2. Live only</b> ライブ画面の表示のみできます。本機の操作、設定はできません。
Host check		[Host check]の[▼]をクリックすると、登録されているホストのIPアドレスを確認できます。 ホストは「登録したIPアドレス[アクセスレベル]」で表示されます。(例：192.168.0.21 [1]) 右の[Delete]ボタンをクリックすると、選択したホスト（IPアドレス）を削除できます。

## [Network]画面

[Network]画面では、ネットワークに関する設定を行います。

- 以下の情報は、ネットワークの設定を行うために必要です。ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダーにご確認ください。
  - IPアドレス
  - サブネットマスク
  - デフォルトゲートウェイ（ゲートウェイサーバー・ルーターを使用する場合）
  - HTTPポート

### IPv4 network

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
IP address(IPv4)	192.168.0.20	本機のIPアドレスを入力します。パーソナルコンピュータや他のネットワークカメラに設定したIPアドレスと重複しないように入力してください。
Subnet mask	255.255.255.0	本機のサブネットマスクを入力します。
Default gateway	192.168.0.1	本機のデフォルトゲートウェイを入力します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● デフォルトゲートウェイに複数のIPアドレスは使用できません。</li> </ul>

### Common

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
HTTP port	1 ~ <u>80</u> ~ 65535	HTTPのポート番号（Webブラウザからアクセスするときのポート番号）を個別に割り当てます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 以下のポート番号は、本機で使用していますので設定できません。</li> </ul> 20 / 21 / 23 / 25 / 42 / 53 / 67 / 68 / 69 / 110 / 123 / 161 / 162 / 443 / 554 / 995 / 10669 / 10670 / 49152 / 49200~49299 / 59000~61000
ROP port	<u>49152</u> 49200~49299	ROPと接続するときのポート番号を個別に割り当てます。

項目	設定値	設定内容
Line speed	Auto 100M-Full 100M-Half 10M-Full 10M-Half	データの通信速度を設定します。 <b>Auto</b> 通信速度が自動設定されます。 <b>100M-Full</b> 100 Mbps全二重 <b>100M-Half</b> 100 Mbps半二重 <b>10M-Full</b> 10 Mbps全二重 <b>10M-Half</b> 10 Mbps半二重 ● 通常は初期設定の[Auto]のまま使用することをお勧めします。
Max RTP packet size	Unlimited (1500byte) Limited (1280byte)	RTPを使用してカメラの画像を見る場合に、カメラから送信するRTPパケットサイズを制限するかどうかを設定します。 <b>Unlimited (1500byte)</b> 制限なし (1500 byte) <b>Limited (1280byte)</b> 制限あり (1280 byte) ● 通常は初期設定の[Unlimited(1500byte)]のまま使用することをお勧めします。 ● 使用する通信回線のパケットサイズが制限されている場合は、[Limited(1280byte)]を選択してください。通信回線の最大パケットサイズについては、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
HTTP max segment size (MSS)	Unlimited (1460byte) Limited (1280byte) Limited (1024byte)	HTTPを使用してカメラの画像を見る場合に、カメラから送信する最大セグメントサイズ (MSS) を制限するかどうかを設定します。 <b>Unlimited (1460byte)</b> 制限なし (1460 byte) <b>Limited (1280byte)</b> 制限あり (1280 byte) <b>Limited (1024byte)</b> 制限あり (1024 byte) ● 通常は初期設定の[Unlimited (1460byte)]のまま使用することをお勧めします。 ● 使用する通信回線の最大セグメントサイズ (MSS) が制限されている場合は、[Limited(1024byte)]または[Limited (1280byte)]を選択してください。通信回線の最大セグメントサイズ (MSS) については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
Bandwidth control (bitrate)	Unlimited 64kbps 128kbps 256kbps 384kbps 512kbps 768kbps 1024kbps 2048kbps 4096kbps 8192kbps	データの配信量を設定します。 ● [Bandwidth control (bitrate)]を低く設定した場合、使用環境によっては、スナップショットボタンが動作しない場合があります。その場合は、[Live]画面の[Compression]ボタンで[JPEG]を選択し、最も小さい解像度を配信する状態でスナップショットを実行してください。

項目	設定値	設定内容
Easy IP Setup accommodate period	20min <u>Unlimited</u>	<p>IP簡単設定ソフトウェアからネットワーク設定の操作を有効にする時間を設定します。</p> <p><b>20min</b> IP簡単設定ソフトウェアでのカメラ設定操作を、本機起動後20分間のみに有効にします。</p> <p><b>Unlimited</b> IP簡単設定ソフトウェアでのカメラ設定操作を常時有効にします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>IP簡単設定ソフトウェアでのカメラ表示は常時有効で、カメラ画面を開くことができます。</li> <li>各サーバーのアドレス設定については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。</li> </ul>
Recommended network setting for internet		<p>カメラをインターネットに公開するために、推奨する設定を行います。</p> <p>[Set]ボタンをクリックすると、設定項目の設定が変更されることが、ダイアログボックスに表示されます。確認したあとに、[OK]ボタンをクリックしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>[Image]画面</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>JPEG (1) Image capture size : 640×360</li> <li>JPEG (2) Image capture size : 320×180</li> <li>JPEG (3) Image capture size : 160×90</li> <li>H.264 (1) · H.264 (2) · H.264 (3) · H.264 (4) 【Windows】 Internet mode (over HTTP) : On Transmission priority : Best effort</li> <li>H.264 (1) 【Windows】 Image capture size : 1280×720 Max bit rate (per client) : Max1024 kbps、 Min1024 kbps</li> <li>H.264 (2) 【Windows】 Image capture size : 640×360 Max bit rate (per client) : Max1024 kbps、 Min128 kbps</li> <li>H.264 (3) 【Windows】 Image capture size : 320×180 Max bit rate (per client) : Max1024 kbps、Min128 kbps</li> <li>H.264 (4) 【Windows】 Image capture size : 160×90 Max bit rate (per client) : Max1024 kbps、Min128 kbps</li> </ul> </li> <li><b>[Network]画面</b> Max RTP packet size : Limited (1280 byte) HTTP max segment size (MSS) : Limited (1280 byte)</li> </ul>

## [Maintenance]画面

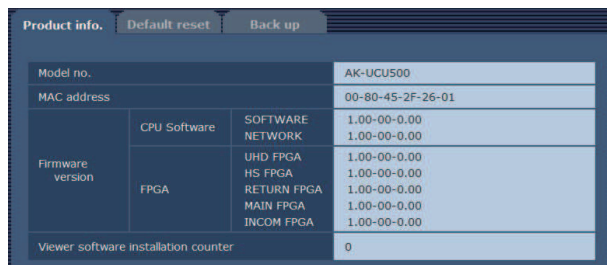
システムログの確認やソフトウェアのバージョン確認、本機の初期化などを行います。

[Product info.]、[Default reset]、[Back up]の3つのタブで構成されています。

### [Product info.]タブ

本機のソフトウェアのバージョンを確認できます。

[Model no.]、[MAC address]、[Firmware version]など本機の各情報が表示されます。

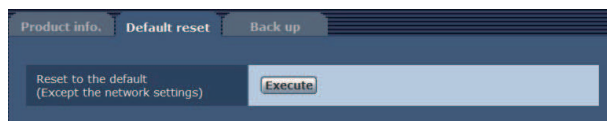


Product info.		Default reset	Back up	
Model no.	AK-UCU500			
MAC address	00-80-45-2F-26-01			
Firmware version	CPU Software	SOFTWARE	1.00-00-0.00	
		NETWORK	1.00-00-0.00	
	FPGA	UHD FPGA		1.00-00-0.00
		HS FPGA		1.00-00-0.00
		RETURN FPGA		1.00-00-0.00
		MAIN FPGA		1.00-00-0.00
	INCOM FPGA		1.00-00-0.00	
Viewer software installation counter	0			

項目	表示内容
Model no.	本機の品番が表示されます。
MAC address	本機のMACアドレスが表示されます。
Firmware version	<p><b>CPU Software - SOFTWARE</b> 本機のメインソフトのバージョンを表示します。</p> <p><b>CPU Software - NETWORK</b> ネットワーク部のソフトバージョンを表示します。</p> <p><b>FPGA - UHD FPGA</b> 映像処理部（4K）のFPGAバージョンを表示します。</p> <p><b>FPGA - HS FPGA</b> 映像処理部（HS）のFPGAバージョンを表示します。</p> <p><b>FPGA - RETURN FPGA</b> リターン映像処理部のFPGAバージョンを表示します。</p> <p><b>FPGA - MAIN FPGA</b> メインのFPGAバージョンを表示します。</p> <p><b>FPGA - INCOM FPGA</b> 電源、オーディオ管理部のFPGAバージョンを表示します。</p>
Viewer software installation counter	本機から自動インストールを実施した表示用プラグインソフトウェアの数が表示されます。

### [Default reset]タブ

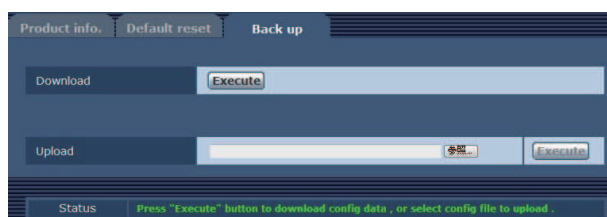
本機の設定データやHTMLの初期化、本機の再起動を行います。



項目	設定内容
Reset to the default (Except the network settings)	<p>[Execute]ボタンをクリックすると、本機の設定内容を初期設定に戻します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ログイン用のユーザー名およびパスワードも初期値（admin/12345）に戻ります。</li> <li>初期化動作を行うと、約3分間操作できません。</li> <li>次の設定項目は初期化されません。 <ul style="list-style-type: none"> <li>[IPv4 network]以下のすべての項目</li> <li>[HTTP port]</li> <li>[Line speed]</li> <li>[Bandwidth control (bit rate)]</li> </ul> </li> </ul>

## [Back up]タブ

本機のネットワーク関連の設定をパーソナルコンピューターに保存したり、パーソナルコンピューターに保存されている設定を本機に適用したりすることができます。



項目	設定内容
Download	本機のネットワーク関連の設定をパーソナルコンピューターに保存します。 ➡ 「本機のネットワーク関連の設定をパーソナルコンピューターに保存する[Download]」（126ページ参照）
Upload	ダウンロード機能でパーソナルコンピューターに保存した本機の設定ファイルをアップロードします。 ➡ 「パーソナルコンピューターに保存されている設定を本機に適用する[Upload]」（126ページ参照）

### ■ 本機のネットワーク関連の設定をパーソナルコンピューターに保存する [Download]

以下の手順で、本機のネットワーク関連の設定をパーソナルコンピューターに保存します。

- ダウンロード中は、本機の電源を切らないでください。
- ダウンロード中は、ダウンロードが終了するまで一切の操作を行わないでください。

1. [Download]の[Execute]ボタンをクリックする  
保存先ダイアログ画面が表示されます。
2. 保存先のフォルダーを指定し、[OK]ボタンをクリックする  
データが保存されます。

### ■ パーソナルコンピューターに保存されている設定を本機に適用する [Upload]

以下の手順で、ダウンロード機能[Download]でパーソナルコンピューターに保存した本機の設定ファイルをアップロードして、本機に適用します。

- アップロードに使用するデータは、本機でダウンロードしたファイルを使用してください。  
また、ダウンロードしたファイルの拡張子（.ndt）は変更しないでください。
- アップロード中は、本機の電源を切らないでください。
- アップロード中は、アップロードが終了するまで一切の操作を行わないでください。

1. [Upload]の[参照]ボタンをクリックし、ダウンロードしたソフトウェアを指定する
2. [Execute]ボタンをクリックする  
メッセージダイアログ画面が表示されます。
3. [OK]ボタンをクリックする  
アップロードを開始します。  
アップロードが完了すると、メッセージダイアログ画面が表示されます。
4. [OK]ボタンをクリックする  
本機が自動的に再起動します。

# 故障かな?とおもったら

## 操作関係

症状	原因・対策
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源コードがコンセントに確実に接続されていますか?</li> </ul>
IP接続したROPから操作できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源は入っていますか? <ul style="list-style-type: none"> <li>● 本機の[POWER]ランプが消灯の場合は、本機の電源が入っていません。</li> </ul> </li> <li>● 本機に有効なIPアドレスは設定されていますか?</li> <li>● 操作したい本機を正しく選んでいますか?</li> <li>● ROPと正しく接続されていますか? <ul style="list-style-type: none"> <li>● ROPの取扱説明書も参照してください。</li> </ul> </li> <li>● 本機に対応するためのROPのバージョンアップが必要な場合があります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 販売店にご相談ください。</li> </ul> </li> </ul>
Webブラウザからアクセスできない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● [LAN]コネクタにカテゴリ5以上のLANケーブルを使って接続していますか?</li> <li>● [LAN]コネクタの[LINK]LEDは点灯していますか? <ul style="list-style-type: none"> <li>● 点灯していない場合は、LANに正常に接続されていないか、接続先のネットワークが正常動作していません。 LANケーブルの接触不良、配線をお確かめください。</li> </ul> </li> <li>● 電源は入っていますか? <ul style="list-style-type: none"> <li>● 本機の[POWER]ランプが消灯している場合は、本機の電源が入っていません。</li> </ul> </li> <li>● 本機に有効なIPアドレスは設定されていますか?</li> <li>● 間違ったIPアドレスにアクセスしていませんか? (Windows) <ul style="list-style-type: none"> <li>● Windowsのコマンドプロンプトで &gt; ping [本機に設定したIPアドレス] を実行し、本機からReplyが返ってくれば、正常に動作しています。 Replyが返ってこない場合は、本機を再起動し、20分以内にIP簡単設定ソフトウェアを使って、IPアドレスを変更してください。</li> </ul> </li> <li>● 間違ったIPアドレスにアクセスしていませんか? (Mac) <ul style="list-style-type: none"> <li>● OS Xのターミナルで &gt; ping -c 10 [本機に設定したIPアドレス] を実行し、本機からReplyが返ってくれば、正常に動作しています。 Replyが返ってこない場合は、本機を再起動し、20分以内にIP簡単設定ソフトウェアを使って、IPアドレスを変更してください。</li> </ul> </li> <li>● ポート番号に554を設定していませんか? <ul style="list-style-type: none"> <li>● HTTPポート番号は、本機で使用する下記以外のポート番号を使用してください。 20、21、23、25、42、53、67、68、69、110、123、161、162、554、995、10669、10670、59000~59999、60000~61000</li> </ul> </li> <li>● 設定したIPアドレスが他の機器と重複していませんか? <ul style="list-style-type: none"> <li>● 本機およびアクセス機器（パーソナルコンピューター、コントローラーなど）、他のカメラのIPアドレスを確認してください。</li> </ul> </li> <li>● 設定したサブネットマスクが設置先のネットワークサブネットと一致していますか? <ul style="list-style-type: none"> <li>● 本機およびアクセス機器に設定されているサブネットマスクをご確認のうえ、ネットワーク管理者にお問い合わせください。</li> </ul> </li> <li>● Webブラウザで「プロキシサーバーを使う」設定になっていませんか? (本機とパーソナルコンピューターが同一サブネットに接続されている場合) <ul style="list-style-type: none"> <li>● Webブラウザの[プロキシ設定]でプロキシサーバーが設定されている場合は、本機のIPアドレスを「プロキシから外す」アドレスに設定することをお勧めします。</li> </ul> </li> <li>● 本機に設定したデフォルトゲートウェイが間違っていないですか? (本機とパーソナルコンピューターが異なるサブネットに接続されている場合) <ul style="list-style-type: none"> <li>● 本機に設定されているデフォルトゲートウェイをご確認のうえ、ネットワーク管理者にお問い合わせください。</li> </ul> </li> </ul>

症状	原因・対策
[Setup]画面の設定値がうまく更新されない、表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● パーソナルコンピュータのキーボードの[F5]キーを押して、設定値の取得要求を行ってください。(Windows)</li> <li>● パーソナルコンピュータのキーボードの[Command]+[R]キーを押して、設定値の取得要求を行ってください。(Mac)</li> <li>● 以下の手順でインターネット一時ファイルを削除してください。(Mac) <ol style="list-style-type: none"> <li>1. Safariで[Safari] - [キャッシュを空にする]を選択する</li> <li>2. [閲覧の履歴]の[削除]ボタンをクリックする。</li> </ol> </li> <li>● 以下の手順でインターネット一時ファイルを削除してください。(Windows) <ol style="list-style-type: none"> <li>1. Internet Explorerで[ツール] - [インターネットオプション]を選択する</li> <li>2. 「キャッシュを空にしてもよろしいですか?」ポップアップの[空にする]ボタンをクリックする。</li> </ol> </li> <li>● インターネット一時ファイルの設定において、「保存しているページの新しいバージョンの確認」が「Webサイトを表示するたびに確認する」に設定されていない場合、Web設定画面がうまく表示されないことがあります。(Windows) <ul style="list-style-type: none"> <li>● 以下の手順を行ってください。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. Internet Explorerで[ツール] - [インターネットオプション]を選択する</li> <li>2. [全般]タブをクリックし、[閲覧の履歴]の[設定]ボタンをクリックする</li> <li>3. [インターネット一時ファイルと履歴の設定]ダイアログボックスで、[保存しているページの新しいバージョンの確認]の[Webサイトを表示するたびに確認する]ラジオボタンをオンにする</li> <li>4. [OK]ボタンをクリックする</li> </ol> </li> </ul> </li> <li>● ウイルスチェックソフトのファイアウォール機能などにより本機のポートがフィルタリングされている可能性があります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 本機のHTTPポート番号をフィルタリング対象外のポート番号に変更してください。</li> </ul> </li> </ul>
設定ファイルのダウンロードができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ファイルのダウンロード機能が無効になっていませんか? (Windows) <ul style="list-style-type: none"> <li>● 以下の手順を行ってください。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. Internet Explorerで[ツール] - [インターネットオプション]を選択する</li> <li>2. [セキュリティ]タブをクリックし、[このゾーンのセキュリティのレベル]の[レベルのカスタマイズ]ボタンをクリックする。</li> <li>3. [セキュリティ設定]ダイアログボックスで、[ファイルのダウンロード]の[有効にする]ラジオボタンをオンにする</li> <li>4. [ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示]の[有効にする]ラジオボタンをオンにする (Internet Explorer 8のみ)</li> <li>5. [OK]ボタンをクリックする</li> <li>6. [OK]ボタンをクリックする</li> </ol> </li> </ul> </li> </ul>
認証画面が連続して表示される	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ユーザー名やパスワードが変更されていませんか? <ul style="list-style-type: none"> <li>● 本機にアクセス中に、別のWebブラウザでログイン中のユーザーのユーザー名やパスワードを変更すると、画面を切り替えたりするたびに、認証画面が表示されます。Webブラウザを閉じて、本機にアクセスし直してください。</li> </ul> </li> <li>● ユーザー認証方式の設定を変更していませんか? <ul style="list-style-type: none"> <li>● [User auth.] - [Authentication]の設定を変更した場合は、Webブラウザを閉じて、アクセスし直してください。</li> </ul> </li> </ul>
画面表示に時間がかかる	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 同じローカルネットワークの本機をプロキシ経由でアクセスしていませんか? <ul style="list-style-type: none"> <li>● プロキシを経由しないようにWebブラウザの設定を行ってください。</li> </ul> </li> <li>● 複数のユーザーが同時に本機のIP映像を参照していませんか? <ul style="list-style-type: none"> <li>● 複数のユーザーが同時に本機のIP映像を参照すると、画面表示に時間がかかったり、IP映像の更新速度が遅くなったりする場合があります。</li> </ul> </li> </ul>



## IP映像関係

症状	原因・対策
画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>表示用プラグインソフトウェアをインストールしましたか? (Windows) <ul style="list-style-type: none"> <li>表示用プラグインソフトウェアをインストールしてください。</li> </ul> </li> <li>インターネット一時ファイルの設定において、[保存しているページの新しいバージョンの確認]が[Webサイトを表示するたびに確認する]に設定されていない場合、[Live]画面のIP映像が表示されないことがあります。</li> <li>以下の手順を行ってください。 <ol style="list-style-type: none"> <li>Internet Explorerで[ツール] - [インターネットオプション]を選択する</li> <li>[全般]タブをクリックし、[閲覧の履歴]の[設定]ボタンをクリックする</li> <li>[インターネット一時ファイルと履歴の設定]ダイアログボックスで、[保存しているページの新しいバージョンの確認]の[Webサイトを表示するたびに確認する]ラジオボタンをオンにする。</li> <li>[OK]ボタンをクリックする。</li> </ol> </li> <li>[CCU MODE]が[2160/23.98p]、[2160/23.98psf]、[1080/23.98p]、[1080/23.98psF]のときはIP映像は配信できません。</li> </ul>
画像がぼやける	<ul style="list-style-type: none"> <li>フォーカスは正しく調節されていますか? <ul style="list-style-type: none"> <li>フォーカス調節を確認してください。</li> </ul> </li> </ul>
画像が更新されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご使用のWebブラウザやバージョンによっては、画像が更新されないなどの不具合が発生したりする場合があります。</li> <li>ネットワークの混雑具合や、本機へのアクセス集中などにより、画像の表示が止まる場合があります。</li> <li>本機のIP映像設定を変更した場合、一時的に画像の表示が止まる場合があります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>本機へのアクセス状況を確認し、中断可能なアクセスを停止してください。その後、パーソナルコンピュータのキーボードの[F5]キーを押して、設定値の取得要求を行ってください。(Windows)</li> <li>本機へのアクセス状況を確認し、中断可能なアクセスを停止してください。その後、パーソナルコンピュータのキーボードの[Command]+[R]キーを押して、設定値の取得要求を行ってください。(Mac)</li> </ul> </li> </ul>
画像がうまく更新されない、表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>以下の手順でインターネット一時ファイル(キャッシュ)を削除してください。(Windows) <ol style="list-style-type: none"> <li>Internet Explorerで[ツール] - [インターネットオプション]を選択する</li> <li>[全般]タブをクリックし、[閲覧の履歴]の[削除]ボタンをクリックする</li> <li>[閲覧の履歴の削除]ダイアログボックスで、[インターネット一時ファイル]チェックボックスをオンにして[削除]ボタンをクリックする</li> <li>[OK]ボタンをクリックする</li> </ol> </li> <li>以下の手順でインターネット一時ファイル(キャッシュ)を削除してください。(Mac) <ol style="list-style-type: none"> <li>Safariで[Safari] - [キャッシュを空にする]を選択する</li> <li>[キャッシュを空にしてもよろしいですか?]ポップアップの[空にする]ボタンをクリックする</li> </ol> </li> <li>ウイルスチェックソフトのファイアウォール機能などにより本機のポートがフィルタリングされている可能性があります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>本機のHTTPポート番号をフィルタリング対象外のポート番号に変更してください。</li> </ul> </li> </ul>
H.264画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>表示用プラグインソフトウェア「Network Camera View 3」がインストールされている環境で表示用プラグインソフトウェア「Network Camera View 4S」を削除した場合、H.264画像の表示が行われなくなります。その場合、「Network Camera View 3」を削除後、「Network Camera View 4S」のインストールを行ってください。</li> <li>インターネット経由でカメラとパーソナルコンピュータを接続していませんか? <ul style="list-style-type: none"> <li>[Internet mode(over HTTP)]の設定を[On]にします。</li> </ul> </li> </ul>
画像が乱れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝送路の輻輳などにより映像情報が適切に伝送されず、映像が乱れる場合があります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ネットワーク管理者にお問い合わせください。</li> </ul> </li> <li>伝送路にて映像パケットの順序入替が発生し、映像が乱れる場合があります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>インターネットサービスプロバイダーを、カメラ側とパーソナルコンピュータ側で同一のものにすることで回避できる場合があります。ネットワーク管理者にお問い合わせください。</li> </ul> </li> </ul>

症状	原因・対策
複数のWebブラウザを起動してH.264画像を表示したとき、1つのWebブラウザに複数のカメラ画像が切り替わり表示される	<ul style="list-style-type: none"><li>● パーソナルコンピュータのディスプレイアダプターならびにドライバーとの組み合わせにより、発生する場合があります。(Windows)</li><li>● この現象が発生した場合は、最初にディスプレイアダプターのドライバーを最新バージョンに更新してください。それでも解決しない場合は、以下の手順でハードウェアアクセラレータの機能を調節してください。 ここでは、Windows 7を例に説明します。ご使用の環境によっては、設定を変更できない場合もあります。<ol style="list-style-type: none"><li>1. デスクトップ上でマウスを右クリックし、メニューから[画面の解像度]を選択する</li><li>2. [詳細設定]をクリックする</li><li>3. [トラブルシューティング]タブを選択し、[設定の変更]をクリックする</li><li>4. [ユーザーアカウント制御]ダイアログボックスが表示された場合は、[はい]をクリックする(管理者アカウント以外でログオンしている場合は、パスワードおよび、必要に応じてユーザー名も入力し、[はい]をクリックする)</li><li>5. [ハードウェアアクセラレータ]の項目を一番左の[なし]に変更し、[OK]ボタンをクリックする</li></ol></li></ul>

## Web画面

お使いのパーソナルコンピュータのOSによっては、下記の現象が発生することがあります。現象が発生した場合は、それぞれの対応方法を実施してください。なお、下記の対応方法により、他のアプリケーションの動作に影響を与えることはありません。

下記の説明で使用している「情報バー」とは、Internet Explorerに表示されるメッセージバーのことです。(Windows)

- Internet Explorer

「情報バー」は、Internet Explorerの下方に表示されます。



症状	原因・対策
Internet Explorer 9.0/10.0/11.0で、下記メッセージの情報バーが表示される [このWebサイトは、'Panasonic System Networks Co.,Ltd.'からの'WebVideo Module'アドオンを実行しようとしています。]	<ul style="list-style-type: none"> <li>● [許可(A)]を選択してください。</li> </ul>
Internet Explorer 9.0/10.0/11.0で、下記メッセージの情報バーが表示される [このWebサイトは、'Panasonic System Networks Co.,Ltd.'からの'nvcv4SSetup.exe'アドオンをインストールしようとしています。]	<ul style="list-style-type: none"> <li>● [インストール(I)]を選択してください。セキュリティの警告画面が表示されますので、[インストールする(I)]ボタンをクリックしてください。</li> </ul>
ポップアップに不必要なステータスバーやスクロールバーが表示される	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Internet Explorerのセキュリティの設定画面を開き、[インターネット]を選択します。[レベルのカスタマイズ]ボタンをクリックし、[その他]の[サイズや位置の制限なしにスクリプトでウィンドウを開くことを許可する]で[有効にする]を選択し、[OK]ボタンをクリックしてください。警告画面が表示されますので、[はい(Y)]ボタンをクリックしてください。</li> </ul>
IP映像が表示用の枠と一致していない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 画像のDPI設定が120 DPI以上に設定されている場合は、正しく表示されない場合があります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● パーソナルコンピュータ画面上で右クリックし、[画面の解像度] - [テキストやその他の項目の大きさの変更]をクリックし、[小-100% (既定)]に設定してください。</li> </ul> </li> <li>● Internet Explorerのズーム機能における拡大レベルが100%以外に設定されている場合は、正しく表示されない場合があります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● Internet Explorerのメニューバーから[表示(V)] - [拡大(Z)]を選択し、[100%]をクリックしてください。</li> </ul> </li> </ul>
画面レイアウトが崩れている、または画面の一部のボタンが操作できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Internet Explorerのメニューバーから[ツール(T)] - [互換表示設定(B)]を選択し、本機を互換表示しないように設定してください。</li> </ul>

## 資料

## コネクタピンアサイン表

## 前面パネル

- 番号は、「各部の名前とはたらき」に合わせています。  
➡ 「前面パネル1」 (19ページ参照)

## 5 [INTERCOM]コネクタ

HA16RD-4P (76) (ヒロセ電機製)

➡ 「[INTERCOM]コネクタ」 (19ページ参照)

ピン番号	機能	備考
1	SHIELD	Carbon MIC : -1 dB Dynamic MIC : -5 dB • [AUDIO]メニューの[CCU INTERCOM TALK] > [MIC TYPE]にて、[DYN]、[ECM]、[CBN]から選択
2	TALK	
3	SHIELD	
4	RECEIVE	
5	NC	

## 背面パネル

- 番号は、「各部の名前とはたらき」に合わせています。  
➡ 「前面パネル2」 (20ページ参照)

## 2 [AUX]コネクタ

JAY-15S-1A3F(LF)(SN) (日本圧着端子製造機製)

ピン番号	機能	仕様	備考
1	TALLY YL OUT	オープンコレクター出力	➡ 「タリー、アラーム出力接続例」 (134ページ参照)
2	P6	備考欄参照	[MAINTENANCE]メニューの[AUX] > [FUNCTION]の設定が[WFM_TYPE-A+SD_ASPECT]、[WFM_TYPE-B+SD_ASPECT]の場合： • 波形モニターのプリセット設定ビット出力として動作 • オープンコレクター出力 [MAINTENANCE]メニューの[AUX] > [FUNCTION]の設定が[AUDIO GAIN+SD_ASPECT]の場合： • カメラマイクゲインの設定ビット入力として動作 • フォトカプラ入力
3	P5		
4	P4		
5	P3		
6	P2		
7	P1		
8	GND	グラウンド	
9	MODE2	フォトカプラ入力	➡ 「ダウンコンバートモードの設定」 (133ページ参照) ➡ 「モード入力接続例」 (134ページ参照)
10	MODE1	フォトカプラ入力	
11	GND	グラウンド	
12	ALARM	オープンコレクター出力	➡ 「タリー、アラーム出力接続例」 (134ページ参照)
13	TALLY R OUT	オープンコレクター出力	➡ 「タリー、アラーム出力接続例」 (134ページ参照)
14	TALLY G OUT	オープンコレクター出力	➡ 「タリー、アラーム出力接続例」 (134ページ参照)
15	GND	グラウンド	

## ■ ダウンコンバートモードの設定

ダウンコンバートモード	MODE1	MODE2
ローカル	オープン	オープン
レターボックス	ショート	オープン
スクイーズ	オープン	ショート
サイドパネル	ショート	ショート

ショート：8番ピン (GND) とショート

## ■ 波形モニターのパリセット設定

TYPE-A	AUX端子出力					
	P6	P5	P4	P3	P2	P1
PRESET1	ショート	ショート	ショート	ショート	ショート	オープン
PRESET2	ショート	ショート	ショート	ショート	オープン	ショート
PRESET3	ショート	ショート	ショート	ショート	オープン	オープン
PRESET4	ショート	ショート	ショート	オープン	ショート	ショート
PRESET5	ショート	ショート	ショート	オープン	ショート	オープン
PRESET6	ショート	ショート	ショート	オープン	オープン	ショート

TYPE-B	AUX端子出力					
	P6	P5	P4	P3	P2	P1
PRESET1	オープン	オープン	オープン	オープン	オープン	ショート
PRESET2	オープン	オープン	オープン	オープン	ショート	オープン
PRESET3	オープン	オープン	オープン	ショート	オープン	オープン
PRESET4	オープン	オープン	ショート	オープン	オープン	オープン
PRESET5	オープン	ショート	オープン	オープン	オープン	オープン
PRESET6	ショート	オープン	オープン	オープン	オープン	オープン

ショート：8番ピン (GND) とショート

## ■ AUDIO GAINの設定

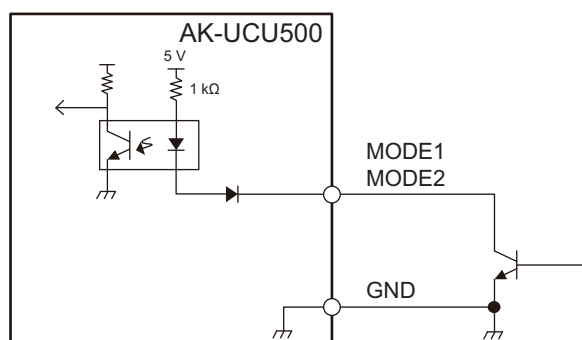
外部機器からカメラのMICゲインを制御することができます。

ゲインコントロール設定	P1	P2
無効	オープン	オープン
MIC1 有効	ショート	オープン
MIC2 有効	オープン	ショート
MIC1、2 有効	ショート	ショート

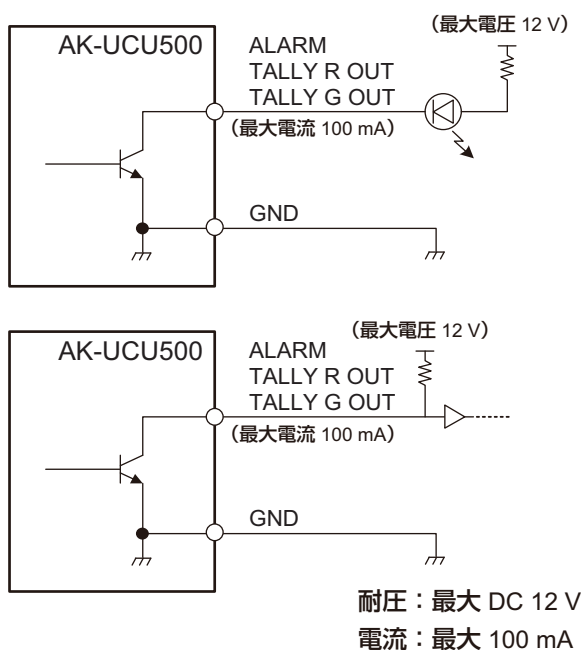
カメラのMICゲイン設定		トータルゲイン	P3	P4	P5
MIC GAIN	AMP				
60	0	60 dB	オープン	オープン	オープン
40	10	50 dB	ショート	オープン	オープン
40	0	40 dB	オープン	ショート	オープン
20	10	30 dB	ショート	ショート	オープン
20	0	20 dB	オープン	オープン	ショート

ショート：8番ピン (GND) とショート

### ■ モード入力接続例



### ■ タリ-、アラ-ム出力接続例



## 3 [TRUNK]コネクター

JEY-9S-1 A3F(LF)(SN) (日本圧着端子製造機製)

ピン番号	機能	信号の流れ	備考
1	TRUNK1_TX (C)	CAM → CCU	RS-422 / RS-232C ● メニューにて選択 ● RS-232C接続の場合は (C) 側に接続してください。(H) 側はオープンです。
2	TRUNK1_TX (H)	CAM → CCU	
3	TRUNK1_RX (H)	CCU → CAM	
4	TRUNK1_RX (C)	CCU → CAM	
5	GND		
6	TRUNK2_TX (C)	CAM → CCU	
7	TRUNK2_TX (H)	CAM → CCU	
8	TRUNK2_RX (H)	CCU → CAM	
9	TRUNK2_RX (C)	CCU → CAM	

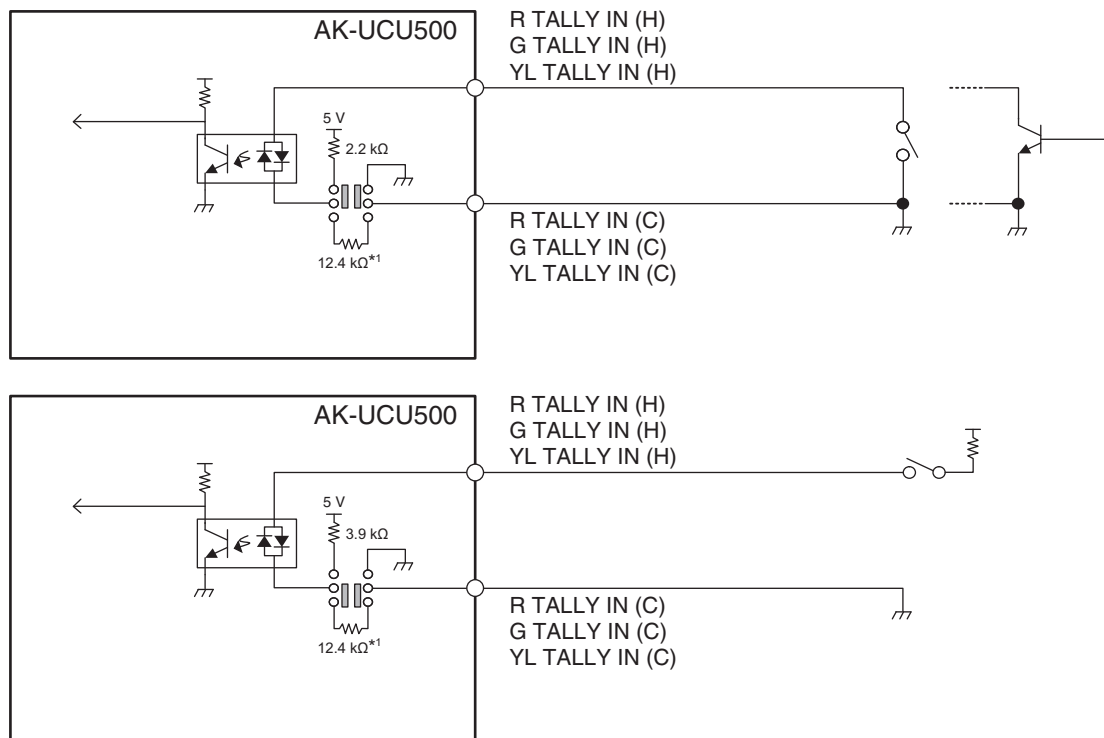
## 4 [COMMUNICATION]コネクター

JBY-25S-1 A3F(LF)(SN) (日本圧着端子製造製)

➡ 「[COMMUNICATION]コネクター」 (24ページ参照)

ピン番号	機能	信号の流れ	備考
1	INCOM ENG OUT (H)	CCU→SYSTEM	0 dBm、600 Ω (4 W) / 1 V [p-p]、200 Ω (RTS) 4 W / RTS / CLRCOM ● メニューにて選択
2	INCOM ENG OUT (C)	CCU→SYSTEM	
3	INCOM ENG (GND)		
4	INCOM ENG IN (H)	SYSTEM→CCU	
5	INCOM ENG IN (C)	SYSTEM→CCU	
6	PGM IN (H)	SYSTEM→CCU	0 dBm/-20 dBm、600 Ω ● メニューにて選択
7	PGM IN (C)	SYSTEM→CCU	
8	PGM IN (GND)		
9	GND		
10	NC		
11	R TALLY IN (H)	SYSTEM→CCU	ON : ショート/TTL(H)/24 V ➡ 「タリー入力接続例」 (136ページ参照) OFF : オープン/TTL(L)/0 V
12	R TALLY IN (C)	SYSTEM→CCU	
13	GND		
14	INCOM PROD OUT (H)	CCU→SYSTEM	0 dBm、600 Ω (4 W) / 1 V [p-p]、200 Ω (RTS) 4 W / RTS / CLRCOM ● メニューにて選択
15	INCOM PROD OUT (C)	CCU→SYSTEM	
16	INCOM PROD (GND)		
17	INCOM PROD IN (H)	SYSTEM→CCU	
18	INCOM PROD IN (C)	SYSTEM→CCU	
19	PGM2 IN (H)	SYSTEM→CCU	0 dBm/-20 dBm、600 Ω ● メニューにて選択
20	PGM2 IN (C)	SYSTEM→CCU	
21	PGM2 IN (GND)		
22	YL TALLY IN (H)	SYSTEM→CCU	ON : ショート/TTL(H)/24 V ➡ 「タリー入力接続例」 (136ページ参照) OFF : オープン/TTL(L)/0 V
23	YL TALLY IN (C)	SYSTEM→CCU	
24	G TALLY IN (H)	SYSTEM→CCU	
25	G TALLY IN (C)	SYSTEM→CCU	

## タリール入力接続例



\*1 : 等価回路

## 5 [ROP]コネクタ

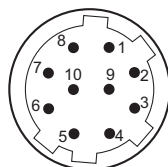
HR10G-10R-10SC (71) (ヒロセ電機製)

➡ 「[ROP]コネクタ」 (24ページ参照)

ピン番号	機能	信号の流れ
1	ROP CONT (H)	CCU→ROP
2	ROP CONT (C)	CCU→ROP
3	ROP DATA (H)	ROP→CCU
4	ROP DATA (C)	ROP→CCU
5	NC	
6	NC	
7	NC	
8	NC	
9	+16 V OUT	CCU→ROP
10	GND	

- ケーブル側のコネクタ

HR10A-10P-10P (73)





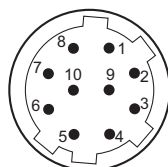
## 6 [MSU]コネクタ

HR10G-10R-10SC (71) (ヒロセ電機製)

➡ 「[MSU]コネクタ」 (24ページ参照)

ピン番号	機能	信号の流れ
1	MSU CONT (H)	CCU→MSU
2	MSU CONT (C)	CCU→MSU
3	MSU DATA (H)	MSU→CCU
4	MSU DATA (C)	MSU→CCU
5	TALLY R	CCU→MSU
6	TALLY G	CCU→MSU
7	HEAD POWER	CCU→MSU
8	ALARM 1	CCU→MSU
9	ALARM 0	CCU→MSU
10	GND	

- ケーブル側のコネクタ  
HR10A-10P-10P (73)



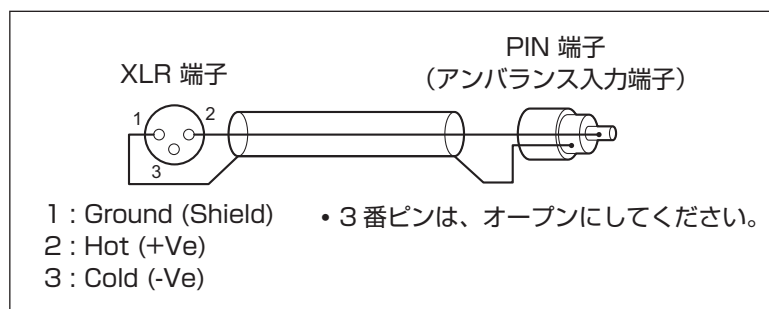
## 7 [MIC1], [MIC2]コネクタ

HA16PRM-3SG (71) (ヒロセ電機製)

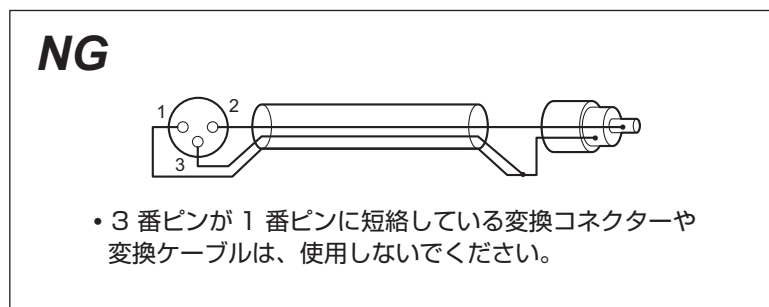
➡ 「[MIC1], [MIC2]コネクタ」 (24ページ参照)

ピン番号	機能	信号の流れ	備考
1	SHIELD		0 dBm, 600 Ω
2	HOT	CCU→SYSTEM	
3	COLD	CCU→SYSTEM	

- 外部機器のアンバランス入力端子に接続する場合は、下の図のように接続してください。



- 市販されている変換コネクタや変換ケーブルには、3番ピンが1番ピンに短絡しているものがあります。これらの変換コネクタや変換ケーブルを使用すると、故障の原因になります。



## 8 [CAMERA]コネクタ

AK-UCU500 : OPS2404-PR (多治見無線電機製)

AK-UCU500S : FXW.3K.93C.TLM (LEMO)

➡ 「[CAMERA]コネクタ」 (24ページ参照)

ピン番号	機能	信号の流れ
1	光ファイバー	CAM→CCU
2	光ファイバー	CCU→CAM
3	制御線	CCU↔CAM
4	制御線	CCU↔CAM
5	AC 240 V	CCU→CAM
6	AC 240 V	CCU→CAM

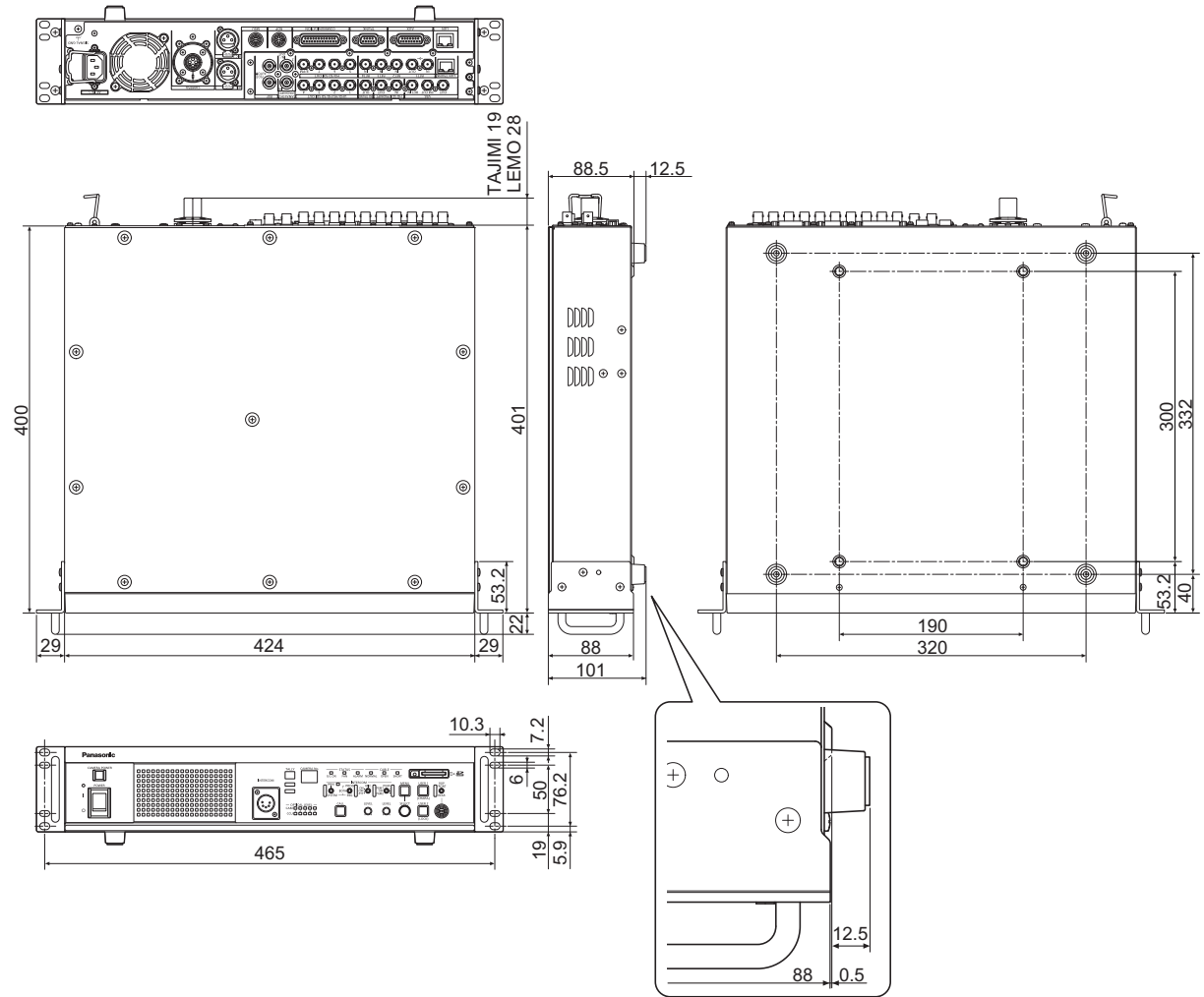
## 前面部G/L ONインジケータ表示仕様

○ : 点灯 × : 点滅 - : 消灯

FORMAT	CCU MODE	REF-IN							入力なし
		1080/59i	1080/50i	1080/23psf	525/59i	625/50i	720/59p	720/50p	
UHD	2160/59.94p	○	×	×	○	×	×	×	-
	2160/29.97p	○	×	×	○	×	×	×	-
	2160/23.98p	×	×	○	○	×	×	×	-
	2160/50p	×	○	×	×	○	×	×	-
	2160/25p	×	○	×	×	○	×	×	-
HD	1080/59.94p	○	×	×	○	×	×	×	-
	1080/59.94i	○	×	×	○	×	×	×	-
	1080/29.97psF	○	×	×	○	×	×	×	-
	1080/23.98p over 59.94i	○	×	○	○	×	×	×	-
	480/59.94i	○	×	×	○	×	×	×	-
	1080/23.98psF	×	×	○	○	×	×	×	-
	720/59.94p	×	×	×	○	×	○	×	-
	1080/50p	×	○	×	×	○	×	×	-
	1080/50i	×	○	×	×	○	×	×	-
	1080/25psF	×	○	×	×	○	×	×	-
	576/50i	×	○	×	×	○	×	×	-
720/50p	×	×	×	×	○	×	○	-	
HS	1080/239.76p	○	×	×	○	×	×	×	-
	1080/200p	×	○	×	×	○	×	×	-

## 外形寸法図

単位：mm



## 保証とアフターサービス（よくお読みください）

故障・修理・お取扱い・メンテナンスなどのご相談は、  
まず、**お買い上げの販売店**へ、お申し付けください。

お買い上げの販売店がご不明の場合は、当社（裏表紙）までご連絡ください。

※内容により、お近くの窓口をご紹介させていただく場合がございますので、ご了承ください。

### ■ 保証書（同梱印刷物に添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ずお確かめのうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。

内容をよくお読みいただいたうえ、大切に保管してください。

万一、保証期間内に故障が生じた場合には、保証書記載内容に基づき、無料修理させていただきます。

**保証期間: お買い上げ日から本体1年間**

### ■ 補修用性能部品の保有期間 [8年]

当社は、カメラコントロールユニットの補修用性能部品を、製造打ち切り後、8年保有しています。

※ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### ■ 保守・点検

- 保守・点検は機器の機能を常に良好な状態に維持し、お客様が安心してご使用していただくためのものです。
- 部品の劣化、ごみ、ほこりの付着などにより突発的な故障、トラブルを未然に防ぐとともに、安定した機能、性能の維持のために、定期的な保守・点検を行ってください。
- 保守・点検（有料）についての詳しい内容は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 修理、保守、点検時には、情報漏えいしては困る本体設定情報はあらかじめ削除し、SDメモリーカードを外して、ご依頼ください。

## 修理を依頼されるとき

この取扱説明書を再度ご確認くださいのうえ、お買い上げの販売店までご連絡ください。

### ■ 保証期間中の修理は...

保証書の記載内容に従って、修理させていただきます。詳しくは、保証書を参照してください。

### ■ 保証期間経過後の修理は...

修理により、機能、性能の回復が可能な場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容	
品名	カメラコントロールユニット
品番	AK-UCU500 / AK-UCU500S
製造番号	
お買い上げ日	
故障の状況	

# 定格

電源	AC (～) 100 V - 240 V、50 Hz/60 Hz
消費電力	500 W (カメラ接続なし : 70 W)
カメラへの供給能力	AC (～) 240 V (許容差=5%)、1.46 A、50 Hz/60 Hz

  は安全項目です。

動作温度	0℃～40℃
湿度	10%～90% (結露なきこと)
外形寸法 (幅×高さ×奥行)	424 mm × 88 mm × 401 mm (突起部含まず)
質量	約8.8 kg
映像出力	3G/HD/SD-SDI 7系統 (HD信号のみエンベデッドオーディオに対応)
	HD/SD-SDI 1系統 (ピクチャーモニター出力と共用*2。HD信号のみエンベデッドオーディオに対応)
	アナログコンポジット 2系統 (ピクチャーモニター出力1系統共用*2)
HD TRUNK出力	HD-SDI 1系統 (UHD/HSモード時は使用不可)
リターン入力	3G-HD/HD/SD-SDI 4系統 (RET1入力はアクティブスルー出力あり)
	アナログコンポジット 1系統
プロンプター入力	HD-SDI 1系統 (アクティブスルー出力あり)
	アナログコンポジット 2系統 (1のスルー出力と2の入力はコネクタ共用*2) 本機の電源がOFFのときは終端されません。スルー出力しません。
リファレンス入力	BB (ブラックバースト) /3値*1 1系統 (自動終端、上側のコネクタに接続。BB/3値を自動認識、ループスルー出力あり)
マイク出力	0 dBm/600 Ω 2系統 (XLR、3ピン、オス)
コミュニケーション	インターカム入出力 (ENG/PROD、0 dBm、600 Ω (4 W) /1 V [p-p]、200 Ω (RTS) 、4 W/RTS/CLRCOM) 2系統*2
	PGM入力 (0 dBm/600 Ω) 2系統
	タリー入力 (Red、Green、Yellow) 各1入力
AUX	WFM制御 6 bit (オープンコレクタ出力、カメラマイクゲイン設定と端子共用*2)
	カメラマイクゲイン設定入力 5 bit (フォトカブラ入力、WFM制御と端子共用*2)
	ダウンコンバート方式設定入力 2 bit (フォトカブラ入力)
TRUNK	RS-422/RS-232C 2系統*2
FRONT ROP	RS-422 1系統、DC16 V出力 (メニューおよび前面部の[ROP FRONT/REAR]切り替えスイッチによりREAR ROPと択一選択)

REAR ROP	RS-422 1系統、DC16 V出力（メニューおよび前面部の[ROP FRONT/REAR]切り替えスイッチによりFRONT ROPと択一選択）
MSU	RS-422 1系統、制御用GPI
LAN TRUNK	光ケーブル経由でカメラ側とLAN接続*3 1系統、100BASE-TX、1000BASE-T
LAN	パーソナルコンピューター接続、Web配信用*3 1系統、10BASE-T、100BASE-TX（パーソナルコンピューターと直接接続する場合はクロスケーブルを使用）

\*1：リファレンス入力のBB（ブラックバースト）信号と3 値同期信号は、自動で認識されます。

\*2：設定により択一選択になります。

\*3：[CCU MODE]が[2160/23.98p]、[2160/23.98psf]、[1080/23.98p]、[1080/23.98psF]のときはIP映像は配信できません。

 **NOTE**

- 接続ケーブルの最大長さにつきましては、販売店にご相談ください。

## 索引

## ■ A

ACインレット	24
ANALOG GAIN	91
ANALOG PROMPT1 INコネクター	22
ANALOG PROMPT2 IN/OUTコネクター	22
AUDIO	82
AUTO表示	36
AUX	90
AUXコネクター	24, 132

## ■ B

BAR ID	72
--------	----

## ■ C

CABLEインジケータ	20
CALLボタン	20
CAMERA No.ディスプレイ	19
CAMERA POWERボタン	19
CAMERAコネクター	24, 138
CCU INTERCOM RECEIVE	83
CCU INTERCOM TALK	83
COMMUNICATION	84
COMMUNICATIONコネクター	24, 135

## ■ H

HD CHROMA	81
HD DETAIL	78-79
HD PHASE	66
HD SDI PROMPT INコネクター	22
HD SDI PROMPT OUTコネクター	22
HD SKIN TONE DTL	80-81
HD TRUNK OUTコネクター	22
HD/SD SDI OUTコネクター	22

## ■ I

INCOM LEVEL調整ダイヤル	20
INITIALIZE	97
INTERCOM1	85
INTERCOM2	86
INTERCOMコネクター	19, 132
IP簡単設定ソフトウェア	100
IP接続	17

## ■ L

LAN TRUNKコネクター	23
LANコネクター	24
Live画面	106

## ■ M

MAINTENANCE	87
MENUボタン	21
MIC OUT	82
MICコネクター	24, 137
MICスイッチ	20
MONITOR	74
MSUコネクター	24, 137

## ■ N

ND/CC NAME	91-92
NETWORK	93

## ■ O

OPERATION	45
OPTICAL LEVELインジケータ	19
OUTPUT FORMAT(HD)	56
OUTPUT FORMAT(HD_HDR)	62
OUTPUT FORMAT(HS)	55
OUTPUT FORMAT(HS_HDR)	60
OUTPUT FORMAT(UHD)	53
OUTPUT FORMAT(UHD_HDR)	58

## ■ P

PGM	86
PGM LEVEL調整ダイヤル	20
PGMスイッチ	20
PM OPERATION STATUS	95
PM VIEW SETTING	94-95
POWERスイッチ	19
POWERランプ	19
PRIV/SYSTEM切り替えスイッチ	20
PRIVインジケータ	20
PROD/BOTH/ENG切り替えスイッチ	20

## ■ R

REFコネクター	23
RET1 OUTコネクター	22
RET1~4 INコネクター	22
RETURN SELECT	73
ROP FRONT/REAR切り替えスイッチ	21
ROPコネクター	21, 24, 136

## ■ S

SD CARD	98
SD DETAIL	66
SD PHASE	67

SELECTダイヤル .....	21	表示 .....	38
SETTING .....	64-65	メモリーカードアクセスランプ .....	21
SETUP .....	88	メモリーカードスロット .....	21
Setup画面 .....	110		
SIGNAL GND端子 .....	24	<b>ら</b>	
STANDBY INTERCOM .....	84	冷却ファン .....	24
START UP .....	88		
STATUSインジケータ .....	20		
SYSTEM .....	96		
SYSTEM MODE .....	46		
<b>T</b>			
TALLYランプ .....	19		
TRUNKコネクタ .....	24, 134		
<b>U</b>			
UHD CHROMA .....	77		
UHD DETAIL .....	75		
UHD SETTING .....	75		
UHD SKIN TONE DETAIL .....	76-77		
UHD/HS/HD/SD SDIコネクタ .....	22		
USER1、2ボタン .....	21		
<b>V</b>			
VBS OUTコネクタ .....	22		
VBS PM OUTコネクタ .....	22		
VBS RET INコネクタ .....	22		
VERSION .....	93		
<b>W</b>			
WARNING .....	27		
Web画面 .....	100		
<b>あ</b>			
アイリス .....	28		
オペレーション表示 .....	35		
<b>さ</b>			
状態表示 .....	29		
状態表示画面 .....	29		
シリアル接続 .....	17		
ステータス .....	30-34		
接続 .....	17		
<b>は</b>			
ピクチャーモニター .....	25		
表示用プラグインソフトウェア .....	102		
付属品 .....	13		
<b>ま</b>			
メニュー			
操作 .....	37, 39		



**パナソニック コネクト株式会社**

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎ 0120-872-233

© Panasonic Connect Co., Ltd. 2016-2022